

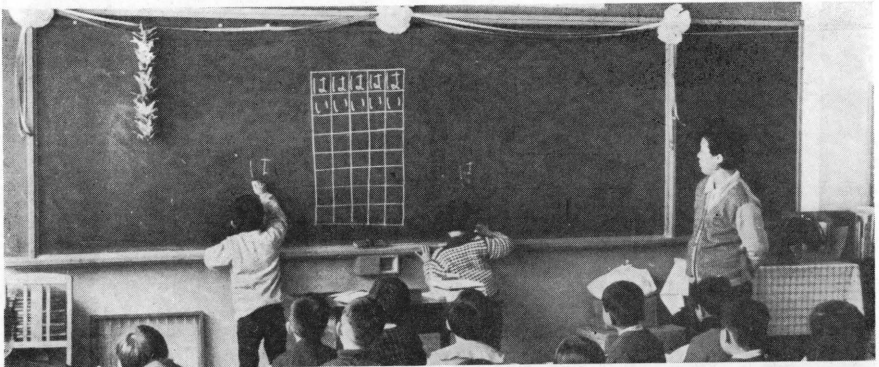
報 友 友 友

第 141 号

昭和45年 4 月号

編集と発行
山形県最上郡舟形町舟形 276
舟形町役場管理課
TEL (舟形) 4.29.102番

印刷所 山形市双月町2丁目7番20号 大場印刷所



黒板

◇ 入学

はじめてのこくばんにむかう。
おそるおそるチョークをてにも
つ。

おもいきってかいてみた。

「は」から「い」と、じはちいさ
くなつてしまった。

それでも、せんせいは「とてもじ
ょうずにできました」とほめてく
れました。

こんどからは、もつとおおきなじ
で、どんだんかこうとおもいま
す。

◇ 卒業

誰からとはなしに、九年間使
なれた黒板に、卒業の感想や、常
に考えていることを、同僚や後輩
に、そして先生や異性に語るかの
ように書き綴っていた。十分と
たたぬうちに黒板は活字と絵で埋
まってしまう。

◇

一年生の「はい」と義務教育卒
業生の黒板を、じっと見つめると
き、私達の学生時代を思い出させ
られると同時に、十五、十六才は
成長の激しい年代だけに、常にそ
の心的的確に理解出来るように務
めなくてはと、しみじみ考えさせ
られるのである。

今年町予算 一般会計 国保会計 水道会計

2億6千8百万円 6千3百21万円 6千7百78万円

昭和四十五年度の一般会計、特別会計各予算は三月定例町議会で議決されましたので、各予算のあらましをお知らせいたします。

◇一般会計
四十五年度の当初予算は四十四年度の当初予算より五千四百五十万円増の総額二億六千八百八十万円と当初予算としては最大の予算となりました。その歳入、歳出のおもなものは次のとおりです。

◎歳入
町民税、固定資産税の税率を引下げ、税の軽減を図る。

◎歳入のおもなものとして町民税は税率の引き下げにより前年度より十三万七千円の減収となり、

一千二百八十八万円を見込んでいます。町の財源の大半を占める地方交付税は前年度より三千四百九十九万円増の一億四千八百八十万円と予算総額に対して五十五、五%となつています。そのほかの項目も別表のとおり順調なのびを示しています。

◎歳出
歳出の款別のおもな事業、補助金は次のとおりです。

◎総務費 役場前消雪工事外に七十五万円、交通安全待避所設置工事三十万円、公共施設建築基金に五百万円を計上。

◎民生費 重症身心障害児養育扶助十二万円、老人家庭奉仕員設置十七万四千円、西又へき地保育所

開設費五十六万七千円など。

◎衛生費 母子健康センター開設費五百八十七万七千円、ごみ処理用地購入四十万円、簡易水道事業繰入金一千五百八十八万五千円など

◎農林水産業費 水稲病害虫共同防除事業補助三十万円、農業協業化育成事業補助三十万円、農産物損害防止事業補助十五万円、災害経営資金利子補助六十七万一千円、人工授精師設置補助十五万円、放牧料補助十万円、畜牛導入補助三十万円、農道、水路改良工事補助百三十七万四千円、基盤整備事業補助四十万円、土地改良事業補助三十万円、畜業経営近代化施設事業補助三十二万円、養

蚕振興補助十五万円、桜桃組合共同防除事業補助十万円、林業振興事業補助二十五万円、水産振興事業補助十万円、地籍調査測量委託費二百五十四万円など。

◎商工費 猿羽根山観光整備事業二百八十一万円、観光施設整備事業補助三十万円、商工振興事業補助三十万円、亜炭振興事業補助三十万円。

◎消防費 小型可搬ポンプ購入五十三万円、ポンプ置場建設工事七十万円、防火水車を建設工事三十万円、警備台建設工事二十六万円、防火水龍、水さう補修工事三十万円、各部運営補助二十一万円、消火栓設置補助六十一万円、地すべり指定地区移転補助百三十万円。

歳入	款	比較			本年度 構成比 %
		本年度 予算額 千円	44年度 当初 千円	比	
1. 町	税	50,036	49,454	582	18.7
2. 自動車取得税交付金		3,000	2,600	400	1.1
3. 地方交付税		148,870	117,310	31,490	55.5
4. 交通安全対策特別交付金		90	110	△20	
5. 分担金及び負担金		2,326	1,552	774	0.9
6. 使用料及び手数料		4,360	3,458	902	1.6
7. 国庫支出金		17,441	14,655	2,786	6.5
8. 県支出金		7,316	4,637	2,679	2.7
9. 財産収入		105	140	△35	
10. 寄付金		3,215	955	2,260	1.2
11. 繰越入金		1,041	4,000	△2,959	0.4
12. 諸収入		23,870	11,729	12,141	8.9
13. 町債		6,400	2,900	3,500	2.4
合 計		268,000	213,500	54,500	100.0

歳出	款	比較			本年度 構成比 %
		本年度 予算額 千円	44年度 当初 千円	比	
1. 議会費		7,521	5,613	1,908	3.0
2. 総務費		59,232	47,522	11,710	22.1
3. 民生費		34,245	25,690	8,555	12.8
4. 衛生費		23,585	17,188	6,397	8.8
5. 労働費		321	302	19	1.9
6. 農林水産費		21,773	17,925	3,848	8.1
7. 商工費		4,755	2,896	1,859	1.8
8. 土木費		34,043	33,398	645	12.7
9. 消防費		10,946	9,542	1,404	4.1
10. 教育費		38,424	36,085	2,339	14.3
11. 災害復旧費		9,952	762	9,190	3.7
12. 公債費		15,203	13,551	1,652	5.7
13. 諸支出金		1,500	0	1,500	0.5
14. 予備費		6,500	3,026	3,474	2.3
合 計		268,000	213,500	54,500	100.0

歳入	款	比較		
		本年度 予算額 千円	44年度 当初 千円	比
1. 国民健康保険税		26,400	21,800	4,600
2. 使用料及び手数料		8	8	—
3. 国庫支出金		33,967	23,658	10,309
4. 県支出金		11	11	—
5. 財産収入		124	121	3
6. 繰入金		1,500	1,500	—
7. 繰越金		1,000	310	690
8. 諸収入		205	57	148
合 計		63,215	47,465	15,750

歳出	款	比較		
		本年度 予算額 千円	44年度 当初 千円	比
1. 総務費		4,708	4,101	607
2. 保険給付費		54,445	39,389	15,056
3. 保健施設費		3,559	3,190	369
4. 基金積立金		85	85	—
5. 公債費		1	9	△8
6. 諸支出金		30	30	—
7. 予備費		287	661	△274
合 計		63,215	47,465	15,750

放牧に出して 畜産経営の基礎を

昨年、本町より乳牛一九頭、和牛一頭が委託放牧されました。最上町営前森放牧場が、五月二日から開場になります。

今春は、更に草地が拡充され、一六五ヘクタールの広大な緑のじゅうたんに、約四〇〇頭の乳、和牛が放たれ、一〇月下旬まで風雨に耐え、頑健な体を作つて酪農や子取り、肥育の立派な素畜となつて下山することでしょう。

とくに、運動と日光を最も必要とされる育成牛をお持ちの方は、将来の基礎を作るため是非共放牧してもらいたいものです。

放牧料金(日額)は、次表のとおりですが、今年度より畜産振興策の一つとして一年につき日額平均二〇円の補助金を支拂いたします。尚、放牧申込みは、農事実行組合長さんを通して産業課まで、〆切り期日は、四月三十日とします。

◎土木費 グレイド購入五百三十万円、道路改良工事として、太郎野線四百万円、二ツ屋大平線五十五万円、幅線八十万円、沢内線七十五万円、舟形横町流雪溝工事百五十万円、舟形横町流雪溝工事百五十万円、長沢線六十五万円、本合線線防し心工事百二十万円、太郎野、長者原線局部補装工事三十万円、沢内線補装工事五十四万円、三光堰橋架換工事八十万円、元屋敷橋架換工事六十万円、公営住宅建設工事八百六十一万五千円

◎教育費 舟形小窓わく塗装工事外十五万円、長沢小学校舎修理十、十三万円、西又分校ステイジ増築工事八十四万円、長沢小便所改築工事百五十万円、舟形中屋棟修理工事三十八万三千円、長沢中床張替工事外十七万四千円、堀内中寄宿舍一部改修工事四十万円、連合青年団育成補助十万円、青年研修補助十万円、公民館補修、運営補助十万円

◎災害復旧費 大平道路復旧に二百八十八万円、農地の災害復旧として百九十九万五千円、中袋四十六万一千円、馬形四十四万七千円、沢内四十二万二千円、道路の災害復旧では松橋次子線八十一万二千円、瀬見線九十六万六千円、本合線線十五万円、長沢線二十万円、黒森線二十万円、長者原線十、十二万円、柏木山線十、十二万円、線十、十二万円、実栗屋渡船場十五万円、河川災害復旧は松原沢川百九十二

七千円、沢内川五十六万五千円となっております。

◇国民健康保険特別会計
保険給付費の増加により年々予算規模も増大する一方ですが本年度の予算から見た歳入は保険税で前年度より四百六十万円多い二千六百四十万円、国庫支出金で一千三十三万九千九百三十三円、繰入金で七十七万円を見込んでいます。歳出では保険給付費で一千五百五十六万二千円多くなっています。

◇簡易水道特別会計
四十四年度よりの継続事業として本年度施設工事を完了すべく、歳入歳出ともに六千七百八十七千円を計上いたしております。

歳入	款	比較		
		本年度 予算額 千円	44年度 当初 千円	比
1. 事業収入		2,860	2,860	—
2. 国庫支出金		20,739	14,600	6,139
3. 繰越金		11,585	8,000	3,585
4. 繰越収入		1	1	—
5. 諸収入		2	2	—
6. 町債		32,600	22,400	10,200
合 計		67,787	45,000	22,787

歳出	款	比較		
		本年度 予算額 千円	44年度 当初 千円	比
1. 事業管理費		2,719	2,719	—
2. 施設費		64,005	45,000	19,005
3. 公債費		1,063	0	1,063
合 計		67,787	45,000	22,787

牛種	令	月	まで	以上
和牛	乳牛	10ヶ月	60円	70円
		11ヶ月	80円	90円
乳牛	令	11ヶ月	60円	70円
		18ヶ月	80円	90円

進む米の生産調整

協力に感謝

さしもの大雪も四月に入るや、連日暖い天気に恵まれあらかた消え失せ、ようやく苗代の水もぬるんできたようです。

今年の稲作は、日本始まって以来「生産調整」と、稲に一つ、七、八月の出穂期前後に予想される低温などの不順天候で、前途多難を思わせずとも、皆さんと共にこの難局を切りぬかねばなりません。

米の生産調整については、部落座談会やチラシなどでそのあらましが充分ご理解いただいたと思いますが、ただ今産業課で部落毎の調整数量のとりまとめには、いって、中間報告により、ほほ各部落共好調な調整進行状況であり農家の皆さんのご理解ある協力に心から感謝しております。

目標達成は基盤整備で

目標達成一番乗りをした紫山部

落は、部落座談会後、町内会長さんを中心に話し合いを進めたところ、町から示された調整目標数量について、基盤整備を優先してやる方とか、休耕を希望する方の面積をまず把握し、不足分を部落内で消化する「部落内調整」の方法で目標以上の面積を休耕することになったのです。

町でも紫山町内会のように、ただ単に何もしないで休耕するのではなく、基盤整備の通年施工などで圃場を整備することにより、大型機械の導入を容易にし、将来の稲作経営の安定を図るための休耕を高く評価するとともに、是非他町内にもお奨めしたいものです。

そのことについては、さきの部落座談会でもお話し致しました通り、町の方針として基盤整備のため休耕する分については次のような助成策を打ち出しました。

昨年まで10アール当り、二千元の補助金を五千元に引き上げ、助成対象面積については、将来までの一団地（ヘクター）を圃場の条件を考慮して、30/50アール以上で緩和しましたので、大変やりやすくなり、大いに活用していただくこと

部落別生産調整目標数量及び目標減反面積

町内別	3ヶ年平均政府 売渡実績数量 44.45年新規作 付取穂量	部落別調整 目標数量	部均反収	部落別減反 目標面積
野幅	107,900kg	3,374kg	450kg	80 a
長尾	130,270	4,039	450	93
内山	77,960	2,428	450	61
長沢	128,500	3,938	430	97
長沢	249,570	7,754	460	175
長沢	100,111	3,111	460	70
長沢	74,381	2,316	460	53
経壇	125,324	3,900	430	93
一閃	353,164	10,972	480	235
舟形	102,725	3,197	480	71
舟形	102,126	3,258	480	73
舟形	121,821	3,793	490	84
舟形	86,893	2,706	470	60
紫山	377,482	11,782	470	252
紫原	383,211	11,880	470	252
折原	263,784	8,153	430	193
長者	458,578	14,215	480	302
福寿	501,420	15,587	500	313
堀内	110,920	3,454	460	77
洲崎	128,260	3,977	450	96
瀬内	40,700	1,262	450	28
本堀	23,460	729	490	16
馬形	37,780	1,171	470	25
実栗	113,840	3,526	420	82
横山	44,560	1,381	440	31
真木	99,000	3,069	480	63
開野	91,060	2,961	480	63
西又	59,200	1,834	400	48
松橋	40,800	1,265	400	32
合計	4,532,800kg	141,032kg		3,118 a

ただし、基盤整備完了後の一枚の面積は、原則として10アール以上であることは変わりありません。町では生産調整のとりまとめを四月二十五日頃までに完了したいと考えて、各町内と充分に連絡をいって進めています。ご連絡をいっておられた方々も大部分帰宅なさったことでしょうか。

より一層のご協力

部落内で更にお話し合いをしていただき、農家の皆さんが安心して米作りを続けるため、どうして米食管法を守らなければならないことと、将来の稲作機械化一貫作業体系の基礎を築くためにも、今

後より一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。参考までに部落別生産調整目標数量と目標減反面積を掲げます。

三番目以降の赤ちゃんに

県より

誕生祝金を贈呈

「丈夫な赤ちゃんをどんどん生んで下さい」と果が昭和四十五年度より児童が心身ともに健やかに、あたたかい家庭環境の中で生まれ育てられるために、よい子誕生祝金贈呈事業制度が発足しました。

この制度は、父又は母の子が現に二人以上養育されている世帯において第三子以降の出生子に、県からよい子祝金として、三千元が贈られるものです。

又町の国民健康保健においても第三子に關係なく四月一日以降生まれた赤ちゃんに対して従来までの二千元を、八千円アップして一万元的の助産費が支給されることに決定しました。これは町時の過疎対策の一つであると同時に、丈夫で元気な赤ちゃんを生み育てていただきたいという願いから今回改正されたものもあります。

高県祝金制度第一号は、西堀の加藤金次郎さん(三女広美ちゃん)に贈られました。

郷里と心で結ぶ

ふながた友の会



(役員を代表してひとこと)

昨年七月十三日、郷里舟形の山河と生活を共にした人々が心の交流をはかりながら、互いの勇気づけと郷土の発展に寄与しようとして、ふながた友の会が誕生いたしました。以来目を追って毎に在京者の間で好評を博し、本年四月五日の第二回友の会総会も東京都港区麻

布会館に於て、三百二十名が参加し、町からも町長、助役、副議長が出席のもと大成功のうちに開催されました。

井上菊彌副会長の開会のあいさつに続いて叶内安彦会長は、私たちの郷里舟形は、のどかな環境の中にも、一見さみしさもかくせない地ではありますが、昨年より新庄館にある猿羽根山を大々的に開発しようという考えをお聞きし、我々もこのような町の仕事に対して、出来る限りのバックアップをしてやりたいと考えて居るところであります。今後役員をはじめ会員の賛同を得ながら、郷里のこと、そして友の会の発展のために頑張っていきたいと思っております。出来れば次の総会は、是非ふながたを訪れるの機会に、またも考えを返して居ります。今日は落語家の月の家田鏡、五月みどり、小松みどりも万難を排して駆けつけてくれました。ひっきり返るほどにきやかに敬談されますようお願い申し上げます、とあいさつ。



舟形は心ふるさと語る月の家田鏡

来賓を代表して沢内町長は、皆様の郷里舟形は、まだ一米以上の雪におおわれ居りますが、皆様の実家は開田等もあり、所得が増大し、決して他町村に劣ってはいません、どうか安心して御仕事を励み、気安く舟形を訪れて戴きたいと思っております。猿羽根山の観光につきましても、天下の名公園にしようとして、昨年の舗装や、大鳥居の建立も実現したいと思っております。その外に天望台や最上川の利用、更に明治神宮より、あやめをお譲り戴くなど、町民一体となり、着々とその歩を進めて居るところで御座居りますので、皆様の今日まで御成功なされた力を我が町に貸して戴きまして、町発展のため頑張るつもりで御座居りますので何卒よろしく御願い申し上げます。

次期総会は舟形というお話しをお聞きしましたが、皆様が舟形を訪れる時には、きつと期待に迎える迎える、出来ることと存じます。今日は、楽しい、そして忘れること、その出来ないうちの会になることを期待してやみませんと、お祝いのことばをのべられました。

この時、節子夫人(一の岡出身)を従えておかけつ月の家田鏡は、二人の結ばれる過程を落語調でおもしろおかしく話される中に舟形町、友の会の発展に心から言葉を送り、万策の拍手をあびました。五月みどり、小松みどりも舟形の思い出話や、数々のヒット

いる私共にとって、あの懐かしい最上川の異国歌は何ともいえない胸にジーンと来るのを感じました。

数々の催し、つきたての納豆餅、どれ一つと、筆や言葉ではいってはいけませんので粗筆を走らせてお礼申し上げます。

こんなふるさとを持って本当に幸せだと思えます。私で出来ることとありますが、今後共郷土とのつながりをより深めたい、会員の心の寄り所として益々御発展あらんことをお祈りするとともに、今会議の準備にあられた役員諸氏に対して心から感謝の意を表する次第であります。



ユマ餅で舌もどろけず

昨年第一回も同いなくて仕方がありませんでしたが、こんな年で行って足がつかないなどと思いついては恥かしくなるといって、今年も思い切ってお出でしていただきました。とても盛大な会でしたので、本気で行って良かったと思ひ、うれしさのしきで時間の過ぎるのが全く判らないほどでした。

三十年も前舟形から籍がぬけて

山形県心身障害者 扶養共済制度の

あらましとおすすぬ

心身障害児(者)をもつ方々の最大の不安は、自分に万一のことがあったり、廃疾になつた場合、心身障害児(者)の面倒を誰がみてくれるかというところである。県では、保護者にそのようなことがあつた場合に、心身障害児(者)により生活の安定と福祉の増進をはかり、少しでもその不安を軽くしようと考え、このたび、山形県心身障害者扶養共済制度を設け昭和四十五年四月一日から発足いたしました。この制度のあらましは次のとおりですので、関係の保護者のご加入をおすすぬします。

(一)加入できる者 (二)加入する者 (三)掛金の額 (四)加入者の心身障害児(者)より先に死亡したる場合 (五)加入者の心身障害児(者)に對し、終生毎月二万円の年金が支給される額 (六)心身障害児(者)が加入者より先に死亡した場合 (七)加入期間が一年以上の場合 (八)加入料 (九)加入申込 (十)役場福祉係までお申込下さい。加入申込の締切は、四月、七月、十月、翌年二月の各末日になってまいります。

Table with 4 columns: 年令, 金, 額. Rows for 三十五歳未満者, 三十五歳以上四十五歳未満者, 四十五歳以上の者.

加入者が心身障害児(者)より先に死亡したる場合、その月から心身障害児(者)に對し、終生毎月二万円の年金が支給される額 (四)心身障害児(者)が加入者より先に死亡した場合、加入期間が一年以上の場合、加入料(一時金)二万円が支給されます。

この制度に加入しようとする人は、役場福祉係までお申込下さい。加入申込の締切は、四月、七月、十月、翌年二月の各末日になってまいります。

簡易保険の 還元融資で 公営住宅の建設進む

町民の住宅対策として町が計画した公営住宅は、一昨年が五戸、四十四年度は十五戸を連絡舟形下の河原地区に総工費約一千九百万円余で竣工(国庫補助金六百三十九万円と起債四百万円、これは簡易保険の還元融資、それに一般財源八百七十万円余)しました。

これ、計二十三戸の住宅が整然と建ち並び、入居者の喜びと共に四十七号線を走るマイカーの目をうらやませてまいります。なお、町では全団地に四十五年度も建設すべく今事務当局では、設計に懸命です。

税務たより

昭和四十五年度はつ、納税時期がまじりました。今月は国民健康保険税第一期と、軽自動車税全期の納税をお願いする月です。軽自動車の場合、税額は昨年度と変わりありません。国民健康保険税の場合、昨年度もこの時期に申し上げましたように第一期、第二期は、四十四年度の所得計算がまだ出来上つていないために、仮課税制度をとっておりますが、これは昨年度の保険納税額を基にして税額を算定したものです。

十月になりますと正式の計算、いわゆる、所得額の確定および、保険税率も決定されますので、本課税のための計算がおこなわれるわけです。

町立小中学校の 先生異動

四月一日付

- 転入: 舟形小学校 校長 後藤 正治, 教諭 会田 篤, 長沢小学校 校長 星川 純一, 教諭 星川 清一, 富長小学校 校長 斎藤 正, 教諭 五十嵐宗子, 安達 正映, 結城 正, 大倉小より, 石山チツ子, 堀内小, 堀内小学校 教諭 高橋 清一, 教諭 星川 和香, 青木 昭平, 福原小, 鴨田みさを 新採, 舟形中学校 教諭 伊藤 豊, 雨海美代子 新庄中, 加藤 永寿, 欠員補充, 長沢中学校 校長 星川 發, 教諭 後藤 憲二, 堀内小学校 教諭 小野 等吾, 沢田 勉, 長沢中, 舟形小学校 校長 鈴木多三郎, 教諭 高橋 信弥, 細矢三千春, 長沢小学校 助教 三浦 陸郎, 富長小学校 教頭 加藤 太, 教諭 大友 恭子, 富川 富雄, 宮川 淳美, 田沢小, 鈴木 一枝, 堀内小学校 校長 小林 正雄, 教諭 石山チツ子, 田中 博, 舟形中学校 助教 沼沢田鶴子, 舟形小学校 教諭 吾妻 成孝, 結城 うめ, 養教 三浦 ヌキ, 長沢中学校 校長 金沢 兼雄, 教諭 亀井 忠義, 沢田 勉, 堀内中, 堀内中学校 教頭 中川 光也, 教諭 沼沢 長洋

昭和四十五年度 町内会役員

Table with columns for 町内会名, 町内会長, 納税組合長, 衛生組合長, 国民年金組合長. Lists names of various town associations and their leaders.

Large table listing names of members across various town associations, organized by association name.

国民年金だより

過年度の未納分は早めに

国民年金の給付を受けるには、一定期間保険料を納めていることが必要です。

今年(四月)は、昭和四十四年度の国民年金保険料を納める最後の月です。

あなたの保険料は、未納になっておりませんが、四月を過ぎますと、保険料は郵便局か社会保険事務所に納めなければなりません。

また、国民年金の保険料は二年間納めないでいると時効となつて納められなくなり、老令年金も皆んながもう年金額よりも少なくなります。

過年度の保険料は、すぐに納付書で納めるようにしましょう。納付書は役場に備えてありますので、わからない事がありましたら必ず窓口で相談して下さい。

自動車文庫やまなみ号

来町日程きまる

県立図書館の本を多くの県民の方に読んでもらうため、車で県内各地を巡回している自動車文庫「やまなみ号」が次の日程により当町に巡回してまいります。

大人の方ならどなたでも簡単に借りられます。是非この機会を御利用して下さい。長沢地区

大場清美宅前

5月7日10時30分~11時30分

◇舟形地区

5月7日11時40分~12時40分

◇堀内地区

5月7日14時~15時

なお、次の来町予定は6月23日です。

○印鑑届と証明書請求で

からもとりする方もいます

1 印鑑届のできる者の資格は本町に住居登録をしてある者にかぎられます。

2 印鑑届は本人が自ら届出ることとが原則。しかし病氣やいろいろな事情で出頭することができない場合は、町の条例によつてすでに印鑑届出をしている者の連署捺印の上、理由を付けて届出することができます。

3 印鑑証明の交付請求は本人が出頭できない場合は本人の書いた委任状を持参しなければ交付できません。

親子だから、夫婦だからとかよく言う人がおりますが他人はもとよりすべて本人以外の場合は委任状を必要とします。

右のことを厳重に守つていただいでこそ始めて住民のみなさんの権利が安全に守られるので、本人が役場にきて受けて下さい。ただよく一番よい方法ですがもし本人が出頭できない場合は自

分て書いた委任状を渡して下さい。○委任状の様式はおよそ次のもので結構です。

委任状

私は、舟形町舟形○番地甲野乙男を代理人と定め左記の権限を委任いたします。

記

一、印鑑証明書一部交付申請並びに受領に関する件

昭和 年月 日

委任者 舟形町舟形○番地 小国川太郎

(二十円収入印紙貼付)

山形県縦断駅伝大会

五月二日舟形町通過

春のおとずれとともに全県民の声援のもと、三日間で延長二百八十七・八キロ、二十七区間にわたる山形県縦断駅伝大会が華々しく行なわれます。

五月一日に遊佐町をスタート、本町には二日目の五月二日午前八時二十五分頃に舟形中継所を通過いたします。

中継所は舟形郵便局前ですの

で町民の御声援をお願いいたします。

町職員の人事

退職(衛生主任) 加藤 久 (45, 3, 31付)

補 衛生主任 中山 米蔵 (45, 4, 1付)

補 産業主任 石山 宣助

主 事 奥山 知雄

命自動車運転手 沼沢 昭好

命管理課勤務 主事 沼沢 律孝

命管理課勤務 主事 沼沢 潔

命管理課勤務 主事 桜井 光代

命収入役室勤務主事 大類 仁子

命住民課勤務運転手 伊藤 一好

命教育委員会出向 主事 奥山美代子

主事補 沼沢 幸夫

命舟形町社会福祉協議会 書記 沼沢 真一 (45, 4, 13付)

命町立母子健康センター 助産婦 阿部フミエ

命町立西又へき地保育所 保育母 沼沢田鶴子

命臨時用務員 伊藤 廣好

保母心得 叶内喜代子

町内名 父の名 純柄 子の名

野 大場 益男 長男 忠 治

長沢一 佐藤 新一 二男 義 孝

長沢二 井上 明長 女 恵 美

沖の原 伊藤 常雄 長男 勝 好

野形二 高久 一利 二女 江 利

舟形一 阿部 秀雄 長女 博 雪

舟形二 沼沢 正信 長女 美 雪

内山一 伊藤 正一郎 三男 正 則

福寿野 阿部 治男 長男 一 治

今月の人口	4,293人
男	4,426人
女	8,719人
計	1,790人
今年	18人
昨年	108人
出生	17人
死亡	4人

戸籍の窓口

(おめでとく) 四月から私たち八名で編集を担当することになりました。町民のみなさんにごできるだけ多く登場していただきたいと考えております。なにかと相談のつていただきましたと思いますので、どうぞよろしくお願いたします。

新町報編集員より

町内名 世帯主名 続柄 死亡者
大平 伊藤 貞雄 母 サタ
長沢二 叶内 喜男 母 ミヨノ
内山一 伊藤 正祖父 定 吉
実栗屋 富樫喜久治 二男 久

(おくやみ)

町内名 氏名 媒酌人
一の関 伊藤 忠男 新庄市
寒河江 森谷みづ子 大場忠一郎

(婚姻)

野 伊藤 一男 長女 一子
舟形二 佐藤 勝信 二女 文子
洲崎 青柳為五郎 長女 千春
実栗屋 加藤 滋 長女 晴美
" 矢作 弘 長女 明美
西の又 齋藤 忠男 二女 美咲



(かやの運搬始末も慎重に……舟形地内で)

かやぶき 茅葺の屋根

濃々たるほこりと共に、かやぶき屋根がぱりぱり解体されていく。

「あつ、天保銭だ、八十年前の教科書だ、これはわらじだ、つけげた、木銃だ」

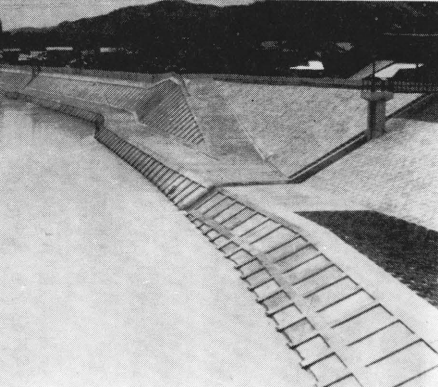
煤で顔が真黒になりながら交わされる言葉の中にも、私たちの生活の歴史をはっきりよみとることができる。

〓 ここ数年舟形町も建築ブームののって、四十三年には百十七棟、四十四年には百七棟と、古きから新しい家屋へと急デジボで生れ変わろうとしている。三十九年までは一戸もなかった鉄筋コンクリート住宅も、今日では五戸に増えた。しかし、かやぶき屋根の数はまだまだ多いのである。

〓 新庄建設事務所の菅原建築課長は、「近年、屋根葺屋さんの多くは転業し、原料の茅も少なくなった。年々の維持費も大変であろう。採光が悪いため、乳児死亡率は日本で最上郡が一番高い。豪雪地帯の建物としては、構造上も多くの問題点をもっている。田の字型間取りを改め、個々独立の室をつくることにより、人口流出という過疎現象の防止の一助ともなろう。つい先日最上町で火災があったが、かやぶき屋根が故に点々と飛火して大火災となったのである。とその恐ろしさと住宅改良の必要性を力説する。

〓 ここで「文明とは、つまり古きを捨てることでもある」の言葉を、今一度考えてみる必要がないだろうか。

五年の歳月と最上川の堤防工事完成



増加し、地域住民の不安は高まる一方... 堤防延長七百三十九財(内特殊堤五百八十六財、普通堤防百五十三財) 護岸百二十...

最上川の改修工事は上流、下流の工事が進められ、当舟形町を中心とした、いわゆる中流部の改修が遅れたため、毎年洪水に見舞われ被害も家屋の床下、床上浸水が年々増加している。

昭和四十年年度に工事着手以来、度重なる洪水、地形的悪条件を克服して、昭和四十四年度に至り完成したもので、工事の内容もまた現在工事が進められている。



見事に完成した堤防工事... 現地での完成式... 写真上は、堤防工事の完成式の様子。写真下は、現地での完成式の様子。

山火事用心 春は火災の多い時季です。とくに山菜とりなど山に入られる方は、たき火、たばこの火の後始末を十分にして下さい。

春季消防大演習おこなわれる

春の消防大演習を今年も堀内中学校校庭を会場に去る五月二日、開催いたしました。

この日は五月晴れの天候に恵まれ絶好の演習日和、四百八十名の団員が勢揃いして小隊、中隊毎の訓練や若年団員の訓練、又は最も重要な訓練であるポンプ操法など、県内各地からの来賓や、町内からの見学者の前で機敏に披露されました。



- 功労章 加藤喜美生、真見郁夫、沼沢正敏、森秀二、渡辺勇助、功績章 星川郁夫、八獄幸四郎、高橋熊次郎、高橋義昭、三居東、高橋吉一、八獄幸



写真上は、県消防協会長表彰を受けた若竹少年消防クラブ代表者。写真下は、若竹少年消防クラブ代表者。

本年には、いつから舟形町内で二件の住宅の火災が発生しています、皆んが協力して、無火災の

特別功労章 沼沢章

山形県知事表彰 沼沢章

山形県消防協会長表彰 沼沢章

山形県消防協会長表彰 沼沢章

舟形町商工会

定期総会の席上

優良従業員を表彰

舟形町商工会の本年度定期総会は五月十二日役場会議室で開催...

- 表彰者は次の通りです。遠藤 裕一(株式会社 伊藤組)...

鉄道妨害防止運動

昭和四十四年度、秋田鉄道管理局管内における鉄道妨害の発生件数は四百七十九件のほ...

すが、その内訳は、。レールに石をおいたもの 四十三件...

踏切で衝突寸前に列車が停止したものの 六十七件。踏切に立入ったため寸前列車が停止したものの 百二十八件...

住宅建設資金借入案内

昭和四十五年年度の住宅金融公庫融資住宅資金借入申込みについて...

今月の納税 固定資産税 第一期 納期限は五月三十日です。たばこは 町内で 買ひ きましょう

たばこは 町内で 買ひ きましょう (Image of a pack of Double Happiness cigarettes)

子供を水死事故から 守ろう 長い冬から春の開放シーズンがむかえ、子供の水死事故が多発して...

◎家の中では △風呂場の、ふちが低い風呂に水が満水され、フタを忘れていませ...

西又町内会長かかわる 先月号にてお知らせいたしました町内会長のうち西又町内会長が...

戸籍の窓口 (おめでとう) 町内名 父の名 続柄 子の名 長尾 八蹴勝昭 長男 康昭

町内名 氏名 媒酌人 長尾 伊藤善一郎 長沢 久次...

Table with 4 columns: 4月末の人口, 男女計, 今年, 昨年. Rows include 出生, 死亡, 転入, 転出.

大友がた

報 廣

第143号

昭和45年6月号

編集と発行
山形県最上郡舟形町舟形 276
舟形町役場管理課
TEL (023332) 4番

印刷所 山形市双月町2丁目7番20号 大 壺 印 刷 所



農 繁

「ぼく」のお名前、ひろゆき

お父さんは、たうえ

お母さんは、なえとり

ばあちゃん、いない

誰とあそぶの、じどうしゃ

何たべているの、パン

そっちの手にもっているのは、ジュースだよ

おいしい、うん

ごはんとパン、どっちがおいしい

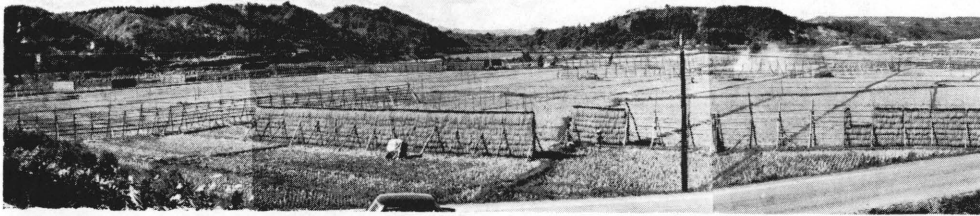
パン、でもぼく弁当もってる

◇ 人手不足の農繁期、働ける人は皆んな田圃に出て、子供たちだけがおもいおもいに遊んでいる。自動車にぶつかりはしないだろうか、側溝におちたりはしないだろうか。この前、ひろゆき君のお友だちが防火用水池に、さかさづりになったばかりだといふ。

◇ 遠くで「いっぶぐだ」という声がきこえる。

田植でつかれた腰をのぼしながら、たばこを吸ったりパンや牛乳、ジュースが配られる様子が想像される。ひと昔前の小屋には、お茶とにぎりめしであったが、今は、パンとジュースが主役である。このように、お米を作る人や、乳牛を育てる人々が、パンやジュースを好むようになった。

◇ (沖の原地内で)
私たちは、この成行を一体どうみればよいのだろうか。学校給食のことや、古古古米の現状をみつめるとき、近きあるいは遠き将来において、米食からパン食へとうつて変る様などはないだろうか。



過疎地域に指定 救済策で地域の開発をめざす

ここ数年、舟形町の人口は、農家の世帯分離、新卒者の大都市への就業、亜炭従業者の転業によって減少の一途をたどり、全国的にも、農村から都市へと移行し、「過密、過疎現象」として大きな社会問題として取り上げられて来ました。

昭和三十五年から四十年までの間に国勢調査人口が一割以上の減少をみた市町村で、昭和四十一年から四十三年までの財政力指数が四割に満たない市町村をいいます。郡内では舟形町と大蔵村が該当自治大臣は県内で次の十町村を指定公示いたしました。

財政的に乏しい本町にとつて、この機会を逸しては、それ以上の措置には期待できず、今、緊急にその基本計画の立案にとり組むと同時に、今回の措置法に大きな期待を寄せて居るところであります。

◎その目的

最近における人口の急激な減少により地域社会の基盤が変わり、生活水準や生産機能の維持が困難となっている地域について、緊急に、生活環境、生産基盤等の整備に関する総合かつ計画的な対策を実施するために必要な特別措置を講ずることに

より、人口の過度の減少を防止するとともに地域社会との基盤を強化し、住民福祉の向上と地域格差解消のために寄与することを目的とするものです。

◎過疎地域とは

昭和三十五年から四十年までの間に国勢調査人口が一割以上の減少をみた市町村で、昭和四十一年から四十三年までの財政力指数が四割に満たない市町村をいいます。郡内では舟形町と大蔵村が該当自治大臣は県内で次の十町村を指定公示いたしました。

- 舟形町 大蔵村 西川町 川西町 小国町 白鷹町 飯豊町 温海町 八幡町 平田町

- (1) 過疎地域振興のための対策は次の四目標に従って推進されます。
- (2) 道路その他の交通施設、通信施設等の整備を図ることにより過疎地域とその他の地域及び過疎地域内の交通通信連絡を確保すること。
- (3) 学校、診療所、老人福祉施設等の教育、厚生及び文化に関する施設の整備並びに医療の確保を図ることにより、住民の福祉を向上させること。
- (4) 農道、林道の産業基盤の整備、

農林漁業経営の近代化、企業導入の促進、観光の開発を図ることにより、産業を振興し、あわせて安定的な雇用を増大すること。

集落の育成を図ることにより、地域社会の再編成を促進すること。

◎財政上の措置

- (1) 国の負担、補助率三分の二
- (2) 公立小中学校統合の教育施設とそれともなう教員住宅
- (3) 消防施設
- (4) 児童福祉施設
- (5) 国が特に必要と認めるとき
- (6) 過疎事業債(年利六分五厘、元利償還金の五十六割を地方交付税で補給、四十三割を十二年間で均等償還)
- (7) 集落を結ぶ市町村・農・林道
- (8) 統合小中学校の校舎、屋内運動場、寄宿舎、教員住宅、スクールバス
- (9) 診療施設
- (10) 保育所及び児童館

◎舟形町の過疎振興計画の本方基針

- (1) 冬期交通確保にとまらぬ除雪車の購入、ケイ砂等の企業誘致
- (2) 高生産性水田をめざすは場整備
- (3) 猿羽根山の観光開発、簡易センド工事、中学校の統合、総合センターの設置等多くの項目をかかげながら、今年計画、十年計画の検討がなされており、具体的な実施計画は、自治省の認定をうけた後事業の遂行にあたりますが、この過疎地域指定にもとずく過疎債の活用によって「過疎地」から大きく飛躍しようとするものであります。

基盤整備も過疎地域 振興目標のひとつ

富田平野を美田に

三ヶ年計画で区画整理工事に着手

我が国の農業生産に於いて、本町の稲作は、全国的にも有利な生産地帯になっておりますが、現状の農業経営は、水稲栽培

又、区画の不整形、耕地の散在、用排水の不合理的に加えて農道の不備により、労働生産性は、著しく低くなっています。それに

す。この傾向は、今後更に進むものと推定されます。

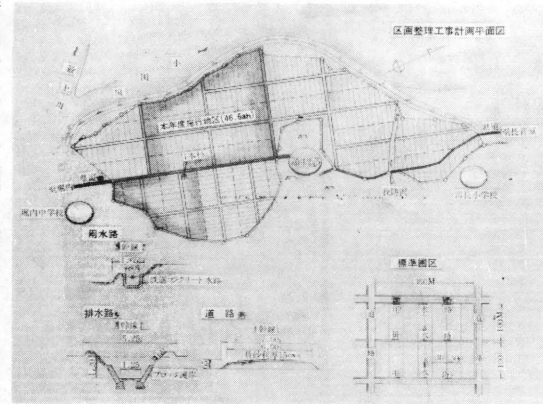
これからの条件を克服しようと、町では、富田平野に着眼し、一昨年、国土調査法に基づいて地積調査を行ない、地積の不合理性の解消を計ると共に、昨年、基礎調査、測量、設計に着手し、国の積算事業の補助工事として、採択され、四十五年度事業として四十六、六十八の圃場整備(区画整理)を、休耕による通年施工で実施することになりました。

事業の内容は、区画整理(標準区画三〇〇㎡)、農道整備、用排水路整備、過湿田地帯の完全暗渠の布設などで、これらの事業が完成すると、かんがい水の適正利用がなされると共に、地下停滯水を排除することに有利となり、計画的な耕作が出来るようになり、水田の高度利用をはじめ、集団栽培、協業経営など、近代化農業経営が促進され、労働生産性の向上に多大の貢献が期待できるものと思われま

本年度施工は、三千四百万円です。

六月着工、完工は十月

富田土地改良区(理事長柿崎松雄氏)では、本年度施工分の四十



培技術の向上と平行して、基盤整備が行なわれていないため、管理作業には多大の努力を費やしている現状です。

農業従事者は、年々減少し、農業者の他産業へ流出する人が多く、農繁期には、労力確保に四苦八苦しなければならない現状です。

六、六十八の工事入札事務一切を町に委託、去る六月八日現場説明を行ない、同日、役場三階会議室で入札を執行し第四回目、三千四百万円で丸建設が落札決定しました。

事業の概要(三ヶ年計画)

- ・区画整理
 - 整地工 一、二〇〇ha(一〇九、五〇〇×三〇〇)標準区画
 - 水路工
 - 幹線用水路 三、九三四・五〇〇M
 - 支線用水路 二、〇六一・〇〇〇M(用水小溝) 一、三三三・四六〇〇M
 - M……畦用水路
 - 幹線排水路 七、四七〇・〇〇〇M(フック護岸)
 - 支線排水路 一、九六九・〇〇〇M
 - 小支線排水路 八、〇〇〇・四〇〇M(土水路)
 - 道路工
 - 幹線道路 一、九六九・三〇〇M
 - 支線道路 三、二七六・五〇〇M(巾員五・〇〇M)
 - 小支線道路 四、三二一・一〇〇M(巾員四・五〇三・〇〇M)
 - 付帯構造
 - サフオン工 一ヶ処
 - 分水工 一ヶ処
 - ボックスカルバート工 三ヶ処
 - 総事業費 一億五千三百四拾万円(一〇〇当二七、〇〇〇〇円)

実栗屋川など

一級河川に昇格

昨年八月八日の集中豪雨によつて家屋や道路や田畑などに多くの被害をもたらした長沢目川、キツネ沢川、実栗屋川の三河川が今回厳密なる現地調査の結果、一級河川として県の認定を得、このほど新庄建設事務所において事務の引継ぎがおこなわれました。

従来、これらの河川は準用河川



(一雨ごとにあはれる長沢目川)

として町が管理し、災害復旧工事などは、その財源を町と関係者の相方において負担しておりますが、これからは、工事や、維持管

理も、小国川や、老の沢川、松橋川と同様に至て果がするようになっていきます。

だからといって町が関係なくなるのではありません。被災個所や被害の状況を報告くだされば、さつそく現地におもむき、調査の上、果に連絡することになっております。

関係地区の皆さんには、今まで通り、適切な連絡措置方をお願いし上げる次第です。

農業共済組合から

開田の共済引受については、水稻を二十町以上耕作している場合は、農業共済に加入することになっております。

開田につきましては、収量がきめられるようになる迄共済引受はのぼす措置がとられています。

最近の開田の二年以降収量は、各地区共同程度のようにであり、又その後も安定しているようであり、又共済引受になっていない開田についても米の生産調整によって基準収量が全耕地について設定されました。

このように基準収量が設定できるものについては、共済引受をすることに定められていますので、休耕を除く開田も共済引受とするにいたしましたのでお知らせいたします。

引受けになる面積につきましては、個人別御通知いたします。基

準収量は各部落の基準収量設定委員の方が検討したものを基礎として用いられます。

休耕地の変更について

耕地の移動申告のとき申出られた休耕地の地名や面積が変わった方は七月五日迄にお申出下さるようお願いいたします。

社会教育委員

二十名きまる

舟形町の社会教育事業を振興する母体でもある社会教育委員兼公民館運営審議委員にこのほど次の方々が委嘱されました。向う二年間の御活躍に期待いたします。

- 後藤 正治 舟形小学校校長
永井 富雄 長沢小学校校長
伊藤 正一 富長小学校校長
佐藤 充 堀内小学校校長
沼沢 治男 舟形中学校校長
星川 莞 長沢中学校校長
伊藤 允一 堀内中学校校長
佐藤 実 町議会議長
沼沢 正敏 町議会議長
大場 輝 連合婦人会長
大場 清美 選挙管理委員
沼沢 富雄 選挙管理委員長
曾根田日出雄 舟老連副会長
大場 ミキ 連合婦人会役員
伊藤万亀子 全 右
阿部 泰治 農業
大場 和夫
成沢 清久
石川 孝夫
森 美雄 教師
連合青年団長

災害を受けたときは

税金の減免手続きを

集中豪雨や台風、火災などは、財産に損害を受けたときは、税金の面でも救済方法があります。たとえば、所得金額が二百万円以下の人が住宅や家財について、その価額の半分以上の損害を受けた場合や、それ以外の人で、住宅や家財の損害額が所得金額の割をこえるときは、手続きをすれば所得税が免除あるいは軽減されます。また、災害のため国税についての申告、申請、納付などをその期限までにできないときには、二か月以内に限り期限が延長されます。

戸籍の窓口

(おめでと) (おめでと) (おめでと)

- (町内名) 父の名 続柄 子の名
長者原 豊岡和雄 長女 澄恵
紫山 高橋幸一 二女 早苗
舟形四 沼沢春彦 二女 佳代
福寿野 奥山義勝 長男 直美
西堀 星川 十三 三女 義行
舟形一 鈴木善一 三女 三貴子
舟形三 沼沢清一 長女 愛子
舟形二 森 淳二 二女 昌子
(結婚) 内山二 媒酌人
町内名 氏 名 内山二
町内二 伊藤順一 妹
秋田 奥山滝子 伊藤廣吉
富田一 曾根田順一 富田一
金山町 丹幸子 斎藤好松

Table with 2 columns: Category (e.g., 5月末の人口, 男女計, 出生, 死亡) and Value (e.g., 4,264人, 8,677人, 25人, 5人)

- 舟形三 武藤紀義 新庄市
新庄 結城捷子 高橋 誠
最上町 伊藤正行 向町
内山一 結城百合子 西塚正雄
舟形三 阿部三男 鮭川村
鮭川村 香沢敦子 八獄宇一郎
長沢三 川村桂一 長沢二郎
富田一 加藤登美子 叶内今朝雄
真室川 近藤四郎 堀内
真室川 石川ナミ 中島イセ子
大蔵村 石川 勇 福寿野
福寿野 井上佐苗 平賀 浩
大野 井上幸蔵 内山二
新庄市 柏倉和恵 斎藤正春
新庄市 齋藤 覺 新庄市
真室川 大場由里子 小野俊吉
真室川 渡部悠一 長尾
新庄市 荒井紀世子 二戸治平
新庄市 佐藤和香子 内山一
新庄市 齋藤 達 高橋義治
堀内 伊藤恵美子 舟形一
松橋 齋藤 謙 舟形一
山形 中沢歸美枝 森 西 又 進

大ながた

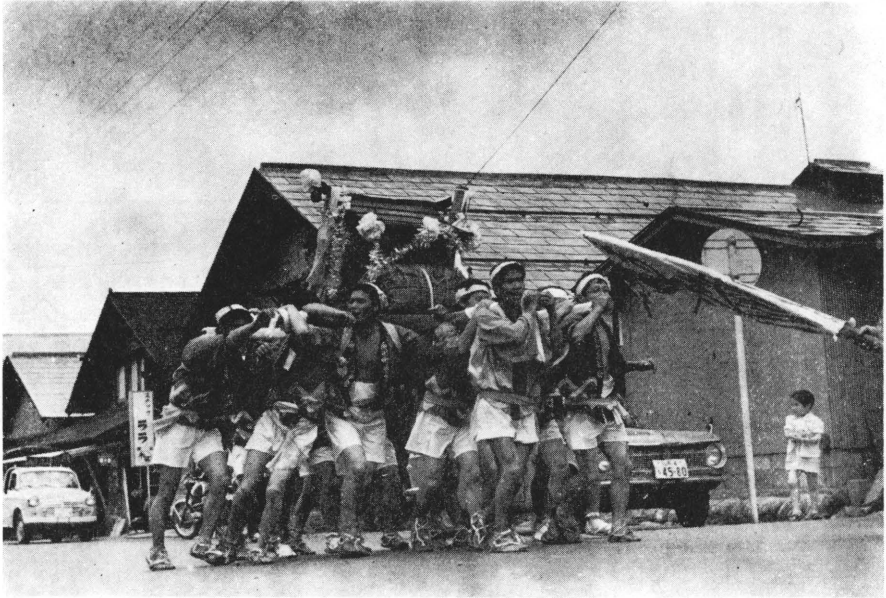
報 廣

印刷所 山形市双月町2丁目7番20号 大場印刷所

第144号

昭和45年7月号

編集と発行
山形県最上郡舟形町舟形276
舟形町役場管理課
TEL (023332) 4番



神興

焼つくよきな真夏の太陽、

飛び散る玉の汗、

大うちわが威勢よく揺れ動く、

先導の呼笛がせわしく響く、

「ワッショイ、ワッショイ。」

いきな揃いのハッピーの若い衆がエネルギーシユなかけ声と共に道一ぱいに乱舞する。

「アッ、ミコシが来た。」

子供がとんで来てつつく。

昔も今も変わらぬ日本の村祭り風物詩である。

ミコシの歴史は古く、奈良時代より始まり、宇宙時代の今日まで受けつがれてきました。

年一回の祭りに参拝にいけず家にいる人のため氏神をのせたミコシが各村内を廻ったのが由来とされている。

祭りは日本人の心のふるさとでもあり、老若男女が祝い、家内安全、五穀豊穡を祈る年中行事となったのである。

昨今、若者達が都会に吸収されつつある中で、かくも若さが残っているというところは、町民のみならずと共に力強く、たのもしく、このミコシをかつく若者達の姿こそ町を背負って立つ姿であり、これがつつくかぎり町の繁栄もつづくことでしょう。

炎天下

若さでかつぐ

みこしかな

中鉢時雨

写真は旧十字路で写す

発用きた思観光山ねさば 「舟形友の会」進んで援助

叶内安彦氏再び 一〇〇万円特別寄贈 会員に呼びかけ運動

「舟形友の会」は、この紹介しているが、舟形町出身の在京人で構成されている。舟形友の会の「舟形友の会」は会長叶内安彦さんを中心とし、心にかかっているが、舟形町出身の在京人で構成されている。舟形友の会の「舟形友の会」は会長叶内安彦さんを中心とし、心にかかっているが、舟形町出身の在京人で構成されている。

「舟形友の会」は、この紹介しているが、舟形町出身の在京人で構成されている。舟形友の会の「舟形友の会」は会長叶内安彦さんを中心とし、心にかかっているが、舟形町出身の在京人で構成されている。

「舟形友の会」は、この紹介しているが、舟形町出身の在京人で構成されている。舟形友の会の「舟形友の会」は会長叶内安彦さんを中心とし、心にかかっているが、舟形町出身の在京人で構成されている。

「舟形友の会」は、この紹介しているが、舟形町出身の在京人で構成されている。舟形友の会の「舟形友の会」は会長叶内安彦さんを中心とし、心にかかっているが、舟形町出身の在京人で構成されている。

今年の優勝チームはどこと？

町内訪問駅伝大会 8月12日

本町社会体育の華、町内訪問駅伝大会も、来る八月十二日（水）の夜、本町を回る八月十二日（水）の夜、本町を回る。

第四次公営住宅建設 今年は九戸

昭和三十九年度公営住宅建設は、昨年に引き続き、本年度は第一種公営住宅（三十六戸、八五五平方メートル）を河原新住宅街の敷地内に建設すべく設計事務を進めております。

昭和三十九年度公営住宅建設は、昨年に引き続き、本年度は第一種公営住宅（三十六戸、八五五平方メートル）を河原新住宅街の敷地内に建設すべく設計事務を進めております。

高齢者の十年年金 加入できます

明治三十九年四月二日から明治四十四年四月一日まで生まれた人で、昭和三十六年に国民年金に加入し、その後やめた人も、やめたときにさかのぼって、加入できるようにいたします。

年金だより

申込期間 昭和三十九年七月一日から昭和三十九年九月三十日まで
保険料四百五十円

六月定例議会は六月二十六日開催されました。上程議案は専決一件、条例関係六件、予算補正一件、事件二件であったが、全議員出席のもと慎重審議の結果、いずれも原案どおり可決承認されました。提出議案の概要は次のとおりです。

六月定例議会

一千二百七十五万五千円の補正予算 固定資産評価審査委員に 叶内今朝雄氏を選任

昭和三十九年度一般会計補正予算など、十議案を原案どおり可決。舟形町固定資産評価審査委員会に叶内今朝雄氏を選任。

六月定例議会は六月二十六日開催されました。上程議案は専決一件、条例関係六件、予算補正一件、事件二件であったが、全議員出席のもと慎重審議の結果、いずれも原案どおり可決承認されました。提出議案の概要は次のとおりです。

一、昭和三十九年度一般会計予算補正専決処分について
五、六、七千円の減額補正であるが、これは災害復旧費で昭和四十四年度中に工事の完成が不可能となったので、これを減額し改めて四十五年度に予算計上し工事完成後支払うこととした予算補正である。

二、舟形町税条例の一部改正について
これは地方税法の一部改正に伴う、本町税条例の関係条例の一部を改正するもの、主なものとして、町民税については、非課税の範囲を従来の三十万円を、固定資産税については、昭和四十五年の評価額が昭和三十八年度の評価額と対比し、倍率が八倍以上二十倍未満の場合、一、三、二十五倍については、四の負担調整率を乗じて負担税の調整を行なうものであり

交通事務局が激増の一途をたどっている現状にかんがみ、交通安全重点地区に指定される

交通安全重点地区に指定される

交通安全重点地区に指定される

紫山旧道終点サバネ山隧道入口

交通安全重点地区に指定される

交通安全重点地区に指定される

交通安全重点地区に指定される

議員一般質問

面として、農業後継者の意欲を落しているが、その後の若者の若少年育成にどう考えるか。

現在職員の時間外勤務手当は配当制と聞かず、災害時又は特別事務の場合など不合理ではなから、猿羽根山観光開発を今後如何なる形に進めるか、開発の内容によって維持管理に大きな問題があると思ふ。審査会の答申を得て、真を示すべきではないか、商工会の連携はどうか町以外の資本を投入する意図があるか伺いたい。

町長 減反後の土地利用については、我が町では、大平開墾地帯全体の問題と見えてくるので、米のような収入が得られず、かどうか疑問がある。色々と果で指導はしているが、これと言ったものはない、誠にこの件については明確な解答できず残念である。

本町における減反の大半は、富田地区の基盤整備と、今後開拓パロット地区であり、大平開墾地帯全体の問題と見えてくるので、米のような収入が得られず、かどうか疑問がある。色々と果で指導はしているが、これと言ったものはない、誠にこの件については明確な解答できず残念である。

たばこは 町内で 買ひ ましょう



のあらまし

職員自らの自覚、能力にも関係があると思うが、原則的には時間外勤務はしないような環境を造るべきだと申す。不得止勤務した場合は、公平を欠くようなことにはしない。

また、さばね山観光については、これまで本町のさばね山のイメージを壊さないように、より高工合ともタイアップし住民の憩いの場としての施設整備の充実をはかっている。さらに県の施設の整備も誘致すべく働きかけている。

昭和三十九年度、要望として、青年の意欲を失わぬように、教育委員会とも協議してすすめて欲しい。

豊岡武広議員 米の生産調整に全部の協力が得られなかったと話を聞くと、生産されたものは全部買上げるとすれば、正直者が馬鹿を見る結果とならぬかや確認等についてはどうか。

現在水道事業は本年度で完成することになっている。町長は全町に普及するよう話をしているが、今後の計画はどうか。

町長 如何なる場合でも、正直者が馬鹿を見るような行政であってはならないと思ふ。水道事業は是非継続的に行いたい。紫山、沖の原を含む西南部を、対象にして、昭和四十六年度より実施したい考えであるが、加入の如何にあると思うの

「友情、広城市町村、町政」

話し合う、青年団研修会

舟形町連合青年団は年間行事の一つである研修会を四、五日の二日間、新庄市東山にある新庄市青年センターで行なわれた。これは青年団活動が年々複雑になり問題



委員長から「広城市町村と青年団」と題して講演を受けた。内容は最上地域の広域行政のあり方と生活、経済面など細かく、市町村の将来を展望したあとと青年団組織として積極的学習活動を持ちながら将来に進まなければならないと話が合った。

点も多くなってきていることから今後の団活動の意義、進むべき方向、友情の話し合うため開いたものである。

この日五十人の参加者が集まり海藤副団長の開会のあいさつとあとの、佐藤教育長から祝辞があり、その後沼内町長、沼沢助役からそれぞれ本町の将来は青年の手でたゆまない努力と共に団活動を通して今後の町発展に尽してほしいと

午後からレクリエーションとしてフットダンスを楽しんで、二日間の研修会を終った。今後このような研修会を続けていきたい。

鷹ノ巣青年団と交歓会

先日、大石町町鷹ノ巣青年団員十数名が、舟形青年団員(団長沼沢保二十名)と交歓会を行ない、現在の青年団活動の停滞する原因を究明すべく話し合われた。なかでも今の青年団活動は、ドーナツ型といわれているように町の中心地であるべく青年団が特に不活発であることがその要因と反省、これをマンジュウ型にしようと話合い、そのための活動として、団の組織を強化し、事業の計

画と実行をめざし、すずんで団員相互の研修にはげむことが問題解決の第一とされました。もちろん交歓会やレクリエーションなども多くとり入れ若者同志の人間のつながりを深めようと意気統合されました。

そのあと、鷹ノ巣青年団員一同の感謝の意をこめた合唱。舟形青年団員は、歓迎の意をこめた「舟形小唄」の合唱が交され、すっかり馴れ込んだムードに時のたつのを忘れて歌い、笑う……。とかく現代っ子青年に対する批判の目が、きびしい社会の中で、真剣に話し合う姿は、自分達の生活を大切にすると共に親を思い、町の繁栄を心から願う美しい青年像と思われました。

(写真は、青年達の交歓風景)

感想

母子センターでお産して

一の関 沼 沢 昭 子

緑の美しい山と清らかな流れの最上川の側に住つ母子センターで生れた「洋子」やがて大海に入りの最上川をながめながらパパが名づけた。三千四百坪で産れた洋子も早や一ヶ月、先日保健婦さんの訪問で一日体重増加四十磅で、よい発育とおほめを頂いた。ソーセージの様なまをまるした小さな手、足をパタパタさせ、もう首をくるくるまわすようになった。

洋子の生れた母子センター入所の感想の第一は、落着いた環境のよさでありまして、川風がごろよく室内をさわやかに

し、山の緑に、小鳥のさえずりをきく静かさです。また、地元の人々の親切も嬉しく感激しました。母子センターにお産の人が入ったからと、細の掃りに、大根、なすなど、新しいもの、珍しいものと届けて下さるのです。食欲旺盛で笑っていた私も、こんな時は、じんと胸がいっぱいになりました。また、なんと云っても言いすぎでないのは助産婦さんのお人柄です。細かいところまで親身にお世話下さる助産婦さんのおかげで、本当に安心して気持ちよく入所生活ができました。明治生まれ

戸籍の窓

(おめでと)

町内名 父の名
舟形三 井上昭男 続柄
西堀 沼沢信勝 二男
長沢三 庄司敏夫 長女
大折 長川寅夫 長女
舟形一 鈴木文雄 長女
舟形三 鈴木幸雄 長女
富田 久住芳男 長女
嵐沢 本間健行 二男
長沢一 石川吉太郎 長女
西の又 松井長利 二男

(結婚)

町内名 氏 名
茨城原 大木 正和
沖の原 伊藤キ子
内山一 西田 憲史
最上町 菅 悦二
紫山 八鍬 俊一
鮭川村 阿部 健一
(おくやみ)
市 工藤 房子

(死亡)

町内名 世帯主名 続柄
舟形三 伊藤善純 父
長沢一 沼沢与作 父
長沢一 高橋 正太郎 父
堀内 加藤秀男 妻
父 与 進
タミエ 助

6月末の人口

男	4,252人
女	4,416人
計	8,668人
昨年	9,002人
今年	1,789人
世帯数	24人
転入	39人
転出	11人
出生	5人
死亡	

大友がた

報 廣

第145号

昭和45年8月号

編集と発行
山形県最上郡舟形町舟形276
舟形町役場管理課
TEL (023332) 4番

印刷所 山形市双月町2丁目7番20号 大編印刷所



期 待

○昭和三十一年小学校生徒 一、七七八名

○昭和四十五年小学校生徒 九八一名

本町における昭和四十六年度小学校入学予定者数、百四十名、テレビ等によればある分校の入学数が僅かに一名という過疎地域の現状をまざまざとみせている。

今後の急激な人口流出を防ぐため、過疎地域振興計画に基づき魅力ある住みよい町造りを本命としている。施設設備の拡充はもとよりそれと並行して人間能力の開発もまた大きな役割としてスペースを占めている。

自然の景勝地として親しまれている猿羽根山において、団体生活をおして社会生活の秩序を身につけるため、部落子供会のリーダーを対象に研修会が開かれた。研修会の意義を聞きながら見知らぬ者同志がキャンプ生活、唄やゲームに楽しむ真黒い童顔の中には、ゆれ動く現代社会をもとめせず進む活力と新鮮さを感じる。大きくはたく子供達は猿羽根山忠魂碑の前での研修会を通じ、何にかをつかみ、印象を心の奥深く刻みこんだにちがいない。現代っ子によせる期待は大きい。

写真は「かえつさ今日寝んかやあ」リーダー研修会

今月の人口 (7月分)

男	4,252人
女	4,421人
合計	8,673人
(昨年)の今月	8,860)
転入	16人
転出	12人
出生	8人
死亡	7人
世帯数	1,790戸

米の生産調整

面積数量とも

目標より二十%上まわる

休耕地の現地、面積の確認は、県下各市町村とも間縄、平板で実測を行ない、実面積をもって休耕奨励金を算出することになり、十日間の日程で、産業課を中心に各課の協力と地方事務所職員、農業改良普及員の応援を得て四班に編成し、平板による実測を野、長尾、幅方面より実施しました。

幸いにも比較的好天に恵まれ当初の日程どおり順調に完了しました。

二月十六日、舟形町米生産調整目標として数量で四百六十三トン、面積で九十九ヘクタールが果から示めされてから、生産調整対策幹事会、協議会、推進委員会等を各々数回にわたって開き、具体的な調整の進め方についてそれぞれの立場から、又色々な角度で協議検討を重ねたところ、全町内公平に三・一パーセントの調整率で減産に協力していただくことになり、三月二十四日より各町内ごとに部落協議会を開いて農家の方々に協力を要請いたしました。



休耕地に転作をのぞみながら実測おわる

ある農業共済の水稲基準収穫量に乗じて生産数量を出し、それにキロ当たりの奨励補助金八十一円を乗じて算出します。実測面積は、畦畔を除いた面積となっており、山間の沢田と平地田とでは畦畔の大きさが違うので実測の時点で調整しました。

町でこのたびの生産調整で最も多く休耕する方は、面積で二百七十二・五五〇六ヘクタール、奨励補助金で八十九万七千九百六十六円です。町全体で休耕転作に該当した農家は、六百九十二戸で全農家数の六十一・五パーセントに達し、休耕地の総面積は約百二十二ヘクタールで、数量は約五万八千キロで二〇・七二パーセントとそれぞれ二〇パーセント以上目標を超過し、奨励補助金の総額は四千五百二十七万五千二百二十円となっております。

奨励補助金は、九月中に各農家に、

昭和年度米生産調整町内別集計表

町内名	調整(実積)面積	調整数量	奨励補助額	補助金
野幅	133.97	6,055	490,535	349,434
尾山	239.51	9,683	784,323	1,323,655
長内	66.99	3,105	251,505	393,335
長沢	95.41	4,176	333,256	713,772
長沢	219.59	9,504	769,824	805,841
長沢	98.33	4,357	352,917	303,750
原	57.75	2,630	213,030	1,390,770
原	105.00	4,314	349,434	780,273
原	519.78	22,576	1,323,655	1,324,917
原	102.81	4,855	393,335	596,160
原	194.79	8,812	713,772	1,804,529
原	223.83	9,961	805,841	1,423,251
原	80.18	3,750	303,750	8,468,054
原	344.80	17,170	1,390,770	897,480
原	208.91	9,633	780,273	803,925
原	385.28	16,357	1,324,917	762,939
原	165.83	7,360	596,160	1,346,220
原	4,170.16	219,809	17,804,529	35,521
原	409.95	17,571	1,423,251	439,344
原	2,685.78	104,544	8,468,054	97,324
原	237.70	11,080	897,480	261,954
原	246.75	9,925	803,925	258,505
原	239.58	9,419	762,939	183,384
原	322.42	16,620	1,346,220	320,193
原	35.52	1,642	133,002	
原	144.74	5,424	439,344	
原	97.32	4,741	384,021	
原	66.58	3,234	261,954	
原	121.29	4,426	358,505	
原	55.08	2,264	183,384	
原	120.38	3,953	320,193	
合計	12,202.92	558,952.45	45,275,112	

の登録金融機関を通じて支給される見込みで、町から果へ提出する米生産調整確認調査などの関係書類の作成は七月末日ですべて完了し、直ちに果へ送付されました。

我が国稲作史上初めての生産調整は、稲作を基幹作物として本町にとって農家の方々に受け響はるべき負担が大きいので、今後どの様な形でそれが表面化してくるかが課題とされるわけですが、現在の消費的動向をみるにつけ、積極的に良質米の生産に取り組んでいただかなければなりません。

米の消費量が減少しつつある現在、米を有利に販売するためにはいわゆる「うまい米」を作ることが農家経済を促進させるわけですが、果奨励品種は、いづれも消費地で好評を博している良質品種で、これが普及指導について、感謝を申し上げます。

町では各農協と連絡を密にして取り組んでいくことにしています。幸い今年の米の作況はすばらしく、大豊作の年であった四十二年より更に上まわる反響が見込まれており、一割減産が一割増産によって帳消しになる可能性が強いとの一般的な見方です。今秋はぜひ収穫、乾燥調整には万全を期して上品質米を売り渡したいものです。

米の生産調整は、来年度以降はどうか変わるかも定かませんが、稲作農家が将来とも更に安定した経営を維持するためには、食糧法は是非でも守り通さなければならぬのではないのでしょうか。

農家の方々のご理解あるご協力と、生産調整対策協議会委員、幹事会委員の方々、並びに実測確認に多用中にもかかわらず、休耕地への案内、立会を担当していただいた各農協支部長、農事実行組合長、町内会長の方々には心からの感謝を申し上げます。

第十五回 町内訪問駅伝大会

下長沢チーム初優勝なる

第十五回を迎えた町内訪問駅伝大会が八月十二日、炎天下のなか花々しく開催されました。

今年は上長沢、下長沢、一ノ関、舟形、木友西堀、沖の原、長者原、福寿野、富田、堀内の精鋭十チーム、百六十余名の選手が参加、午前九時に舟形農協前に町長のピストルを合図に一斉にスタート、舟形、野、福寿野、富田、開整折返しの全長三十八キロを中学生をまじえた青年達が十六区間を走破、野中斷所では福寿野、下長沢チームが熱戦を演じ舟形、富田チームもついて返して、舟



鮎の香り高き小国川を眺望しながら力走する選手たちと、右下は心せかれる選手と観衆、一ノ関中継点

に優勝を託す形でゴールめざしてまっしぐら、抜きつぬかれつの大接戦の末、遂に下長沢チームが念願の初優勝のテープを切ったのでした。

第十五回を記念するこの大会が成功出来たことは若人、各町と根性で競った選手ももちろん、各中斷所の役員、声援を送って下さった町民の方々の御協力の賜と深く感謝しております。

閉会式には今年度優勝の下長沢チーム、各区分賞、記念品、参加賞の授与と、本年は優勝をのがしはしたが堂々三位にくいこんだ富田チームに過去三年間連続優勝の栄誉を讃えるために永久杯が授与されました。



町内訪問駅伝大会

◎区間優勝者は次の通り
 ①加藤重美 ②奥山兼男、富樫正伸 ③太田悟 ④平賀政博 ⑤加藤重美 ⑥伊藤千春 ⑦佐藤篤 ⑧曾根田孝徳 ⑨伊藤誠紀 ⑩伊藤準悦 ⑪伊藤昭一 ⑫平賀健一 ⑬小国秀直 ⑭平賀政博 ⑮伊藤誠 ⑯加藤重美

「巡回相談」

住民のひとりひとり、心身ともに健やかに育てられるよう関係機関の協力のもとに、要保護児童の早期発見と適切な指導をすすめるため、次のように相談所を開かれます。

この機会にぜひ利用され、正しい理解と援助を得られるようおすすめます。

精神薄弱児を持つ保護者の方へ

期日 九月九日(水) 午前九時より午後三時まで
 場所 舟形町役場三階会議室
 相談内容
 ①臨床心理判定
 ②相談調査

毎年九月一日に選挙人名簿がつくりかえられます。自分の住所は、いつも明確におきましよう。



交通安全対策について一言

私はまだ免許証を持たないが、ドライバーの視力というものはスピードを出せば出すほど落ちるので、今の交通標識では見逃す場面が多いと思う。

そこで標識を大きく、あざやかな色を使えばよいと思う、案内標識も少ない気がする。又事故防止の数多くのスローガンを運転者の頭にたたき込むため、毎年一回の運転者の教育実習を実施してはどうか。そうすれば精神的にひきしまり、油断をなくすと思う。

(学生 男 21才)

新庄市沼沢達雄法律事務所からの連絡

(八月二十一日)

最近舟形町内の方で交通事故の相談に来る人が多くなりましてが私の事務所に来ると当然相談料を徴することになります。

現在毎月第一、第四木曜日に新庄市役所で果主催の交通事故無料相談所を開設しておりますので、その相談所を利用しては如何でしょうか。以上のようなPR方を親切に沼沢弁護士から連絡がありますので、お知らせいたします。

ネットワーク
市町村圏構想

十年間で約百億円投資

居住環境水準を引上げて、豊かな地域社会の建設めざす

雪積寒冷地帯であることによる経済的立ち遅れを克服し、住民の居住環境水準を引き上げて、都市化、情報化の進展に即応する。適正密度の豊かな地域社会を建設することを基本とし、当面はそのための社会的、経済的基盤を強化策を講ずる。

『開発の基本構想』

交通幹線の整備 高速交通幹線として、新庄市街地附近を通過し、南北に縦貫する高速国道及び国鉄新幹線を建設するよう促進する。国道については、現道の規格改良がほぼ完成しているが、なお新庄・瀬見間の県道、瀬見、新庄線の規格改良舗装を早急に実施するように促進して、骨格幹線の拡充を図る。さらに国道を補充する幹線として、主要地方道の改良舗装の完成を促進し、広域ネットワークの早期形成を図る。また、県道、市町村道も同時整備するとともに冬期交通を確保する。国鉄奥羽本線の電化を促進し、複線化を併せて早急の実施するよう促進していく。電話の普及率を高め、また通信の機能拡充のため、全域の即時ダイヤル化の促進を図る。

信の機能拡充のため、全域の即時ダイヤル化の促進を図る。工業開発の推進 工場の新規設立を図るため、適切な工場用地の建設整備を推進する。とくに今後の工業立地は、高速交通の便益に誘引され進むので、地域の工業化の中核は、新庄市の市街地の周辺、金山、舟形等近傍に工場用地として誘導形成させていくことが基本である。その場合、将来の工業出荷額に照応する工場用地は、約二百五十ヘクタールその他関連施設用地を含めて三百ヘクタールの用地を確保確保するものとする。また、この工業地区に通勤しにくい最上町地区等に、小規模の工業用地を造成していく規模の工業用地を造成していくことを併せて考慮する。



写真はすでに操業になった、し尿処理場

新庄市を中心に舟形町、大蔵村、鮎川村、戸沢村の五市町村が昭和四十三年度より三ヶ年計画で、新庄市八向地区内に建設中のし尿処理場が総工費一億二千万円で完成し八月一日より操業いたしました。舟形町清掃条例に基づき、汚物取扱許可業者は、木友の中山常一氏にきまり、別にチラシ等をもっておりお知らせいたします。

タバコは町内から
買いましょう

生れたばかりの赤ちゃんも

国勢調査じゃ一人前

きたる十月一日に第十一回の国勢調査が行なわれます。

日本で初めて国勢調査を行なった大正九年からかぞえて、ちょうど五十年目の調査にあたり、沖縄も戦後はじめて本土と一体化して行ない、国連の世界人口センサスの一環となる大がかりな大切な調査です。

男女別、年齢別人口、職業などについての状態を明らかにして最も基本的な統計を作るために行なう調査です。

国勢調査の目的

調査員が九月二十四から「調査票」をもって皆さんの自宅に伺いますので正しい調査ができますようご協力をお願いいたします

個人のお秘密は守られます

調査したことにについては、統計以外に使ったり、他人には知られてはけません。法律で定められていますので、あつたままを正しく書いてください。

日本のお酒の総人口(推計44年)

一億二千六百五十万人

世界の人口(国連推計43年)

三百七十万人

山形県の人人口(国推計44年)

二百二十四万人

舟形町の人口(六月推計) 八千五百六十六人
調査員は次の四十七名ですの
ようしくお願ひいたします
調査区名 調査員氏名
沖の原 遠藤 正雄
鼠山 武蔵 光雄
紫山 高橋 次郎
舟形 河合 輝夫
一の関 沼澤 繁保
舟形 沼澤 俊作
舟形 沼澤 美喜子
舟形 沼澤 和憲
舟形 沼澤 美昭
舟形 沼澤 昭一

木友 大平 沼崎 光雄
内山 長尾 沼崎 光雄
經理原 長尾 沼崎 光雄
長尾 沼崎 光雄
長尾 沼崎 光雄

馬折 佐藤 源一
馬折 佐藤 源一
馬折 佐藤 源一
馬折 佐藤 源一
馬折 佐藤 源一
馬折 佐藤 源一
馬折 佐藤 源一
馬折 佐藤 源一
馬折 佐藤 源一
馬折 佐藤 源一

国勢調査はじまる

10月1日(木)



百二十四万人

飲酒運転追放を誓おう

重罰刑罰... 8月20日から新道交法に
●ちよっと一酔二万円
●一酔のお酒もダメ
●取消後3年間は免許拒否
●県内における飲酒運転で
事故を起こした運転者の
飲酒動機
●すすめた人も処罰
●男はお酒に弱いもの

みんなでお守れ安全運転
歩行者は左右をたしかめて

交通安全は家庭から

全国大会めざして

消防操法大会行なわれる

去る八月八日消防操法の実技を

競う大会が丹形中学校々庭におい

て自動車ポンプ二台手引動力ポン

プ十一台可搬ポンプ二十三台が参

加して催されました。

住民の生命財産を護る唯一の鍵

として沈着敏活な各操作員の日頃

の訓練が一条乱れぬ機敏な動作で

披露されました。

成績は次のとおりでした。

一位 自動車手引の部

二位 第二分団第二部(長沢)

三位 第三分団第四部(一ノ関)

四位 第四分団第七部(紫山)

可搬の部

一位 第二分団第二部(長沢)

二位 第四分団第七部(紫山)

三位 第五分団第九部(富田)

これからの稲作管理



これ迄は好天に恵まれ稲の生育は著数が多目に確保され、出穂期も前年より三、四日早まり、順調に経過して参りましたが、今後台風の影響で、早冷を考へ、次の点に注意しましょう。

●出穂期の水管理は

出穂当時の水管理は蒸熱の良否を支配するので、管理は慎重にしたい。根の健全でない稲は養分の吸収が衰へ、下葉が枯れ、養分の転流が停止される。根の健康化に努め良質米生産に結びつけよう。透水性の良い(一日三十mm以上)ほ場では浅く湛水しても差支えないが、排水の悪い処では土の還元を強まるのをさける。即ち高

●出穂時の水管理は

温条件(気温三十℃以上)では掛流しを行なうか、又は地表面の水を払う状態の飽和程度の場合で経過させる事が望ましいが、地表面に浅水の状態を水を保てるのが、最も根を傷めますので注意したい。

●落水は早まらないように

稲の充実、出穂前に蓄積された澱粉で三十%、残り七十%は出穂後、葉で同化された澱粉による後、葉で同化された澱粉による後の同化作用を、刈取迄活発に続けたら水が必要で、これからの機械化や作業能率の面から、落水を早める向きにあります。出穂後四週間は適湿を保ち、収量の増加

●出穂期の追肥はさげよう

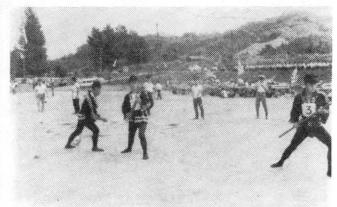
遅い時期の追肥は、乳白米、青未熟粒、死米等を多くし、品質も落しやすいためです。特にサワニシキ、サワノハナ、ササニシキ等の品種は、フジミノリ、デワミノリ等と違つて出穂後の追肥効果は殆んど上つていないのです。枝梗いもち、節いもちの誘肥防止と、品質向上のために、追肥は取止めましょう。昭和四十四年産米の検査等級、四等以下になった原因別割合をみると、死米混入十三・四%、心白乳白米混入十一・三%、整粒歩合低位二・八%、その他の四十七・三%となっております。

●訂正事項

前月号中、石川正吉議員を有川正吉議員に、大場長義議員を大場茂義議員にお詫びして訂正いたします。

●自衛隊員募集

国土を守り、明日の日本をなう健康にして明るい青年を自衛隊で募集してまいります。くわしくは、役場の住民課までご連絡ください。心身鍛練の場自衛隊へどうぞ!!



(汗一に演習、いもしはあはえ備)

と米質の改善を図りたい。例えば米粒の厚さで〇・一mm少なくなるのと千粒重で二割減り、反収で四〇%の減収といわれております。皆さんで話し合つて集団で水管理を改善しよう。

●出穂期以降の追肥はさげよう

遅い時期の追肥は、乳白米、青未熟粒、死米等を多くし、品質も落しやすいためです。特にサワニシキ、サワノハナ、ササニシキ等の品種は、フジミノリ、デワミノリ等と違つて出穂後の追肥効果は殆んど上つていないのです。枝梗いもち、節いもちの誘肥防止と、品質向上のために、追肥は取止めましょう。昭和四十四年産米の検査等級、四等以下になった原因別割合をみると、死米混入十三・四%、心白乳白米混入十一・三%、整粒歩合低位二・八%、その他の四十七・三%となっております。

●訂正事項

前月号中、石川正吉議員を有川正吉議員に、大場長義議員を大場茂義議員にお詫びして訂正いたします。

●自衛隊員募集

国土を守り、明日の日本をなう健康にして明るい青年を自衛隊で募集してまいります。くわしくは、役場の住民課までご連絡ください。心身鍛練の場自衛隊へどうぞ!!

戸籍の窓口

おめでとー (出生)

町内名 父の名 続柄 子の名

紫山 渡辺 哲 三男 護

一の関 沼沢 篤志 二女 洋子

太折 沼沢 誠志 二女 啓子

富田 佐藤 達蔵 二女 真喜子

長原 豊橋 弥四郎 長女 範子

富田一 高岡 秀一 長女 紀子

鼠沢 吉田 栄安 長男 博美

真木野 佐藤 清 長男 毅

(婚姻)

町内名 氏名 媒酌人

野 伊藤 信行 新庄市

新庄市 矢作 幸子 矢作清美

おくやみ

町内名 世帯主名 続柄 死亡者

富田一 石山 金太郎 母 トメ

野 山本 清一郎 父 勇太郎

大平 伊藤 幸義 養祖父 石蔵

紫山 八畝 正三 父 伝

長沢一 沼沢 利三 父 幸之助

舟形一 鞠子 敏子 夫 武志

西の又 斎藤 久助 妻 タケノ

自衛隊員募集

国土を守り、明日の日本をなう健康にして明るい青年を自衛隊で募集してまいります。くわしくは、役場の住民課までご連絡ください。心身鍛練の場自衛隊へどうぞ!!

大友新聞

第146号

昭和45年9月号

編集と発行
山形県最上郡舟形町舟形276
舟形町役場管理課
TEL (023332) 4番

印刷所 山形市双月町2丁目7番20号 大場印刷所



収穫

今年産米の在庫予想量は一割減反で百万トン
四十六年産米の在庫予想量は平年作で二百五十万トン
従って来年度の生産調整は更に上振されようとしてい
る。

だが、おらが郷土は、
毎春秋になるとずつしり重い黄金のカアベットで被わ
れる。

舟る手にぐっと力がこもり心が湧き立つ。
作る者のみが肌で感じとる喜び、安堵。

老農家「たどえ減反がいつまで続いても、米つくりは
やめらんねな。米つぐらねで何すつどええなや。」

その後継者「今は稲作経営にとつて一大転換期だと思
う。収量さえ上げればよいという時代は過ぎた。問題は
最終的に農業所得が幾ら手許に残るかだ。それには米も
商品である以上消費者が好んで食べてくれる米つくり
徹るほかはない。減反政策は全面的に否定はしない
が、将来の見通しのある農政を農家に示し、不安を除く
政府の誠意がほしい。」

夸や世は、米に關しては一方的な買い手市場。買って
もちう米つくりではなく、売れる米をつくる時がきてい
るのではないかだろうか。

写真は「舞子の課題を背負いながら」(稲野野口)

今月の人口	
(8月分)	
男	4,244人
女	4,409人
合計	8,653人
(昨年(の)今月)	8,828人
転入	14人
転出	31人
出生	3人
死亡	6人
世帯数	1,786戸

五ヶ年 総事業費八億三千五百万円

計画 画 長尾つり橋が永久橋に
町立中学校の統合
総合センターの建設

本年五月二十四日通過
疎地域対策緊急措置法
の公布に基き、全国で
七百七十六町村、県内
九町村と共に舟形町も、人口の減
少が激しい財政的にもあまり恵ま
れていないことから過疎地域に指
定されました。
この法律は、国、県の特別措置



(換替計画の長尾つり橋)

により、人口の過度の減少防止
と、住民福祉の向上、地域格差の
解消を図ることを目的とするもの
で、町では、さっそく計画の作成
に取り組み、県との協議を重ね、
八月十七日町議会臨時会で計画の
承認を得、九月二日自治大臣に提
出のはこびとなり、ここに舟形町
過疎地域振興計画書がまとまった
次第であります。

舟形町の振興の基本的な考え
方は、新庄市を中心とした広域
市町村圏の計画の整備を進めて
いくことが柱になっています。
重点施策としては道路整備と冬
期交通の確保、小中学校の統合、
総合センターの建設、簡易水道
の設置、猿羽根山の公園整備と
観光開発があげられ計画実施
は、今年度を起点にして四十九
年度までの五カ年間、この間
舟形町が事業主体で行う工費
は八億三千五百万円、県や組合
団体が事業主体で行う工費は七
億二千八百二十万円という巨額
が見込まれております。もし、本
計画の通り、三分の二の補助金
や起債が大巾に認められますと

県知事賞に輝く 谷田キクノさん

第五回山形県老人
福祉のつどいが、去
る九月三日、四日の
二日間わたり酒田
市で開催されました
が本町、舟形第四の
今田キクノさんが老
人福祉功労者として
表彰されました。
この集いは、明治
に生をうけたおとし
よりの社会的業績を
たたえ県民がびとし
く老人を敬愛する思想を高めるた
めに、長年にわたり敬老善行のあ
つたものに感謝の意を表する集い
で、今田さんは、身体障害者であ
る夫(今田寅蔵)と五人の孫の世
話をしながら、舟形本町、五年前
の寝たきり老人に、五十年前の
発病時より、雨の日も風の日も訪
れて、掃除、洗濯など身の廻りの



(愛を惜しみなく……)

世話しながら、何かと気の弱い
一老人に病人の心得を説き、親身
も及ばぬ看護をほどにし、自分の
老体にムチ打ちながら、少々の病
の時も一人ぼっちの老人を勇気
づけ、この五年間二人で共に淋し
さ苦しさをわち合ってきたので
す。こんな今田さんの謙虚で勇気

長尾橋	一一九米
太郎野線	一〇〇〇米
沢内線	六〇〇〇米
二ツ屋大平	二、三二〇米
長沢停車場線	三、三二〇米
本台海線	六〇〇〇米
一の関線	三〇〇〇米
山家西又林道	五、〇〇〇米
除雪機械(モーターグレーダー)	二億一千四百万円
雪上車(五人乗)	外十六路線
計	二億一千四百万円
教育文化施設の整備	二億六千六百万円
堀内小学校改築	鉄筋二階建
中学校統合校舎	鉄筋三階建
学校プール	四小中学校に
総合センター	人福祉センター
計	八千万円
生活環境施設等厚生施設の整備	八千万円
と医療の確保	
簡易水道	一千二百三十九戸分
消防施設	消防自動車ポンプ外
し尿処理施設	一部事務組合施
計	八千万円
農林業その他産業の振興	八千万円
三光堰水路改修	外一七七〇〇米
立子桑園造成	外九十ヘクタール
真木野草地造成	外八十ヘクタール
猿羽根山観光整備	
計	八千万円
合計	八億三千五百万円

沖の原町内会が初優勝

町民親睦大運動会
十町内会の参加

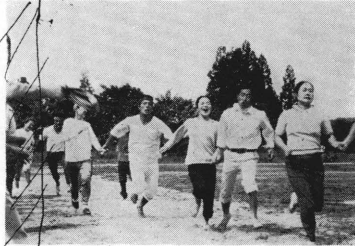


(ながながままにならぬもの……)

夜来の雨も晴れ上がり、スポー
ツの秋に恵まれた九月十五日、舟
形中学校グラウンドを会場に十町内
会の精鋭が集まり、簡単な誰にで
も出来るレクリエーション種目を
主とし町内親睦運動会が盛大に開
催されました。
本年は第三回目をむかえ、更に
対象範囲を拡大し、全町内会によ
びかけましたが、昨年よりも三町
内会多い、一ノ関、舟形第一、第
二、第三、第四、西堀、木友、沖

各町内会は陣屋を整備し、プラ
カートを先頭に入場式進行、開会式
のあと一般青年のパン食い競走を
皮切りに、風船を尻で割るケツ圧
競走、稲刈エを投げて競う腕自慢
ビールビン競走を等で早く釣り上げ
るピンつり競走など十一種目に亘
り熱戦を展開、圧巻だったのは、
小学生から一般までの男女
八名で一組の年代別リレ
エ実の親子が足を結んで
走る二人三脚、親子三人一
組で走る親子リレーなど、
場内にギッシリつまった観
衆の大声援に親睦とは言葉
精一杯の実力を出しきって
の熱戦、午後一時、大盛況
のうちに全種目を終了。
二百七十七点を獲得した
沖ノ原町内会が初優勝。準
優勝は初参加の富田第二町
内会、三位は富田第一町
内会が入賞、以下、第四位に
舟形第一、第五位に西堀と
舟形第四、第七位に舟形第
二、第八位に舟形第三、第
九位に木友、第十位に一ノ
関となりましたが三位から

七位までが二十六点の差で各チ
ムとも大接戦を演じました。
今年度は家族的なしかも結団力
を主としたゲームを多く取り入れ
ましたが来年はもっと充実した内
容で実施したい所存ですので、多
くの町内会が参加し全町民あて
ての親睦運動会が開催出来るよう念
願してやみません。



(にぎる手にも汗……)

行政相談週間実施 について

行政相談制度について、広く国
民の理解と認識を深め一層の利
活用をはかることを考えて、本年
も十月十一日から十七日まで、「行
政相談週間」を設定し、行事を進
めることになりました。相談事
項のある方は気軽に相談員「鈴木
善蔵」に御相談下さい。

最上広域市町村圏振興計画(その二)

広大な山地を抱く最上地方

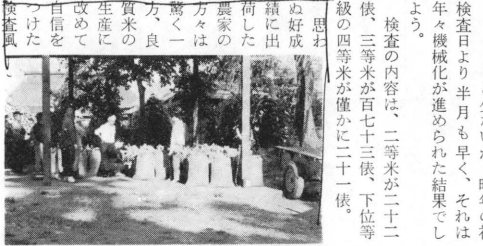
開闢の基盤は道路の整備が急務
と目標の観点から基幹的な道路を
優先的に整備するものである。た
だし、本地域にあてては、前述の
とおり、たとえば基礎集落はか
なり広範な上、単位集落が比較的
多く散在している。(果全体で
は、一つの基礎集落圏内はせいぜ
い四〜五つの単位集落が三〜四km
の範囲にあるのが標準であるが、
最上地方では九つの単位集落が五
〜八km程度の範囲内にある。その
ため、基礎集落圏内道路の整備も
かなり重要な問題であった。基
幹路線とこうした路線を優先させ
ていくのは必ずしも容易でない。
ただ大高の見地からすると、
まず、地域社会経済の変貌に対応
させる一方、未端的な路線にあっ
ては、とくに無医地区に対し、医
療機会の確保を図る趣旨にあつた
ものとして優先していくのが原則
である。

総じて、国道、主要地方道は、
昭和五十四年まで全線が規格改良
舗装を完了するとともに一般県道
も一部規格改良を含め、全線の舗
装を完了させた。また市町村道の
うち、概ね三〇〇kmの改良を進め
るものとし、とくに重要な幹線道
は、県道に準じた整備を推進す
る。

食べる人の気持を反映して

日位等級米ぞくぞく

新米の出荷



今年産米の初出荷に伴い、その検査が九月二十八日、今年産米の出来いかと、赤濁農協が期待を寄せるなか、福寿野、長者原各形農協倉庫で、行なわれました。

両倉庫に搬入された六十、入麻袋は、初出荷とあって二百十六俵と少ないが、昨年の初検査日より半月も早く、それは年々機械化が進められた結果でしょう。

検査の内容は、二等米が二十二俵、三等米が百七十三俵、下位等級の四等米が僅かに二十一俵、計二百一十六俵と、

出荷された新米は、お好成績に出荷した農家の方々は、驚く一方、良質米の生産に改めて自信を注ぎつけた。

「今年の米は、皮膚病や病害の被害をほとんど受けないので、近年に見られない、生れの良い米です。ただ、もったいないことに、穀の混入しているのや、調整の時に、無理をしたため、米肌を痛めたものなどがある。折角のよい米を悪くしている人がいる。調整に充分留意すれば、一、二等米になるのに、春以来の労苦を無駄にしないでほしい。」と望んでいました。

調整には念を念に入れて良質の上位等級米を出荷するようにし、形米の声を一段と高めたものです。

うたとおどりの祭典

芸術の秋にふさわしい秋分の日、富長小学校体育館において、町連合青年団主催の芸術祭が華々しく開催されました。

この芸術祭は回をかぞえ、こと十五回、時代の進歩とともに、カラーテレビを見るような、あでやかな、色形ゆたかな衣裳と、七十種目におたる熱演で、観衆も終始拍手をおしませんでした。

バンドマンのメロデーにのって、歌謡曲、民謡、舞踊の三部で、各地区より選出された審査員通じる。添加物の使用をいっせいに中止したとすれば、私達の食生活は、おどろくべきことになっていないでしょうか。たとえば、保存料がいけないといっても、都立から山深い農村のすみずみまで、多様な物資をできる限り新鮮な状態で送り届けるため、限られた量を添加する事も、おどろかすものではありません。食生活は、おどろくべきことになっていないでしょうか。いかに、着香料もまた、食欲をそそるひとつとして、役立っているのです。

- 歌謡曲の部
一位、花と狼・田中 謙(福寿野)、二位、伊豆の女・大場一善(長沢)、三位、男の一本道・沼沢力(一の関)
- 民謡の部
一位、石切唄・沼沢力(一の関)、二位、秋田長持唄・佐藤義行(沖の原)、三位、酒屋唄・海藤安信(沖の原)
- 祝詞、相馬寿一外四名(長者原)、二位、花笠唄・渡辺政敏外十一名(紫山)、三位、日光和奏唄・成沢善一外三名(堀内)
- 舞踊の部(個人)
一位、お里風子、信夫みどり、二位、富田 千位、練田信美、星川信子(長者原)、三位、紀伊国屋文左エ門・木村喜一(福寿野)
- (団体)
一位、祝詞、相馬寿一外四名(長者原)、二位、花笠唄・渡辺政敏外十一名(紫山)、三位、日光和奏唄・成沢善一外三名(堀内)

◇メモ帳◇

食品添加物
私達の食生活を、食品添加物の数は現在三百五十八種類にもなっています。そして、だれもがこうのうら六十種類から七十種類の添加物を、毎日口に入れて、いわれているのです。一日の食生活と食品添加物のつながりを振りかえって見ます。

朝 朝湯気のたつ暖かな御飯には、防虫剤、とうふのみそ汁のうぶには凝固剤と殺菌剤、消泡剤、みそには品質改良剤と保存料、添えものは漬物には、調味料と保存料、着色料が使われています。

夜 ろきながら傾けるサカサ、歯にしみとおる熱い清酒、食卓から生れてくるのも、良質、おかずの肉には発色剤、干し魚には酸化防止剤、漬物のなかんには、調味料と着色料、一日の生活の中にもこんなにあります。このように多数の添加物を、女にからなまで除こうとするのは、現代に生きるこへの否定に

屋 パンとバターとハムを食べると、パンには酸化防止剤、膨張剤、保存料、ハムには発色剤、ビタミンE、酸化防止剤、着色料、防腐剤、さらには殺菌剤がつかわれています。

一日の勤めを終えて、つらさながら傾けるサカサ、歯にしみとおる熱い清酒、食卓から生れてくるのも、良質、おかずの肉には発色剤、干し魚には酸化防止剤、漬物のなかんには、調味料と着色料、一日の生活の中にもこんなにあります。このように多数の添加物を、女にからなまで除こうとするのは、現代に生きるこへの否定に

入居希望の方は
お早め
昭和四十五年度事業として建設中の公営住宅(下河原地区)に入居希望の方は次の要領により申し込まれる様お知らせいたします。
住宅戸数 九戸
一戸当り面積 三六、八五五平方
入居希望の方は、お早めにお知らせください。

呉民手帳予約募集中
十月九日まで
○一部 百三十円
○申込先 役場統計係

最上地区学校保健大会ひらく

九月九日午前八時半より第八回最上地区学校保健大会は、舟形小学校で開かれました。

三年に一回開かれる大会で、郡内の学校保健関係者約四百六十名が参加、佐藤町教育長伊藤あいき、荒木最上地区学校保健会長、沢内町長、伊藤町議長のあいさつに続いて、町PTA協議会長から町内の学校保健、PTA活動に功勞のあった個人では黒坂貢さん三名、団体では内山婦人会ら三団体が表彰されました。また最上地区学校保健会長から学校保健活動に功勞のあった岸金山町長ら十六名と、学校保健優良学校として富長小学校など七校、研究優良者として香川ゆき子さんら二名、永年保健会の役員をされた伊藤要前校長にそれぞれ表彰されました。

このあと、

第一分科会「地域ごみみの保健活動をどう進めるか」
第二分科会「子供を水、交通事故から守るにはどうすればよいか」
第三分科会「学校給食を促進し内容の充実をどうすればよいか」
第四分科会「健康を増進し、衛生管理水の管理をどのようにしたらよいか」

第五分科会「健康を適切に把握し、事後措置を効果的にするには、どうすればよいか」
第六分科会「社会の変転にともなう生ずる学校保健上の諸問題をどう解決していったらよいか」

にわかれ。家庭との連携を考えた保健教育、中学校の完全給食をめざすために給食実施校と未実施校の体位を比較し、などを話しあ

身障者巡回相談
身体障害者に対して、その障害程度を診査し、市張交付申請、また更生医療、補装具の給付要件を判定し、併せて年金相談、補装具の修理等の援護も一括して申請できる身障者巡回相談の巡回相談を左記にお知らせいたします。
期日 十月二十日(火)
時刻 九時三十分より
場所 舟形町役場

公営住宅
町営住宅管理条第六各条項のいずれかに該当するものより選考委員会の意見を聴いて町長が決定する。
入居資格
一、町内に住所又は勤務場所を有する者
二、公営住宅法施行令に定められた基準の収入がある者
三、現に同居し又は同居しようとする親族(事実上婚姻の關係と同様なる者、その他の婚姻の予約者を含む)がある者
四、現に同居に困っている事が明らかであること
高申込書と共に種々書類の提出があり、また建設課に問合せ下さい。

年金だより

老後の生活により 高い年金を 所得比例保険料は 十月から納付

あなたの前には、老後の生活という大きな問題が横たわっています。だれでも、働けるうちに、できるだけ多くのお金を貯えておき、後の生活に備えたいと思うのは当然なことです。

ところで、この十日より所得比例がスタートするわけですが、これは現在納付している保険料の年金額

よりも「より高い年金を受けた」と思われる方のために、現在の保険料四百五十円の他に、さらに所得比例分三百五十円の保険料を納めることができるようになりました。

加入出来る人は、あくまで希望加入です。毎月納められる方なら誰れでも加入出来ます。

この保険料のことを所得比例保険料と呼んでおり、皆様の手元に配付されているチラシの申出書に記入の上年金係に申し出れば、その日から三百五十円の保険料を納付することになります。

加入出来ない人は、現在保険料を免除されている方々です。尚、くわしく聞きたい方は年金係におたづね下さい。

出かせぎされる方へ
今年も冬期間には、毎年たくさんの方が現金収入を得るため、遠くへ出かせぎに行きますが、出かせぎに行つて勤め先の厚生年金又は健康保険に加入した場合は、ただちに会社より証明書を発行してもらい、当後場年金係まで提出して下さい。

また、来年の春帰つて来たときは、資格取得届も忘れずに下さい。この届出をおこたると、年金の受給権に大きな影響を与えますので、職場の年金や健康保険に加入したら、やめられたときは、ぜひ役場に届出下さい。

入居希望の方は
お早め
昭和四十五年度事業として建設中の公営住宅(下河原地区)に入居希望の方は次の要領により申し込まれる様お知らせいたします。
住宅戸数 九戸
一戸当り面積 三六、八五五平方
入居希望の方は、お早めにお知らせください。

全国消防操法大会に出場

自動車第一節

朝もやの中猛練習



いかんなく発揮し、舟形町消防団として、山形県消防の旗のもと、堂々たる活躍が期待されます。全国大会参加にあたり中山敦治郎団長は、「町民八千六百五十三人の生命と財産を守る我が舟形町消防団は、今回山形県操法大会に於て最優秀賞を獲得し全国自動車ポンプ操法大会に出場することになりました。之ひとえに町民皆様の常日頃の御指導の賜と深く感謝申し上げます。この上は舟形町、山形県の名誉にかけて十分頑張つて来る覚悟です。何卒町民あがて御後援の程お願い申し上げます」と話してくれました。出場メンバーは次の通りです。

指揮者 部長 真見 郁夫
特に部員家族の御協力に心から感謝いたします。
一番員 班長 鈴木 善
「やるなら全国大会を」の一言葉が実現してうれし
二番員 鍛冶 憲徳
神宮の舞台に不足ありません。
三番目 沼沢 淳
早朝訓練はつきりかつた(その一)つらい早起きもなんのその(一生懸命がんばりませ

番号「一、二、三、四、五、六」朝もやのたごめる午前五時三十分、軍隊訓練を思わせる気合が舟形中学校グラウンドいっばいに響きわたる。
全国消防操法大会をめざす舟形町消防団自動車第一節真見郁夫部長以下十二名の勇姿である。
自動車第一節は、実戦の基礎をなす操法大会において、郡大会では二位に大差をつけ、県大会では追いつがる羽黒町に二点の差で優勝旗を勝ちとり、晴れて県代表となりて全国大会へ駒を進めることになりました。十月十五日、東京は明治神宮外苑で開かれる全国大会では、連日の猛練習による技能を

四番員

伊藤 征一
愛犬も毎朝応援してくれませう。

五番目

沼沢 伝寿郎
職場や、家事に支障をきたさぬ覚悟です。

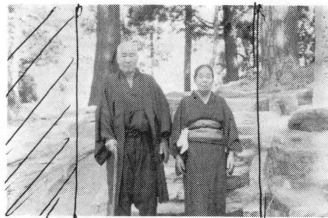
六番員

佐藤 肇
最高のチームワークです。

寮羽根山で

敬老祝賀式挙行

敬老思想の普及と老人福祉の増進を図る敬老祝賀式が、九月十四日猿羽根山公園で行われました。今年度の喜寿対象者は、喜寿が二十九名、米寿が四名、八十八歳以上高令者が三名で、県知事からは賀詞と記念品、町から祝品がそれぞれ町長さんから伝達されました。この日猿羽根山は、秋の静寂さと雄大な光景が照らし出し、御尊堂たちは、その壮観さに溜息ま



(米寿、喜寿を迎えた八幡さん末娘)

じりに「長生きしてよかったなあ」とつよきながら、古きよき時代を懐しむかのように、和やかに歌と踊りを披露しておられました。
また、富田一の八銀仁吉さん(八十八才)、八銀ヨシさん(七十七才)夫婦は、それぞれ米寿、喜寿の栄誉を受けられたが、夫婦そろって寿賀を受けられるのは、大変珍らしく、八銀さん夫婦は、「これからも、二人で元気に長生きして行きます」と語っていました。寿賀表彰者は次の方々です。

- ◎八十八才以上高令者
富田二 星川太郎 九十三歳
富田一 小国 円治 九十二歳
紫山 高橋 シェ 八十九歳
- ◎米寿(八十八歳)
富田二 小野キン(真木野) 成沢ゼン(横山野)
- ◎喜寿(七十七歳)
三浦庄作(波野)阿部喜久治(野渡部エシ(幅)渡田ハッコ(幅)八銀茂蔵(長尾)叶内ハチョ(長尾)松本ノブ(長沢)一長沢基三郎(長沢)二 叶内喜八(長沢)三 渡辺トク(二ノ関)伊藤ヨシエ(舟形)沼沢与作(舟形)三 佐藤長蔵(舟形)三 真見祐臣(舟形)四 本間春乃(畷)森 文作(西堀)山本金の助(木友)遠藤七五郎(木友)相馬キノ(長者原)豊岡クミ(長者原)佐藤志(福寿野)原田幸周(福寿野)八銀ヨシ

長男、長女が大伴

来年少児の健康診断

九月二日、来年度小学校に入学する児童の健康診断が行なわれました。健康で入学できるよう診断を受けたものは、町内で百四十人の入学予定者は母親に手引を引かれて一日入校、まず体重や身長、胸囲の測定に続いて視力、歯、内科検診を受け、校医や受け付けの係員の質問に元気一つばい答え、一年生気分を味わっていたようです。係員の話では大半が長男、長女、体格はほとんど平均化しているが、ムシ歯が多く、歯みがきの励行など注意しています。

戸籍の窓口

(おめでと)

(出生)
町内名 父の名 続柄 子の名
長形一 浅沼和之 長男 秀樹
舟形三 沼沢義昭 長男 則夫
実栗屋 森 重照 長女 恵美
(おくやみ)

(死亡)
町内名 世帯主名 続柄 死亡者
木友 庄司ツヨエ 夫 元吉
小松 伊藤フツ 夫 直次郎
舟形二 梅津孝顕 妻 シシケ
舟形三 沼沢義昭 長男 則夫
太折 長沢礼次郎 妻 マツ

大友がた 報 広

第 147 号

昭和45年10月号

編集と発行
山形県最上郡舟形町舟形276
舟形町役場管理課
TEL (023332) 4 番

印刷所 山形市双月町2丁目7番20号 大場印刷所



「ずり山」

亜炭といえは舟形町、中でも木友炭鉱は亜炭の代名詞として知られ、全国初の火力発電や、カーベイト製造などでもその隆盛時代をしのぶ事が出来ます。そのことは何よりもあの大きな木友の「ずり山」が証明してくれま

す。
燃料革命に伴い亜炭従業者が激減し、過疎地として救済の手をさしのべられるに至りました。

しかし、その廃物ともいえる「ずり山」も国道や町道の工事等に利用され、その姿を消し乍らも新しい町づくりに一役買っているのである。更に今回その「ずり山」の敷地を東北開発株式会社から借り受け舟形中学校グラウンドを作る事になりました。

時代の移り変りと共に、この広大なる「ずり山」も舟中グラウンドとして利用される時、生徒の健康増進、スポーツの記録向上に果す役割は大きい事でしょう。

更に「ずり山」に関連する亜炭採掘の坑道跡も、いつの日か「ずり山」同様必ず役に立たせねばならない一つともいえましよう。

写真は、舟中グラウンドとして整地作業がすすめられる木友鉱業所跡の「ずり山」

今月の人口	
(9月分)	
男	4,239人
女	4,404人
合計	8,643人
(昨年同月)	8,823人
転入	14人
転出	28人
出生	7人
死亡	9人
世帯数	1,789戸

九月定例町議会 歳出総額三億二千三百万円

最上広域市町村圏事務組合の 設置など七議案を審議

九月定例町議会は、二十二日、町長あいさつ、一般質問、提案理由の説明、議案に対する質疑、意見書の提出、の日程で行なわれ、

挨拶のなかで町長は「長沼公民館の建設については、敷地や設計の問題が残っておったが冬の到来を考慮し、関係委員会の審議を経て本議会に予算計上を致して居ります。又堀内小学校改築に伴う建築委員会を現地に於て開催し、土地買収、道路建設などの細部について検討し、その結果に基づいて予算を計上しております。」

冬期除雪用のグレーダーも九月二十五日には配置する予定です。猿羽根山観光開発については、町道の全面舗装、アヤマ園の造成、町営無料休憩所、駐車場、大鳥居の建設、商工会寄付による売店、観光虹の橋、更に只今第二鳥居の建設を進めております。尚本議会の補正予算の主なるは土木費であり、広域市町村圏計画に基づき地方交付税の上積交付による本台海線(沖の原)沢内線、市線

、長尾線の道路改良と過疎地域振興計画に基づく二ツ屋大平線、横前線(山家)富田線、堀内小学校線、長尾橋架替に伴うボウリング調査費等があげられます。要するに、自主財源が乏しく安定性を欠く状態の町財政であるが、健全財政の確立に努め最少の経費で最大の効果を發揮すべく努力しております」と語りました。

九月定例町議会に於て審議可決された議案は次のとおりです。
●舟形町表彰条例の設定について
これは公共の福祉増進に厚し、功績あつた者を表彰し、町の自治振興を図る目的で昭和二十九年に設定したものを、今回その全部を改正するものです。審議の結果委員協議会に付託し継続審議することになりました。

●町税条例の一部が改正されました
これは国民健康保険税の税率改正が次のように改正されました。
所得割額 百分の一・九が百分の一・二に
資産割額

●舟形町表彰条例の設定について
これは公共の福祉増進に厚し、功績あつた者を表彰し、町の自治振興を図る目的で昭和二十九年に設定したものを、今回その全部を改正するものです。審議の結果委員協議会に付託し継続審議することになりました。

●町税条例の一部が改正されました
これは国民健康保険税の税率改正が次のように改正されました。
所得割額 百分の一・九が百分の一・二に
資産割額

●舟形町表彰条例の設定について
これは公共の福祉増進に厚し、功績あつた者を表彰し、町の自治振興を図る目的で昭和二十九年に設定したものを、今回その全部を改正するものです。審議の結果委員協議会に付託し継続審議することになりました。

●町税条例の一部が改正されました
これは国民健康保険税の税率改正が次のように改正されました。
所得割額 百分の一・九が百分の一・二に
資産割額

●舟形町表彰条例の設定について
これは公共の福祉増進に厚し、功績あつた者を表彰し、町の自治振興を図る目的で昭和二十九年に設定したものを、今回その全部を改正するものです。審議の結果委員協議会に付託し継続審議することになりました。

●町税条例の一部が改正されました
これは国民健康保険税の税率改正が次のように改正されました。
所得割額 百分の一・九が百分の一・二に
資産割額

●舟形町表彰条例の設定について
これは公共の福祉増進に厚し、功績あつた者を表彰し、町の自治振興を図る目的で昭和二十九年に設定したものを、今回その全部を改正するものです。審議の結果委員協議会に付託し継続審議することになりました。

●町税条例の一部が改正されました
これは国民健康保険税の税率改正が次のように改正されました。
所得割額 百分の一・九が百分の一・二に
資産割額

●舟形町表彰条例の設定について
これは公共の福祉増進に厚し、功績あつた者を表彰し、町の自治振興を図る目的で昭和二十九年に設定したものを、今回その全部を改正するものです。審議の結果委員協議会に付託し継続審議することになりました。

議員一般質問の あらまし

平岡時弥議員 町道高倉山線は数個所の山崩れで通行不能であるこの道路の部落住民の利用度が大きく、しかも附近に富田堰の取水口もあるため早急に復旧して戴きたい。同じく我防沢農道であるが崩山のずり山で非常に不便をきたしている、これも復旧してもらいたい。公営住宅の入居はいつになるかを調査して入居決定しているのか。

町長 高倉山線の復旧については富田町内会長の陳情もあり対策を考えているところであるが、なにせ長い距離なので町機動力だけではと思われぬ点もあるため、部落民の御協力もお願いしたいと考えております。我防沢の道路については、ずり山で中断されている連絡道路の問題が現地を調査の上善処したい。

公営住宅の入居については、補助金によって建築したもので、おのずから基準による請約がありません。その基準により申込みを受け審査委員会の報告に基づいて入居を許可している。

沼沢正敏議員 米の生産調整について、来年度は三割減反など多く問題をかかえている中で、本年同様出稼者が帰って来てから徹底するようでは困る、今から食糧供給地となる様に関係機関に大いに具申ししてもらいたい。

農免道路の調査と実施方について、

× 以前は前に要望したがどの様な現状になっているか、特に大平から長沢までの道路は益々その重要度を増すと考えるが

水道料金の再検討についてであるが、実際使用料金をこなさない出さなければならぬからという気がしますが、料金再検討の時期ではないか。

町長 町長としては生産調整制度には反対であるが、今日の状況から考えて政府は本年度以上の方法をとると思われ、これらは国全体の問題なので特別の措置を出さるよう要望しております。

農免道路については、あまりにも件数が多いので出来かねている現状であるが、我が町としては、むしろ過疎対策事業で行うことが有利と判断し、その路線については計画をたて予算化し継続事業とする考えです。他の路線も同様で考える。

水道料金については、はじめてのことでもあり各市町村の状況調査に基づいて決定したが、今後長沢方面の工事が完了し、先の財政的見通しがたてられたら再検討しなければと考えている。

大場茂義議員 舟形町史の編纂に於いて、町の史実を確かとみつけることは町発展の要因である。町には伝説集があるが伝説は歴史ではない、町史の編纂を速急に実現させたい。

町長 大変よい意見と感謝致しております。確たる歴史のない事

ものたりなきを感じておりました。が、今後共々皆さんの御理解と御協力をお願いしてまいります。

有川正吉議員 去る八月に過疎地域振興計画が樹立され、この計画に基づいて工場誘致に努力されていくと聞くが現状はどうか。

町長 県知事、企画部長にも誘致方要望もお願いしております。現在工場適地調査を行ない、第一に木友第二に向原、第三に堀中周辺、第四は市分校と考えています。住砂工場の件については九月中旬に住友の会社と打合せ結論を出すことになっております。

医師不足はこの町村でも同じであるが、果に医師の派遣方していること、冬期間は除雪による交通の確保と雪上車の配置で不安のないようにしたい。

森脇広議員 舟形町畜産振興協議会に於て、草地、放牧場の適地現況調査を実施しているが計画もなしと聞く、早急に土地利用をもとに計画を樹立すべきではないか。

遊園地については再三要望しているが今もって処置されていないがどうなっているのか。

冬期間の除雪車は現場周辺だけにいて部落にはなかなか来ないという話がある、本年は辺地を充分考えて最上地方にも最上町、大蔵村と放牧場もあるが経営状況は☆

☆赤字であり、牛も一頭として増えていない、他町村が赤字だから、私としては、その地域を利用し、輸送費、飼育費について補助を、専門家の指導を得ながら多頭化飼育に進みたいと思っております。

遊園地については各町内にあり補修もしているがあまり利用されていない現状である。舟形駅前国有地については果と野野和助、井上菊次氏との了解も得たので、整理・設備したいと思っております。

除雪については町道が少ない上除雪車も購入出来たので期待にそえるものと考えている。

豊岡武広議員 私の質問は森議員と全く同じなので要望のみ申し上げます。たとえ赤字でもやる必要がある場合も考えられますので適地があれば充分検討してもらいたい。

南一与四議員 役場裏の境界については境界杭を打つことを要求していたが今もって処理されていない、道路や学校敷地も同様である。

登記についても未済であり色々な問題が起ることも考えられるが町長 役場裏の境界についてはこの程解決いたしました。道路や町有地の境界、登記については、南議員のとおりですが、専門的に事務をやらなければならぬので、簡単に処理時期を明確に出来ないが今後とも充分検討の上善処したいと思つて。

◎舟形町表彰条例の修正予算
歳入予算中、一般会計からの繰入金金を五百万円に減額し、町債と調整して新に過疎債を見込み、歳入の調整をしたものです。

◎一般会計補正予算
四千三百七十八万三千円を追加

◎舟形町表彰条例の修正予算
歳入予算中、一般会計からの繰入金金を五百万円に減額し、町債と調整して新に過疎債を見込み、歳入の調整をしたものです。

◎一般会計補正予算
四千三百七十八万三千円を追加

◎舟形町表彰条例の修正予算
歳入予算中、一般会計からの繰入金金を五百万円に減額し、町債と調整して新に過疎債を見込み、歳入の調整をしたものです。

◎一般会計補正予算
四千三百七十八万三千円を追加

※消防及び救急業務

ごみ、し尿処理施設の設置管理
教育研究センターの設置管理
高等学校生徒寄宿舎の設置管理
広域医療システムの整備
伝算センターの設置管理
総合開発センターの設置管理などです。

●組合の議員には町長が三名、町長、議長とそれに議員のなかから一名佐藤新治氏が選出されました。

◎町道路線認定について
これは今まで地元関係者において管理しておいたものを町道に認定の上町で維持管理するものです。路線名 中村線(長者原地内) 延長 二百七十米 巾員 三米

◎教育委員会の選任の同意について
舟形町教育委員会委員沼沢鶴吉氏の九月三十日付任期満了にもない、再び最適任者として議会委員の同意を得たものです。

氏はこれを二期勤め、人柄もよく、教育行政には多くの功績もあり、今後の活躍が大いに期待されます。

◎舟形町表彰条例の修正予算
歳入予算中、一般会計からの繰入金金を五百万円に減額し、町債と調整して新に過疎債を見込み、歳入の調整をしたものです。

総額はそれぞれ三億二千三百万円、十五万八千円となる

追加された主なものは、歳入では地方交付税二千二百七十二万七千円、国庫支出金百三十三万三千円、県支出金百三十三万三千円、寄付金六百三十三万三千円、繰越金百六十四万八千円、町債九百万円となつています。歳出では農林水産業の裏の山農道改修事業に百二十九万七千七百七十円、消防費の全国消防操法大会参加費外に百三十三万三千円、教育費の堀小改築設計委託料外に千二百九十九千円、災害復旧費の横沢水路災害復旧外に百二十三万八千円となつております。

●児童生徒一人当り公費年間経費
小学生 八万七千九百九十四円
中学生 九万三千二百六十六円

このほど町の教育委員会は、四十四年度の町教育費調査を、四十四年度の町教育費調査をした結果がまとまりました。

この調査は毎会計年度の教育費について調査したもので、これによると、町教育費総額が前年に比べ十三・二%伸びている。

総額は公費私費の合計で一億八千九百三十三万七千円、そのうち九十四・八%は学校教育費に使われ、残りの三・六%は教育行政費、一・六%が社会教育費に当て

られている。教育費には公費(国・県・市町村の支出金)と私費(P.T.A.寄付金・学校徴収金・その他の寄付金)のいわゆる父兄負担)に分けると公費八十六・九%、私費十三・一%で私費の占める割合は前年より一・五%とわずかに減っている。

しかし、この私費を児童生徒一人当りに父兄が支出する金額が小学校では一ヶ月に千二百七十八円、中学校では千七百七十四円となっている。

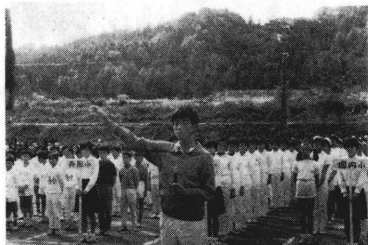
こうした父兄負担の中でも給食費と修学旅行費が特に大きなウェイトを占め、小学校ではこの二つの費目の父兄負担が八十六・九%、中学校八十三・二%を占めている。

この二つの経費のほか小学校では学級経営費、P.T.A.会費、教材実習費、図書館費その他、一方中学校では、P.T.A.会費、学級経営生徒会費、教材実習費その他の順となっている。

また、公費で児童生徒一人当り年間経費は小学校で八万七千九百九十四円(前年比十六・八%増)、中学校では九万三千二百六十六円(前年比二十九・三%増)となっている。

さらに学校教育費総額一億七千九百三十九万四千円、そのうち教授費七十・四%、維持費五・四%、修繕費〇・九%、補助活動費十四・三%、所定支払金〇・六%など消費的支出を占め、土地費、建築費の資本的支出六・三%、償却償還費二・一%となつてい

大会新記録続出 小中学校陸上競技大会 五百人が大熱戦



十月二日、午前九時より舟形中学校グラウンドを会場に各校の選手五百名が参加し、第四回舟形町立小中学校陸上競技大会が開催されました。

舟形中学校ブラスバンド部の奏する行進曲で堂々の入場行進、町長、教育長の挨拶後、ただちに競技を開始。夜来雨のため、グラウンドコンディションは悪かったが、各競技に熱戦を展開。選手の実績と努力で大会新記録が続出。今後の舟形町の体育振興に大きな明るい光をなげかけてくれました。

小学校の部では、優勝 舟形小学校 舟形中学校 優勝 舟形中学校 優勝 舟形中学校

各種目の優勝者は次の通り、

- ◆小学校五年男子 百一十 星川 竹寿 (舟小)・二百一十 伊藤 仁 (同)・千一 伊藤昭二 (同)・走り幅 阿部清 (堀小)・走り高 大場敏男 (長小)
- ◆小学校五年女子 百一十 笹原 偉著 (堀小)・二百一十 平賀好江 (富小)・走り幅 石塚和美 (舟小)・走り高 柴田名尾美 (同)
- ◆小学校六年男子 百一十 佐藤 陽二 (富小)・二百一十 小国広美 (同)・千一 土田幸一 (舟小)・走り幅 渡辺重洋 (同)・走り高 沼沢正樹 (同)
- ◆小学校六年女子 百一十 工藤 豊子 (舟小)・二百一十 豊岡芳恵 (富小)・走り幅 工藤 豊子 (舟小)・走り高 森厚子 (堀小)
- ◆中学一年男子 百一十 大場通 郎 (長中)・二百一十 富樫一実 (堀中)・千一 佐藤寛児 (舟中)・走り幅 佐藤忍 (堀中)・走り高 小谷栄 (同)・砲丸 加藤守 (同)

◆同女子 百一十 佐藤裕子 (舟中)・走り幅 加藤崎子 (舟中)・走り高 高橋千代子 (舟中)・砲丸 沢内いずみ (堀中)

◆中学二年男子 百一十 佐藤隆 (舟中)・二百一十 高橋明彦 (長中)・千一 奥山兼男 (舟中)・走り幅 小国浩文 (同)・走り高 海藤義康 (同)・砲丸 柴田晴美 (同)

◆同女子 百一十 石川英子 (長中)・二百一十 田中昌子 (舟中)・走り幅 平岡玲子 (同)・走り高 佐藤まゆみ (同)・砲丸 加藤宮子 (長中)

◆中学三年男子 百一十 高橋和彦 (長中)・二百一十 伊藤千春 (舟中)・千一 富樫正伸 (同)・走り幅 沼沢昭二 (同)・走り高 沼沢義行 (同)・砲丸 三浦宏之 (長中)

◆同女子 百一十 葉内かほる (舟中)・二百一十 長沢いずみ (同)・走り高 加藤シゲコ (堀中)・走り高 有川多喜子 (同)・砲丸 石井昭代 (同)以上

出稼ぎされる みなさんへ

◇出稼ぎされる方は次の事を守ってください。

一、出稼ぎ前に健康診断を受けましょう。

二、町出稼相談所から必ず出稼労働者手帳をもらって行くように、労働者手帳は三年使用出来る。

三、国民健康保険について出稼ぎ先においでに、加入の社会保険に加入した場合は必ず会社の保険に加入し、町長宛に公文書で手続きをとって下さい。二重加入は絶対にしないでください。また会社の保険に加入されない方は役場の係に申出で「遠隔地被保険者証」の交付をうけなければなりません。

◇出稼ぎ労働者災害共済制度に加入しましょう。

昨年最上地方から出かせぎされた方の中から、不幸にして災害にあわれた人は死亡六名、病気がケガ人、二十八名おりました。このうち香典やお見舞などを含めた保償を受けた人は四人だけとなっております。

☆そこで考えられたのが、この見舞金制度です。

加入方法は出稼ぎ労働者手帳の交付を受け会費五〇〇円を添えて役場の係に納付すれば良いことになっております。

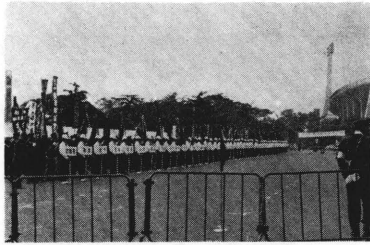
この際印鑑を忘れず、持参くださるようお願いいたします。

なおこの制度は強制ではなく任意加入です。

期間は、六月間、見舞金は、死亡二〇万円、負傷、病気が程度により運営委員会で決定し支給されます。

☆災害は忘れずに！といわれ

全国操法大会 山形県代表 舟形町消防団 で大活躍



鏡が日頃の磨かれた操法を披露しました。

出場チームは自動車二十六、搬動力二十の四十六都道府県、審査員は消防大学教官六十名、役員、来賓四百名のもとに開始され、各果独特の極めて優秀な操法であり、その勇姿には、観衆も唯々感嘆とため息をもらすばかりであった。

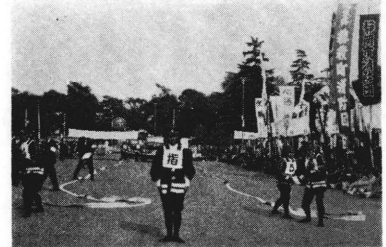
大会当日の午前九時には、全県選手団が勢揃い、北海道を先頭に山形県は六番目に入場行進、おおみどりの制服に混って……舟形町消防団中山団長以下十名の着用する紺のハッピ姿は染め抜いた舟形町の白文字もくっきりと秋空に映えうつり、まるでオモチャの消防士の白文字もくつきりと秋空に映えうつり、まるでオモチャの消防士にひとときわ拍手が湧き上ったのであります。

国旗掲揚、開会宣言、優勝旗返還、川島協会会長あいさつ、選手宣誓の順で閉会式が進められたが、君代代ととも国旗に注目された我が選手団の目には一筋の涙がながれていた。きつと選手以外では味わうこの出来ない「感激」があっただけではない。

午後二時、真見郁夫部長の指揮

昭和四十五年度第二回消防全国操法大会は、東京ではめずらしく秋晴れの空のぞく十月十五日明治神宮外苑で華々しく開催されました。

この大会は、協同作業によってより早く、より確実に、あらゆる災害に対処すべく最も基本的な技術の徹底という大きな課題を負った操法大会で、地方大会を勝抜き、あるいは特別推せん形の形で全国各地から参加したそれぞれの精



で集合線に整列、身動き一つしない静寂から、操作始めの号令で動くこそ逸したが、その操法は賞賛に値するものであった。

沢内町長、松沢謙蔵、伊藤五郎、代議士、垂石果副議長、県民生部局長、果指導官、友の会委員の方々は異口同音に「山形県の為に充分な闘いをし、すくなく、審査基準を明らかにされなかった事は残念だが、やむを得ない理由もあるだろう」とはげまされ、やがての言葉を下さった事に対して団員一同は感激していきまし。

尚大活躍されたメンバーは次の方々です。

総指揮者 団長 中山 敬治郎

今般の全国操法大会では全力をこめて頑張り、その操法技術は他県の先端を行くものと自負し、今後一層の努力を惜しみません。町民各位の御協力と東京友の会の御声援に心から御礼申し上げます。

指揮者 部長 真見 郁夫
二番 中村 啓夫
三番 沼沢 淳
四番 沼沢 征一
五番 沼沢 伝寿郎
六番 佐藤 肇

二番目と得られぬ教訓となりまし。今後共全力をつくしま

ます「そんなあればよい」ともいわれず一人でも多く加入いたしましょう。

たばこ消費税増 収対策について

皆さんも御承知のとおり、たばこ消費税につきましてはその仕組みや徴税方法が他の税金と異なり町内の一に一本について六九・四銭、即ちどんな種類のものでも二〇本入で八八円八十八銭が税金となり、その金額も年々増加し昭和四十四年度の決算では七百四十二万円という大きな額になり、間接的な税金として町財政に大きな役割を果している性質の税目です。

ところが毎年余儀なくされてい冬期間における出稼のため町を離れることにより、たばこの消費量が極端に減少し、平常月の月額を下まわって現状です。

そこで、町当局は、たばこ消費増収対策として季節労働者に限ったの如く助成金を二〇円とし、たばこにおおしめします。

一、対象者 季節労働者(出稼のみ)

二、助成金 一ポールのにつき四〇円(二〇本入れのもの二〇ヶ)

三、送料助成金 一ポールのにつき四〇円、但し、送料の必要がない場合は助成金を八〇円とします。

四、小売店協力、こん包送付一切者(購入者の負担なし)

長沢中学校は 九〇%を突破

高等学校進学率七〇%
舟形町の全中学校を調査

この程、町教育委員会では、町立各中学校を対象に、昭和四十六年度、高等学校進学希望者数を把握するため実態調査しました。

その結果、卒業見込者数二百一十一名中、高校進学希望者数は百四十八名で七十%の生徒が進学希望、男女別では、男、百四十四名中、七十七名、女、九十七名中、七十七名とわずかに男生徒を上まわっております。

志望校は新庄市内の高校が圧倒的に多く約八十五%を占めており、大石田の十%、真室川の四%、その他一%となっております。

学校別では進学率が一番高い、長沢中学校が九十一%、舟形中学校が七十六%、堀内中学校が四十二%となっております。

長沢中学校の先生は、交通の便利のせいもあるが、以前より各家庭の教育の関心が高いこと、それに何らかの方法で現金収入が必要なら、最低、高校を卒業させて安定した職に就いて、農業を手伝うといった、給与、ブラス農家所得と生活の安定を計る現われではないだろうか。就職する生徒も家庭事情で進学を拒まれているのではなく、本人の意志で、家から通える範囲で就職先を希望している」との話です。

今後、ますます進学率が高くなるのは必然であり、高等教育を受けた人が続々誕生し、将来の舟形町、日本を背負って立つ意気込みを忘れずに頑張ってください。

無料で診断!

西又、福寿野で日赤
無医地区診療

医師のいないへき地を対象とし無料で診断する日本赤十字巡回診療が二十五日、西又、福寿野両地区で実施されました。

晩秋に晴わたる西又分校の診療では、スピーカーで松橋地区まで呼びかけ四十五名の受診を見ました。

近くで護岸工事に精出す労働者も「俺も診てもらうか」と受診した者、孫の車で、曲った腰をのびし、のびしやってきたおばあちゃん等、星県立新庄病院長の丁寧な診療と細かい生活指導に、喜んでおられました。忙しい米づくりの最中ゆえ、わかっていてもと血圧の高いのを薬もせず、毎日の生活に気をつけることも忘れての仕事で、二〇〇以上あけていた人や稲刈りあとの肩、腕の痛み、しびれ感腰の痛みなど、農夫(婦)の症状の訴えの人数が多かった様です。

朝、夕の寒暖の差が、はげしいこの頃、汗の始末や着物の調節によく注意される様との院長先生の話、おばあちゃんと一緒にの孫はこっくりうなづいておったようです。この日を持って一時間オバーされ、昼食もそこそこに次の予定地福寿野公民館につ

いた時は二時近く、公民館いっぱい診療を待つ人々に迎えられるという忙しい一日でありました。

福寿野地区の受診者数は三十五名で、西又と合わせると八十名になり、受診者は口々に「無料で診てもらい、薬までくれるなんて、本当に有難い事です」と何度も頭を下げている老人が印象的でした。

高この診療にあたり、会場準備、広報等に御協力いただいた町内会長さん、婦人会長さん、日赤協賛委員の方々へ紙上より感謝申し上げます。

第五回舟形町文化展開催

皆様のお品と御観覧を!

町の文化の歩みを知るとともにより豊かな市民性を高めようとする十一月二十七、二十八、二十九日の三日間、舟形町役場三階ホールに於て開催いたしますので、この機会にぜひ、日頃より丹精されたものや、伝承、保存されているもの、町民の皆さんの出品をどしどしお願い申し上げます。

出品物は、生活工夫、写真、書道、絵画、生花、盆栽、美術的価値のある古道具などですが出品して下さいの方はほとんど各家庭に配布される申込書にてお願いいたします。

国民年金だより

皆んな満額の年金を

◎納めよう未納分の保険料

来年からは、いよいよ希望の拠出制老令年金(十年年金)の支給をはじめます。しかし……拠出制の老令年金を受けるためには、ある一定期間以上の保険料を納めなければなりません。保険料を未納したまま二年をすぎるとその分は時効消滅になり納めたくとも納めることができません。

保険料を納めなければ、その分だけ老令年金の額が低くなり満額の年金がうけられなくなります。そこで、このような人達のために、このたび法律が改正され、時効になって納められなくなった保険料は昭和四十五年七月より四十七年六月までの間であれば月四百五十円づつの金額で納めることができるようになりみんなど同じ満額の老令年金をうけられる、最後の機会があたえられました。

みなさん、こどもも一度国民年金手帳をたしかめて下さい。もし未納していたら、いますぐ納めるように心がけましょう。未納分を一回で納めることができます。

住民登録は

十四日以内に

町内へ転居した場合は、分劃して納めることもできます。

十月一日午前零時を期して、全国いっせいに国勢調査が行なわれました。

国勢調査の町人口は 八千三百九十八人

町民の皆様には、調査員をおし調査をお願いした訳ですが、なじみの深い「国勢調査」その結果は、学校・住宅・道路・福祉・衛生等行政資料として明日からの町づくり、国づくりのため、不可欠なものです。

おかげさまで皆々様のご理解と御協力を得、無事終了いたしましたこと心から御礼申し上げますと共に今後の各種統計調査につきましてもよろしく御願い申し上げます。この度の町の世帯、人口の概数が集計になりましたのでお知らせいたします。

種別	四十一年	四十五年	減少数
世帯数	一、六五	一、六三	(二戸)
男	四、四五	四、三三	一、二二人
女	四、三三	四、三三	零人
計	八、七八	八、六六	一一二人

人事異動

町は、職員の新職等に伴う一部職員の異動を九月一日付で次のとおり発令しました。

退職……堀内出張所長

矢口 昭
堀内出張所長………税務課主任
真見 佐 内
税務課………農業委員会

戸籍の窓

おめでと
(出生)

- 町内名 父の名 続柄 子の名
- 舟形四 高橋勝利 長女 礼
- 舟形三 齋藤重年 長男 浩
- 舟形二 奥山康彦 長男 樹
- 福寿野 奥山康彦 長男 康
- 舟形三 阿部宣幸 長男 忠
- 舟形一 松田重信 二男 勇
- 長沢二 叶内富夫 二女 恵
- 真木野 小野辰實 長男 英
- 真木野 小野辰實 長男 樹

- 町内名 氏 名 媒酌人
- 沖の原 庄司 力 沖の原
- 富田一 八獄美津子 高橋 森松
- 富田二 富樫孝太郎 富田一
- 開 聖 森トク子 早坂 大美
- 福寿野 小松一 雄 沖の原
- 福寿野 戸塚美奈子 佐藤 蔵夫

- (おくやみ)
- 町内名 世帯主名 続柄 死亡者
- 太折 庄司勘吉 父 徳治
- 野 石川 博 父 安雄
- 中 渡部喜三郎 長女 鮎子
- 中 渡部喜三郎 妻 クニエ
- 鼠 本間征行 祖父 清治
- 福寿野 平賀義七 母 ウメ
- 中 渡部真利男 祖母 サカエ
- 堀内 木島富司男 祖母 アサノ
- 真木野 佐藤菊太郎 父 五兵衛

編集と発行
 山形県最上郡舟形町舟形276
 舟形町役場管理課
 TEL (023332) 4 番



土俵入り 郷土後援会より贈られた最上川に咲く桜を色どった化粧まわしをつけて

柏戸につぐ関取り 新十両 栃桜光輝

昭和四十五年大相撲九州場所は十一月十五日から福岡スポーツセンターで始まった。
 柏戸引退後山形県出身の関取りは一人もいなく郷土相撲ファンにとっては一種のものたりなさがあつたが、舟形町富田出身の栃桜光輝君は、秋場所は幕下五枚目にあつて五勝二敗という好成績をあげ

番付会議では満場一致の推せんを受け、そのしこ名も、ひかり輝く栃桜光輝とかえて待望の十両入りを果たし、舟形有史以来、しかも果下現力士九名をリードするにふさわしい力士として郷土の期待が一身にあつめ、ここに新関取りが堂々と誕生したのであります。



進む水道事業
消火栓の点検

昭和44年度各会計決算

(単位 千円)

会計別	予算額	収入額	支出額	差引残額
一般会計	292,509	296,361	284,133	12,228
国民健康保険特別会計(事業)	55,291	57,883	52,497	5,385
簡易水道特別会計	31,639	31,639	31,468	170
計	379,439	385,884	368,100	17,783



下河原地区の公営住宅
道路右側に45年度分建設

44年度の主な事業

(単位 千円)

部門別	事業名	金額
総務	1. ゴミ焼却炉建設費	500
	2. 自動車購入(乗用車2台外)	1,524
	3. 公有財産購入(長沢駐在所敷)	849
民生	1. 患者輸送車購入	895
	2. 長沢診療所増築	2,520
	3. 母子健康センター建設	8,540
	4. 新庄地区共立衛生処理施設	3,932
	5. 簡易水道施設	29,758
	6. ポンプ置場新設	875
	7. 警鐘塔新設	460
	8. 可搬動力ポンプ購入	990
土木	1. 野線側溝整備	546
	2. 幅線道路改良	590
	3. 野線防じん処理	469
	4. 長沢線道路改良	398
	5. 長沢線側溝整備	412
	6. 大平線道路改良	805
	7. 太郎野線特殊改良	1,843
	8. 横町流雪溝整備	1,025
	9. 本合線防じん処理	816
	10. 山家線道路改良	600
	11. 一の関線側溝整備	790
産業	1. 水稲緊急防除(水害地域)	574
	2. 農道改良, 新設(実栗屋外)	715
	3. 農道舗装(道袋, 太郎野外)	726
	4. 基盤整備(福寿野外)	445
	5. 圃場整備(舟形裏の山外)	940
	6. 集団桑園造成(西又, 松橋)	182
	7. 地籍調査(野, 幅)	1,366
	8. 猿羽根山観光(舗装, 水道)	1,278
教育	1. 舟中給食室増築	1,520
	2. 堀中教室増築	1,640
	3. 舟中給食設備	988
	4. 真木野公民館新築補助	500
	5. 富田公民館新築補助	1,000
	6. 長沢小水道工事	200
	7. 舟小側溝整備	480
災害	1. 道路欠所復旧(長沢目外)	1,576
	2. 護岸災害復旧(キッネ沢川)	5,992
	3. 農業施設災害復旧(三光堰外)	8,629
	4. 農地災害復旧(九郎沢外)	472

昭和44年度の決算
建設事業に全体の43%を支出

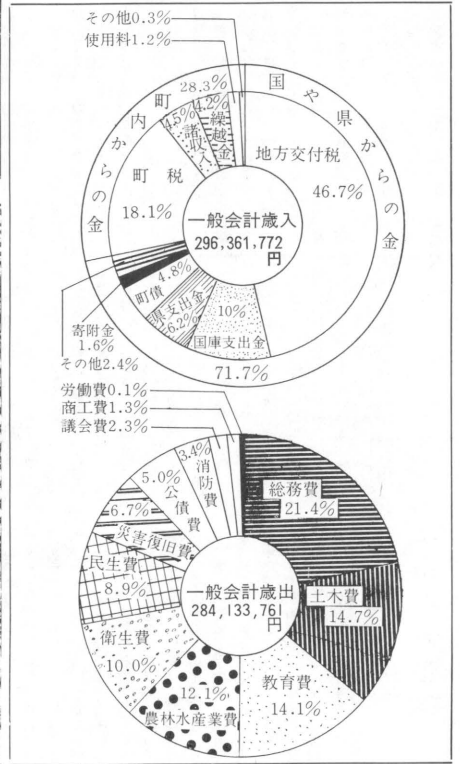
44年度一般会計決算

歳入		(単位円)	
町	税	町民税	13,895,902
		固定資産税	26,072,780
		軽自動車税	1,892,180
		たばこ消費税	7,419,740
		電気ガス税	2,781,140
		賦産税	404,350
		木材引取税	103,070
		自動車取得交付税	4,298,000
		地方交付税	138,534,000
		交通安全対策金	98,000
		交付金	98,000
		分担金及負担金	2,588,545
		使用料及手数料	3,710,715
		国庫支出金	30,132,770
		国庫補助金	15,693,927
		国庫委託金	2,125,634
		県補助金	1,933,980
		県委託金	1,051,657
		財産運用収入	127,982
		財産売却収入	64,620
		寄付金	4,970,775
		繰越金	12,449,489
		諸収入	13,468,509
		延滞加算金及過料	11,285
		貸付金元利収入	1,304,525
		雑収入	253,650
		町債	14,100,000
		歳入合計	296,361,772

歳出		(単位円)	
議会費	6,542,246	議会費	6,542,246
総務費	60,798,577	総務管理費	47,317,327
		徴収税費	8,770,709
		戸籍住民基本台帳費	2,457,353
		選挙費	1,040,268
		統計調査費	1,137,462
		監査委員費	75,458
		社会福祉費	16,080,123
		児童福祉費	9,118,825
		保健衛生費	19,835,392
		清掃費	3,932,000
		簡易水道費	5,289,000
		労働費	302,000
		労働費	302,000
		農林水産業費	34,285,931
		農業費	33,801,491
		林業費	394,440
		水産業費	100,000
		商工費	3,750,390
		商工費	3,750,390
		土木費	41,422,310
		道路橋梁費	22,304,049
		住宅費	19,118,261
		消防費	9,600,215
		消防費	9,600,215
		教育費	40,279,142
		教育総務費	6,875,013
		小学校費	15,558,484
		中学校費	13,649,096
		社会教育費	3,703,269
		保健体育費	493,280
		公共土木災害復旧費	9,058,057
		農林水産災害復旧費	9,887,530
		公債費	14,014,628
		公債費	14,014,628
		予備費	0
		予備費	0
		歳出合計	284,133,761

一般会計
二億八千四百十三万円

町政を数学で示す昭和四十四年度決算がべ切られ、十月の臨時議会で認定されました。世をあげての経済並びに、生活水準の上昇度合が、町の決算面に、町の決算面に、町政の発展に、昭和四十四年度の一億三千万円余に比べ、ちょうど二倍強という額で結ばれています。町の財政能力が、自主財源二・八％、依存財源七・一％、という中、皆きんの協力を以て、収入は、一・三％の増、支出は二・九％の抑制をみながらも八・八の災害復旧第二次公営住宅、授産施設の母子センターなどの建設、道路の改良、学塔の増設など、建設や補助事業に全体の四十三％を支出し、健全財政としての黒字を次年度に残して結ばれています。



ええ世の中で

大平地区冬を前に健康診断



（真剣に相談をうける大平の人々）

十一月十七日初雪にうすらら... 大平地区は開田事業の後でもあり今年例年はない、とうちやん達の健康を心配する人、集った人達の健康を心配する人、集った人達の健康を心配する人...

この度、沼沢治男舟形中学校長は文部省海外教育事情視察団員として全国より選ばれた二十六名の一人として二十日間に亘り欧州地方の生活、教育、人種、農業問題等の視察をし、特に教育問題に...

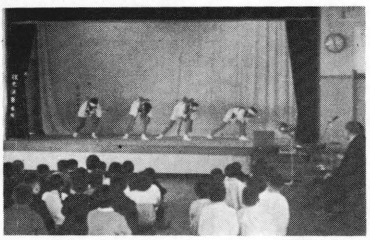
一欧州旅行20日間 見たり聞いたり

それはかなりで、景観の一部が、湖上には白鳥や鴨や名も知らぬ水鳥が岸辺に上つて一緒に写真撮るのでも、遊ばせようとする、真実を撮った景色がその国全体の美観を一層引き立てている。

順にきりめぬ数十曲がつきからつきと演奏された。とくに人目をひいたのは、西又分校一年から六年生までの合奏、会津磐梯山、川中野の拍手がわいた。最後に、堀中の大場先生指揮による、富長小の「大場先生指揮による、富長小の歌みみぢ」全員合唱して幕を閉じた。すばらしい声は出なかったが、盛大な拍手がいつまでも続いていた。

西又分校ステージ増築と 長沢小学校便所改築

◇水年建設を待望していた、西又分校ステージ増築工事はこの夏からいそいでいたがこのほど完成、二日盛大に落成式をあげました。完成したステージは三十三、一平方メートルの木造平屋建のりっぱなものです。ステージの左右には運動用具も入れる部屋もあって町内の小学校分校ではズバぬけた施設として誇ることが出来ます。



（写真は西又小学校のステージ開き）

落成式の当時は来賓多数出席され、国家斉唱にはじまり、工事に協力して下さった方に、備品等寄付して下さい。また、感謝状贈呈があった。PTA、学校側からお祝いのことばがあり、一同校歌斉唱、児童と部落民によるアトラクションも演じられ盛大であった。

◇一方の長沢小学校は、便所だけ危険校舎になっていたため、これも改築を望んでいたものです。完成した便所は、三十九・四坪の

昭和45年度共同募金内訳

Table with 2 columns: Donor Name and Amount. Includes entries like 野幅 11,100, 尾二平一三原 12,500, etc.

赤い羽根共同募金

今年も去る十月一日より、「赤い羽根共同募金運動」が行なわれ、舟形町でも昨年同様、世帯別募金を実施し、皆様の温かいご理解とご協力をいただきまして、今年度目標額三十三万七千六百円に対し、一〇六割と果内二番目の立派な成績を持って、無事、完遂致しました。

冬將軍を迎え 期待されるグライダー

わが町を走る国道十三号線と、四十七号線の除雪は建設者に於いて常時行なわれていますが、果道に於いては舟形長者原・洲崎間と、本年から長者原福寿野・新庄間が常時除雪区間となりました。又堀内栗栗屋間と洲崎西又間の果道も除雪路線に入る事になりました。然しこの路線に配備する除雪車がなくて町が「常駐除雪」が当たらないので、常駐する計画です。町道関係についてはこの度購入したグライダーでできる限度で屋根からの雪や道路そばの新や荷、消火栓、貯水池、木の枝などの切りはらいに特設の御協力をお願いいたします。

見事な大鳥居

装いも新たな猿羽根山

十月二十七日、午前十一時より折からの秋雨の中、井上彌弥在京「舟形友の会」副会長等九十名の町内外の来賓を迎え、装いも新たな猿羽根山境内で、昭和四十五年猿羽根山観光整備事業竣工式が厳粛のうちにもしゅう晴々とした雰囲気の中で行なわれました。

竣工式は、地蔵尊本堂で進められ、在京「舟形友の会」会長叶内安彦氏、副会長井上彌弥氏ら猿羽根山観光整備事業に対し、大口の寄付を戴いた方々や、観光施設の建設を請負った各業者に感謝状と記念品の贈呈があり、その有難き徳をたたえ、労苦をねぎらい深甚の感謝を表しました。

次いで町長から「今日晴れの竣工式を迎えることができたのもひとえに御協力あけての御声援と関係各位の御力があつたればこそと痛感いたします。今年度の整備事業は、猿羽根山観光地の基礎的な段階であり、順次年を追って整備事業を積み重ね、近い将来町民の憩いの場としては云うにおよばず、広く県内外にその名を宣伝し、健全で清潔な観光地に仕上げたい。今後と各各位の御指導と御協力を心からお願いたします。」と謝辞があり、来賓からは異口同音に「町長さんを見頭に町あげて造りつつある猿羽根山観光施設を拝見して、広い清浄な自然環境に見事」と合っている人工の美は実に

今年度整備された猿羽根山観光施設の概要は、大鳥居百万円、小鳥居五十万円、道路簡易舗装八百二十万円、大蔵橋十七万円、アヤマ園二十万円、町営無料休憩所百三十二万円、トンネル入口(猿羽根山道入口)両側土砂排除工事二十一万五千円でそのうち「舟形友の会」の叶内会長、井上副会長より大小鳥居が、猿羽根山売店会より三十万円、定宗寺より五万円、東北建設機械販売K・K山形支店より大蔵橋がそれぞれ寄付されたものです。また町予算から四百十八万五千円が支出されました。

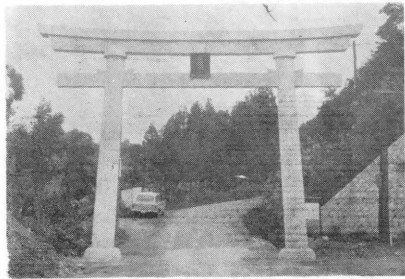
昨年度は、整備初年度として電気、水道施設の設置、道路舗装とあわせ境内周辺の雑木除伐、下列

りなどを行ない更に今年度の整備事業の完成でそのたすまいを一新しました。

このように順調に整備される姿を反映してか、年毎の定連のほか猿羽根山を一目見ようと来山する客は年々増加し、その範囲はマイカーで訪れる若い男女から休日を利用して家族連れ、団体客に多い老人までと幅が広く、県内はもとより近県からの客も多し、殊に近頃本町出身で他県に出ておられる方々が帰郷された折に必ず一度は猿羽根山へ涼を求めながら懐古の念にひかれて行かれるようであります。夏の相撲大会も年毎に盛大になり、昨年は果青年大会の相撲大会が行なわれたり、舟形のゆるぎない名物行事として今後其果下の色々な相撲大会が催されることでしょう。

町では、これから整備する猿羽根山観光事業をいろいろ検討していますが、現在計画されている「かすむ村山盆地を一望する大展望台」の建設、アヤマ園後山にロマンチックな香りをたただよす大花壇の造成、未舗装部分の舗装工事などですが、さらに冬期間の町民の体育向上の面からスキー場の開発が急がれております。

仁和年間(西歴八八五年)から一千八十余年の長い間、ただひたすらそのずもれた観光資源の開発を夢みて眠り続けた猿羽根山は着々と整備され、世に広くその名をはせる日も近いことでしょう。



新名物大鳥居

★役場勤務時間変更のお知らせ

十二月一日(二月二十八日)まで役場の事務は昼休みを短縮して夕方四時半までとなりました。

戸籍の窓

おめでと
おめでと

町内名 父の名 続柄 子の名
 紫山 海藤幸雄 長男 里貴
 紫山 沼沢正信 長男 一織
 紫山 高橋敏雄 長男 直稔
 紫山 芳賀安勝 長女 直美
 開聖 阿部淳一 長女 多美江
 (婚姻)

町内名 氏名
 新形三 沼沢 孝雄
 舟形 浅井 和子
 福島の原 佐々木 光一
 新野市 高橋 孝子
 実栗屋 矢作キミ子
 村山市 門脇菊之助
 山田市 秋子
 海藤 昭五

町内名 世帯主名 続柄 死亡者
 長者原 叶内 貞雄 母 ヲシエ
 野野 高橋 栄行 妻 トメエ
 瀬脇 三浦 俊作 父 庄エ
 安達 一一郎 祖父 妹 スエ

今月の人口	4,241人
男	4,413人
女	8,654人
計	8,930人
昨年	1,791人
世帯数	23人
出生	13人
転出	6人
転入	5人
死亡	

報 **ふながた**

第149号

昭和45年12月号

編集と発行
 山形県最上郡舟形町舟形276
 舟形町役場管理課
 TEL (023332) 4番

・印刷所 山形市双月町2丁目7番20号・大場印刷所



写真は富長児童館にて

今月の人口 (12月分)	
男	4,224人
女	4,398人
計	8,622人
(昨年同月)	8,794人
世帯数	1,789戸
転入	13人
転出	28人
出生	2人
死亡	9人

題なのかも知れない。
 ◇ や、その幸せを得る為の努力が、一九七〇年台の課

型の良いモミの木に白雪が清浄に覆い被さり、赤・青・黄・むらさきと、美しく色彩られて点滅する小型電球に、幼い頃の想いが尽きない。
 ジングルベル、ジングルベル 鈴が、鳴る
 「メリー、クリスマス」
 やがて、サンタクロースが私達の生活に、新しい幸せをプレゼントしてくれるに違いない。

◇ 国内では、米産調整が私達の台所経済にまで響いた多難な年であったが、これからも大きな課題として私達にのしかかってくる。
 内に秘める力強い生活力は、私達雪国育ちの持つて生れた一ツの特権、大切に育てよう、そして誰にも負けない前向きな生活を求めよう。

◇ 国際的には万国博覧会に明けた年であった。それも万点のうちに幕を閉じた。
 ジングルベル、ジングルベル 鐘が、鳴る
 ジングルベル、ジングルベル 鈴が、鳴る……
 流れる様なリズムに乗って、聞こえてくる歌声に、俄かに吾にかえる。
 一九七〇年も、もう年の瀬。
 一、それぞれの想い出を乗せて船出した。
 一九七〇年第一歩万才。

師走

一人はみんなのため、みんなは一人のため

昭和二十九年に舟形町表彰条例が制定されて以来、「みんなの為に、その功績あった人を表彰し、もって町の自治を振興を図ってきたが、去る九月と十月に町議会の審議を経て、表彰の対象者、勤続年数など、時代に即応した条例としてその全部が改正されました。

名譽町民章に輝く中山金吉氏

氏は明治四十年、二十四才の時、嵐沢に亜炭坑を開坑、開発に従事して以来五十二年、地下資源の開発など産業の発展と近代化に献身してきた業績は極めて偉大であり、特に、亜炭事業の開発、亜炭業者の組織化、共販社の設立、鉄道輸送力確保、果樹業研究所創立に尽力、従業員子弟の教育に尽力し



去る四十三年に名譽町民章を贈られた中山金吉氏

自治功勞表彰

- 内山 伊藤 今朝吉
農業委員 (満十年以上)
堀内 伊藤 四郎
町内会長 (満七年以上)
紫山 渡辺 忠五郎
堀内 伊藤 四郎
長沢 伊藤 幸治



町内会長 (満七年以上)



富田 曾根田 進一

- 富田 曾根田 進一
長沼 喜一
堀内 伊藤 四郎
小野 喜助
洲崎 小川 哲生
真木野 小野 和美
開墾 越前 栄太郎
産業功勞 (満二十年以上)
堀内農協組合長 宮田 留太郎
舟形農協組合長 斎藤 好松
舟形共済組合長 沢内 基吉郎
産業功勞 (時に土地開発に尽力)
松山堰組合長 伊藤 清三
三光堰組合長 渡辺 忠五郎
大堰理事長 沼沢 時男
大平開拓パイロ代表高山弥兵衛
舟形町商工会理事中山 敬治郎
寄付
尾花沢市 菅野 和助
舟形駅前土地四百拾二平方米を児童遊園地として町へ寄付下さったものです。
人命救助
舟形 伊藤 孟
昭和四十五年一月十日午後二時



富田 小国 和子

頃、舟形第四町内国道四十七号線の交叉点附近で遊んでいる星川定則君が誤って融雪溝に転落、流雪と共に五米下の小国川に押流される姿を目撃するや、厳寒の中を着衣のまま河にとび込み凍死寸前を救出したものです。

きれいな水、全戸給水

舟形簡易水道完成

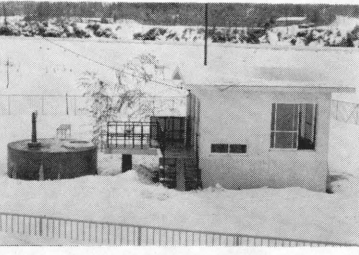
文化のパロメーターであり、住民の公衆衛生の向上、増進に今後益々、大きな影響を及ぼす分野である水、大正、昭和と経て、舟形地区の簡易水道は、昭和四十四年、二月の歳月と一億一千万円の巨費を投じてこころめて、完成した。十五日舟形農協ホールに於て関係者約百名が参加して竣工式が行われました。



富田老人クラブ



富田老人クラブ



水源は豊富な小国川より

- 測量については、阿宗水道設計にお願ひし、設計は水道協会山形県支部にお願いいただきました。給水方式は維持管理の安易な、自然流水方式が採用されました。施設の内容は次の通りです。
取水井戸
内径二・五米深さ六・五米、一井ポンプ
十五キロワット口径八ミリメートル
加圧ポンプ
三・七五キロワット
口径四十ミリメートル二台
減菌設備 一式
配水池 舟形二百三十トン

長沢 孝百三十トン
送水管延長
千三百三十米
配水管
一万三千四百六十一米
事業年度も昭和四十四年、四十五年、四十六年、四十七年、四十八年、四十九年、五十年にわたって実施される予定です。
エタニット建設株式会社は、落札会議決後本契約に施行に当たり、一部給水を完了しました。

幸せであり国の繁栄の基です。現在一世帯の子供は平均二人位と少なく、やがて成人の時、それでは、さびしいと思うのです。子供は宝です。今、町では国保で出生費一万円、県では三から三千元のよう、誕生祝い金を出してありますが、今後より子供を大切に育てる施策が生まれ、育てていく世の中となるよう願っています。三人といたわす、四人、五人と育ててほしいものです。それは、お母さん、お父さんの健康が何より大切で、十分注意され、この大任を果してほしいものです。とのお祝いのことばに、未来を夢みる三十四人の可愛いひとみは、なぜか、くりくりと輝いておりました。

昭和45年度赤ちゃんコンテスト入選者

Table with columns for name, age, and date of birth for the winners of the Red Baby Contest.

秋の部

Table with columns for name, age, and date of birth for the winners of the Autumn Division of the Red Baby Contest.

入賞者は次の通りです。

昭和45年の足跡

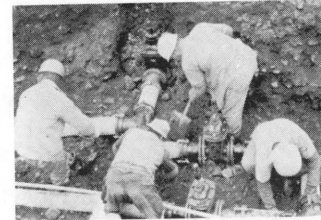
- ◇ 「水穂の国」は米の生産調整で農業の大きな曲り角に立たさ
- ◇ れ、都市は過密による公害、山村は過疎とゆれ動いた。
- ◇ 昭和29年の合併人口12,014人から8,398人と4,000人近くも減
- ◇ 少し、過疎地域として指定されるに至り、国の工業政策がひし
- ◇ ひしと忍び寄ってきた1年ともいえよう。
- ◇

十大ニュース

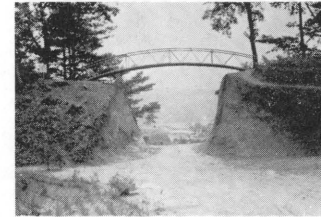
- ・舟形町過疎地域に指定される
- ・長沢、舟形に水道給水なる
- ・母子センター完成
- ・舟形町消防団全国操法大会に出場
- ・猿羽根山観光開発に着手
- ・柗桜光輝、十へへ精進す
- ・中山金吉氏名誉町民の称号贈らる
- ・公営住宅五ヶ年計画完了
- ・富田区画整理三ヶ年計画に着手
- ・多すぎた交通事故
- ・広城市町村事務組合スタート
- ・長沢地区に農集電架設なる
- ・米の生産調整に協力
- ・沼沢達雄法律事務所開設
- ・除雪用ダンプ、雪上車の配置



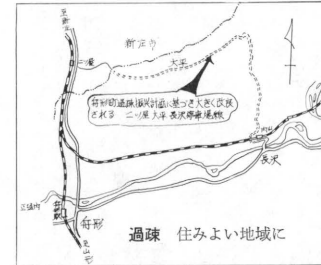
柗桜 追いつけ、追いこせ……



水道 ここで給水は、東西南北に



猿羽根山 望む最上川、虹の橋



消防 決戦への第一歩



母子センター 母と子の幸を



富田基盤整備 来年からは大型機械で……



公営住宅 ほくの家はとなりだよ

うれしくて、最高にいい気持ちです

私は母子センターの生れです

入れ水と地下水から、簡易水道へと全戸きり換えました

長沢稲 叶内庄五郎

春日野部屋 柗桜 光輝

一ノ関 沼沢 洋子

(沼沢端雄氏孫)

“鯉の生づくり”など登場

第五回文化展開催す

第五回舟形町文化展は去る十一月二十七日から三日間に亘り役場三階ホールにおいて盛大に開催されました。

今回の出品物は昨年と同様、生活工夫、書道、絵画、生花、盆栽、美術的な古道具などの出品をお願いしましたが皆様の御協力にて二百点余りの展示品が会場いっぱいになり飾られ、期間中に約九百名の観覧者がありました。

展示品は「池の坊童生派」の門下生による生花、舟形町立小中学校生徒の書道、幼児の絵画、家宝として大切にしている鋸、カブト、刀、屏風、掛軸、昔の行脚日記、自作の盆栽、古根と動物の刺製を巧に調和させた床飾り、外国旅行で使用した世界各国のコピー、有名人のサイン、色紙など。特に長沢駐在所の菅原巡査が出た品された縄文土器を復元したもので、堀内の伊藤清三さんの作品で、イロリの時代に使用したカギナを山に行った際に取ってきた木のツタを利用して作った。長沢で魚商を営んでいた井上明さんが修業中に取得した投重を披露して、品物「鯉の生づくり」など珍らしい品物が人々の目をひきました。(写真の品は内山にて発掘)

この文化展は、文化の歩みを知り、古いものを大事にして現在の生活文化を認識し新しい良きものを作りだし今後の文化生活を寄与する心を培おうと開催したもので、第五回目を迎え、民具品や文化財などの出品物も出展された。



感もありませんが、もった埋もれた珍らしい古道具や家代々に伝わる貴重品などありました。今年も多数の作品の出品物で会場を賑わし、中学校に民具や民俗資料として貴重なものも保存するための展示費がございまして、皆様の御協力と御援助をお願いすことにも、今回の展示会において多数御出品下さいました町民各位に紙面にて厚く御礼申し上げます。

去る五月十五日から十月十九日まで一週七日間にわたって町の助成のもと最上町営前森牧場、新庄市菅原沢放牧場へ委託放牧された牛は、乳牛二十四頭、和牛六頭計三十頭に達しました。そのうち放牧なかばで都合よく、十月十九日の下牧日にはそれぞれ元気が飼主に引きこられました。

今年の夏は近年にない雨の少ない気象条件のため牧草の伸びが押えられて草生量は減少しましたが、両牧場ともその広大さと万全な管理とで盛夏の端境期を難なく乗り切りました。

五月十五日の入牧日から十月十九日の下牧日まで放牧期間の増体量をまとめますと平均増体量は乳牛六五・六キログラム、和牛一六キログラム、全体の平均増体量は五・六キログラムと増体量は必ずしも好成績とは断定出来ませんが、内容よく分析検討すると牛種別では和牛より乳牛が増体量が多く、月令では

“若牛”ほど増体する 委託放牧の結果と反省

生後十カ月前後から十八カ月令位の若令牛や育成牛の増体量が伸びてよく、経産牛では逆に体重が減少する傾向がありました。

放牧場では、牧草は充分食べられませんがフスマや配合飼料等の濃厚飼料は全然給与されないのが内飼育時のような肉の増量と期待することはできません。飼料の利用効率では若令牛であるほどそれが高く、月令が成年に近づくほど利用効率が低くなる傾向があります。

その点若令牛は発育途上にあるため骨格や胴のび、全体のバランスなどがすばらしくよくなりま

放牧の目的は、多頭化にともなう管理省力化をはかる、牛を自然の状態にもどし伸び伸びとした環境のもとで能力を最高に出させることです。

放牧期間も五カ月と長期になることから、放牧中の家畜の故障もあり、放牧管理が如何に難しくてもあるか否かを察せられます。本町からの牛にも、流産、流行性感冒、軽度の繁殖障害、外傷皮膚病などの疾病にかかったものもあって、畜主には大変ご心配をかけたことが今後は牧場側との連絡を緊密かつひんぱんに行ない人為的な失敗のないよう取り組む考えです。

町長日記

- ・十一月二十六日 最上広城市町村圏組合会議
- ・十一月二十七日 簡易水道竣工検査及び特別委員会
- ・十二月一日 舟形町自治功労表彰式
- ・十二月二日 白山築堤について仙台北建設局に陳情
- ・十二月七日 長者原地区白山堤防整備について建設省に陳情
- ・十二月八日 無医地区医療関係度反省会
- ・十一月九日 昭和四十六年度米産調整について山形県農林部長と話し合い
- ・十二月十二日 秋季表彰コンクール
- ・十二月十五日 簡易水道竣工式
- ・十二月十六日 議会総務運営委員会
- ・十二月十八日 柗桜後援会総会、米産調整対策委員会(今年度反省会)

留守番も

頑張っています

富田婦人消防協力隊

「イチニ、く」すっぽり雪にうずもれた軒並を、ハッピ姿も勇まし母ちゃん達の元気な声を通りぬける。この手で我家を守ろうと、富田婦人消防協力隊の演習の一コマである。部落団員の八割近くが出稼という現在、いざ火災の場合どうするか。

それは私達留守を預かる主婦もいち早く消火できるようと大雪の十二月三日富田婦人消防協力隊のポンプ操法講習会が公民館で行なわれました。構造は山形の長谷川さんの手にとるような説明に一つ一つうなずき自信を深めて



(ポンプって重いもんだなあ)

いました。構造終了後、阿部副団長、義高班長の指導のもとに全員が放水を行ない講習会を終了しました。これからの長い留守家庭を自分達を守るんだと.....

一人一人が心を新たにしています。指導にあられた方々はこれで留守番も一安心と喜んでいました。この他協力隊は部落に残った団員と協力してかまど検査なども定期的に行ない部落からは一件の火災も出さないよう頑張っています

家族ぐるみで

交通事故追放!!

十二月二十一日(月)より一月十日(日)まで全県をあげて年末年始の交通安全運動が行なわれます。山形県では既に十一月末現在死者一五三名、舟形町事故件数三十八件、死者二名で昨年を上廻っております。

今回の運動は、年末年始という時期も考えて、特に「酒のみ運転の撲滅」「スリッパ事故防止」に目標をしております。そこで私達が心がけたいことは、①忘年会、新年会などで、酒を提供する機会が多くなる時です。これからの主催者は案内状に車を運転してこないよう明記すること。②酒のみ運転は、自動車、バイクだけでなく、自転車の場合も絶対にしてはいけないこと。③家庭内から事故の被害者、加害

者を出さないためにこのたび、最上地区母の会連合会、舟形町交通安全を守る家の会で婦人会の役員を通して各家庭に趣意書を配布し署名を進めております。(写真は舟形橋上での事故)



十二月二十六日は山形県知事の投票日です

選挙権をしないようにしてしましう。どんな選挙にも重要な要素があることは申上げるまでもないと考えられますが、こんどの知事選挙は、七〇年代における県政の進路に大きな影響を及ぼす大事な選挙であるといわれながらも、様々な条件が重なってか、よく盛り上げない選挙だといわれています。これは民主政治に対する意識の問題であると思います。条件の如何にかかわらず、積極的に参加し、近所の方々をお誘いの上にごぞつて投票し棄権のないようにしたい

おめでとう

戸籍の窓口

町内名 父の名 続柄 子の名
柴山 池田 新吉 長女 加代
舟形三 太田 繁雄 長女 さおり
(婚姻)

町内名 氏名 煤酌人
郡山市 柳田三三子 横川啓太郎
長尾 加々美長悦 野
山本 恵子 阿部 豊松
野 伊藤 徳悦 中
富田 中 信夫みどり 阿部 太
長者原 相馬 壮治 長者原
沖の原 豊岡 政子 叶内栄太郎
福寿野 原田 俊一 福寿野
鮭川村 佐藤 京子 平賀 義七
大の原 野尻ケイ子 尾花沢
尾花野 庄司 フジ 尾花沢
木友 斉藤 範子 菅根 光金
富田 加藤 義昭 新庄市
真室川 岡村きよみ 立花市 末吉
長沢三 高橋一雄 紫山
真室川 高橋ミツ子 横瀬 元

町内名 氏名 続柄 死亡者
町内名 世帯主名 続柄 死亡者
長沢一 大場 真一 父 孝太郎
松橋 渡部 正 父 五郎
内山 伊藤 健一 父 孝太郎
舟形三 伊藤 健一 父 孝太郎
舟形三 伊藤 健一 父 孝太郎
舟形三 伊藤 健一 父 孝太郎

Table with columns for election location (投票所), time (時刻), and date (投票日). It lists various locations like 第四投票所 and 第五投票所 with their respective times.

その他の投票所は変更なく午前七時から午後六時までです。

印刷所 山形市双月町2丁目7番20号・大場印刷所

編集と発行
山形県最上郡舟形町舟形276
舟形町役場管理課
TEL (023332) 4 番

心あらたな 初春を祝して

町長 澤内 甚一郎



町長

町民の皆さん、明けましておめでとうございます。
お健やかに新年を迎えられました。皆々様は、心からお喜び申し上げます。昨年、七十年度の初年度として、内外ともに多忙な年でありました。春から始った万博には、世界各国の友好親善の役目を果たし、わが国の底知れない力を海外に示すことのできた喜びの反面、過剰米の処理については、生産調整の影響が、私連農家の台所経済に直接、類を及ぼすという生産経済の恐ろしさを感じた年でもあったのであります。

明けて、一九七一年は果してどのような年になるのだろうか。世論彷彿の年でもあります。今、わが町は、新庄を中心とした広域市町村圏の指定を受け、併せて過疎振興特別措置の適用を受けていることは、皆さん御承知



助 役

おります。
福祉関係においては、町営住宅三ヶ年連続三十二戸の建設を終えて参りましたが、さらに今後計画的に建築の増を考え、人口流出の防止に当らなければなりません。又、簡易水道第二次計画のため

のとおりであります。
私達は、かかる制度の適用を機会に、町における発展阻害の因を究明し、長期展望に立った建設計画に基づき、強く押し進めていかなければならないと思っております。



収 入 役

特に本年は、堀内小学校の改築をはじめ、過疎対策として農村工業化による企画誘致と集落再編成には、真剣に取組まなければならない時であり、生産調整との関係においては、畜産振興はいうに及ばず第二次パイロット事業として桑園の造成を計り、養蚕の推奨と特用作物の栽培も農家個々の話し合いの上に、積み上げて行く必要があると考えて

の調査を行ない環境衛生の整備と相まって、医療の確保は緊急の要務でもあり、幼児教育の対策、子供の遊び場や体育施設の整備については、都市計画の要も出てくるわけでありま



道路河川の改修等、生活環境の整備は、山積されていますが、何を、何を、町民皆々様とともに、手を携えて、より良い町づくりのために努力したいと思っております。さらに充実した良い年を迎えるため、皆々様の健康と御多幸をお祈り申上げ、新年の挨拶といたします。

2月1日現在で 農業基本調査が行なわれます

本県の農業に関する実態を調査して、県、市町村における農業施策の基礎資料とするため、毎年、「山形県農林水産業の農業基本調査」を実施していますが、こしも、きたる二月一日現在で行ないます。これは過去一ヶ年間の実態を調査するものです。調査対象、事項は次のとおりです。

今月の人口

男	4,217
女	4,389
計	8,606
転入	13
転出	18
出生	3
死亡	14

- (1) 農家とは……
経営耕地面積が十アール以上のもの
- (2) 経営耕地面積が十アール未満であっても過去一年間の農業生産物の販売額が五万円以上あるもの。
農業とは……耕種、養蚕、養蜂の事業をいいます。
- (二) 調査事項
① 世帯員、兼業など
② 経営耕地面積
③ 果樹園面積
④ 過去一年間の収穫面積
⑤ 家畜
⑥ 養蚕
⑦ 農業雇用労働など
⑧ 農業雇用労働など
⑨ 水稲における共同作業、賃作業、請負作業
この調査は、調査員が農家を巡回し、面接調査の方法で行ないます。よい調査結果が得られますように、ありのままをお知らせ下さ

明けましておめでとう

ございませす

町議長 伊藤 允一



新しい年を迎えるにあたり、町民の皆さんに所感を申上げます。

世界の注目を集めた万国博覧会に明け、農産物に大きな波紋を残した米生産調整、悲喜こもごものうちに、足早に暮れた七十一年。話題の多い年であったことを思い起します。

さて、今年も町民の方々の深い理解と協力のもとに、町政発展のため、力強く歩み続けていくつもりです。いままでもなく皆々も協議会、親しまれる議員としての任務と職責を全うするため、大きな視野に立ち、円満な運営と町政の発展を心して、より一層住民の福祉増進・生活の安定・文化の向上のため、努力を惜しまず傾注してまいります。

今年も、町民の方々の要請に答えるべき、重要事業が数多く列記されますが、中でも直接町民の生

一般質問要旨

有川正吉議員 ①米の生産調整について五十万トンの調整が行なわれたい。四十六年度に二百五十万トンの調整が行なわれたい。四十六年度に二百五十万トンの調整が行なわれたい。...

大場茂義議員 ①去年の秋以来、町の地下資源開発について町民が提供しているが、その後どう進展しているか。町史編纂について前議会でも質問したが、町史編纂の調査は、町民の協力を得たい。...

一般質問

町長 富田の一本杉は史蹟として考えているが、現在のままでは枯れる危険性もある。町史編纂は町民の協力を得たい。...

森勝三郎議員 ①冬期交通確保について、折角除雪しながら西が松橋方面には、一ヶ所の待避所もなかつた。...

よ、米を主体に副食で補うことも可能であろう。実現方願う。尚米年度は三百万トンの米の生産調整が報道されていいるが、どう考え、それによって所得政策を伺いたい。...

議会だより

活発な質疑で終った 十二月定例議会

師走も残り少なくなつた十二月二十一日に十二月定例議会が、全議員出席のもとに行なわれました。

定例会恒例の一般質問(別項掲載)がなされたあと、議事に入り一般に質疑がなされたが、それについて質疑がありましたが、それぞれ原案どおり可決されました。

◎ 一般金補正予算案、一千三百八十八万八千円が計上されました。今回の補正の主眼は歳入で、地方交付税の四百万円、公営住宅の宅地売却収入に二百五十万円と町債として三百六十万円、その内訳は公営住宅建築事業債の百万円、道路改良事業債の百三十万円、...

◎ 国民健康保険特別会計の補正予算案に五十二万一千円が計上されました。給与改定による職員給与の補正は、二百五十六万八千円が削減されました。

◎ 町長月額十四万円、助役七万七千円、農具選挙執行費に七十三万八千円ほか、十一月二十八日に町長において専決処分されたものです。

◎ 特別職の給与も改正されました。町長月額十四万円、助役七万七千円、農具選挙執行費に七十三万八千円ほか、十一月二十八日に町長において専決処分されたものです。

◎ 特別職の給与も改正されました。町長月額十四万円、助役七万七千円、農具選挙執行費に七十三万八千円ほか、十一月二十八日に町長において専決処分されたものです。

◎ 特別職の給与も改正されました。町長月額十四万円、助役七万七千円、農具選挙執行費に七十三万八千円ほか、十一月二十八日に町長において専決処分されたものです。

◎ 特別職の給与も改正されました。町長月額十四万円、助役七万七千円、農具選挙執行費に七十三万八千円ほか、十一月二十八日に町長において専決処分されたものです。

◎ 特別職の給与も改正されました。町長月額十四万円、助役七万七千円、農具選挙執行費に七十三万八千円ほか、十一月二十八日に町長において専決処分されたものです。

熱気あふれ

町長 富田の一本杉は史蹟として考えているが、現在のままでは枯れる危険性もある。町史編纂は町民の協力を得たい。...

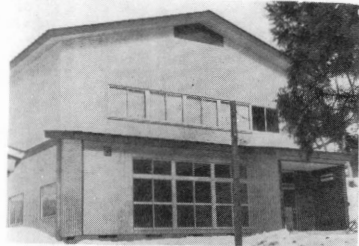
町長 富田の一本杉は史蹟として考えているが、現在のままでは枯れる危険性もある。町史編纂は町民の協力を得たい。...

明るい町づくりを担う 長沢地区公民館・新築なる

地域住民の實際生活に即する教育、学術、文化に関する各種行事を行ない、住民の教養の向上と生活文化の振興を計り、社会福祉の増進に寄与する場として、地元在住民、青年団、婦人会など地域ぐるみで運動を続け、長年、建築を待望していた公民館が十二月下旬に完成、新年の一月三日に竣工式が挙行されました。

竣工式には異教育庁社会教育課長、最上教育事務所長、町議会議長の来賓を迎え、請負業者の丸充建設株式会社と土地提供者の叶内今朝雄氏に感謝状贈呈のあと、教育長の経過報告、町長の式辞、来賓の方々による祝辞、町内会長伊藤幸治さんの謝辞、沼沢教育委員長の乾杯で竣工式の幕をとじました。

村づくりの殿堂を
「長沢駐在所、菅原礼二」
長沢にはこれまで本格的な公民館がなく、お寺や児童館、農協の会議室など借りて利用していたが常に不便をきたしており地区民の中でも、「気軽に集まれる場所を」という声が高まり昨年二月に町内会長の伊藤幸治さんを中心に長沢



(写真は公民館正面)

地区公民館建設準備委員会を結成し資金や用地問題について準備を進めていた。建築場所は長沢第二の町営住宅の隣地で交通の便も良く、資金は総額六百五十五万円で、果の補助金百五十万とあとは地区民の多大な理解と御協力により大半をまかないました。出来上がった公民館は木造二階建て総面積二百十八平方メートルタル塗りの近代的なもので一階には、大広間と調理室、事務室、便所、二階には図書室と和室会議室二部屋(十二畳と十六畳)、それに非常時を考慮裏側に非常階段

もつており、地区公民館としてはい町村にはないスバ抜けた施設として誇示することが出来ます。特に長沢第一、二、三の方々は寄附金や工事執行に協力して載きましたことを紙上より厚く御礼申し上げます。

お早く申請を 畜牛導入費補助と 人工授精料補助

町では昨年度同様、畜牛導入費補助制度を設置して畜産振興を意図しています。今年度四月から従来より上まわって畜牛(和牛、乳牛)を購入または繁殖させた仔を一年間継続して飼育しようとしている方は、遅滞なく産業課まで印鑑持参の上届け出てください。補助金は、牛種、月令によって多少の差額をつけたい考えです。交付申請の手続きは従来通りで変わりありませんので、家畜商や農協導入の牛については、家畜商や農協の購置証明書が必要ですので忘れぬようにして下さい。人工授精料補助制度は今年度から新工設けられたもので、牛と豚の授精料金の一部を補助するものです。補助金交付の時期は、授精後分産したのち、分産届けがあつてから適宜に行います。

一戦ごとに大熱演 新春将棋大会開催

舟形町、舟形町教育委員会、舟形町将棋愛好会(会長、豊岡修太郎)主催の新春将棋大会が去る一月十六日、町役場三階会議室において開催されました。当日は天気も良く、参加者も最高の三十名程あつたので、五時間にも亘り、会場は熱っぽい雰囲気の中で一戦一戦慎重に駒を進め、互いに星のつぶしあい演じており勝負は七回戦でA級(二級以上)

- A級 優勝 阿部 太(中) 農業 二位 南一与四(舟形)会社社長 三位 豊岡修太郎(舟形)無職
- B級 優勝 磯谷万幸(舟形)郵便局員 二位 大場好朗(中)会社員 三位 沼沢 淳(舟形)役場職員
- C級 優勝 沼沢 勤(舟形)教員 二位 阿部勝夫(中)会社員 三位 高山甚三郎(堀内)署員 以上

新しく入学する 児童の父兄の皆さんへ

昭和四十六年度小学校に入学する児童の入学通知が近く、各家庭に配布しますが、一月一日以降に当町へ転入して教育委員会に届出されていないとき、あるいは、それ以前に転入、転居されている方で住民登録されていない方は入学通知が行かない場合がありますので、それらの手続きのされていない方は早目に役場の住民課戸籍係で登録を済ませ、教育委員会に届出てください。

農業者年金加入者へ

農民にも年金をととわぬに運動中だ。この運動は、次のような殊勝な例がありましたので紹介します。(1)舟小児童会の皆さんから三千三百余円を寄贈 (2)舟形町長尾の雑貨商伊藤今朝五郎氏が、一円硬貨を千五百余枚(田)を、又、舟形駅前さばね屋に勤務する村田茂子さん(舟形三)は、一円硬貨一千百枚(行)を寄附され本年連続に亘る行為です。その他、役場職員協力額一万一千余円もいただき、この運動に御協力くださった町内の皆様は紙上より厚く御礼申し上げます。



(すてないようにしましょう) 材料、ふん尿などを投げると罰せられます。

河川や流域にゴミをす てると罰せられます

産業構造の進展に伴い、工場排水の増大、住宅等からのし尿の不完全処理や、ごみの不法投棄などにより河川が著しく汚濁し、生活環境を悪化している状態なので、河川管理上支障ある行為については昨年暮れより規制されることになりました。主な内容は次のとおりです。(1)河川に土砂、ごみ、建築の塵

暖かい義援金品の山

6年連続の村田茂子さん

「みんな揃って明るいお正月を」スロ1ガンとして、毎年実施している歳末助け合い運動も、本町婦人会、町内会、社会福祉協議会との共催により町民の深いご理解と暖かいご支援、ご協力により沢山の金品が寄せられ、これらの金品を例年どおり、生活に恵まれない方、長期療養者、身体不自由児(者)の方々にも少しでも力づけになるよう平等に配分されました。この配分受給者は、生活保護者十九世帯、準要保護二十四世帯、施設入所者四十七名、それに二十数名の町内々々たり老人及び精神薄弱者の方々で、昨年とほぼ同数でした。

先生から今日お金をもらうとき、「あまり遊びに使わず、勉強ののみに使いなさい」といわれました。先生のいうことをよく聞いて、ノートや鉛筆やおやつを買ったりします。毎年本当に有がとうございます。これからも、皆さんに負けないようにもっと、もっと勉強していきたいと思ひます。……

これは、ある施設入所者からいただいた投書ですが、その他にも数多くの入所者が不自由な身体を庇い合いながら社会復帰をめざして努力しております。このような人達の心にも早く、明るい太陽が宿るよう皆さんで相変らぬ援手を手をさしのべ、見守ってやりましょう。

今年度の皆様の暖かい義援金品は、精米三石五斗七升三合、お金は、八万一千九百六十四円で、昨

年度より米は二斗七升四合、金は			
歳末たすけあい義援金品協力額			
町内名	米		金額
	斗	升	
野幅	1	5	2,500
尾山	4	5	2,650
長内	8	0	1,820
山	1	1	2,350
長	8	5	850
三平	5	5	2,300
原	1	7	700
関	2	6	850
一	1	4	2,260
舟	1	4	1,400
形	2	2	5,050
の	2	0	2,750
柴	2	8	3,000
沖	2	8	1,660
鼠	1	0	1,400
西	1	0	2,995
木			3,110
計			17,054
計			964

豪雪もなんのその

新鋭雪上車くる

一年の半分は、雪の中で暮す豪雪地帯の我が町に五人乗りの新鋭雪上車が配置になり、十二月二日果庁前広場において引渡式が行なわれました。これは、国の豪雪地帯特別事業の一つとして、県内に六台配置されたものです。

町では冬期間交通が不能になる



西又、松橋地区の辺地の非常災害発生に備え堀内母子健康センターに配置し、積雪時における救急患者輸送し、又医師巡視、辺地における保健医療活動において発揮する性能を持つております。

松橋のある場所は「大雪におおわれ、道路も全然無くなる冬期間、

私の部落は夫や息子が出稼に行き救急患者が出た場合など、どうしてよいのやら本当に困ったものでしたがこの雪上車に配置により、交通の便が夏期間とほとんど同じになり安心して冬を過ごせて大助かりです」

と語っており今後の活躍が期待されております。

所得税の確定申告始まる

所得税は、一年間の所得と税額とを納税者自身が計算して確定申告をし、納税することをたてまえとしており、その期間は二月十六日から三月十五日までとなっています。商工業、農業などの事業所得者や医師、弁護士などの自由業の人のほか、給与所得者でも、給与以外に五万円以上の所得のある人などは確定申告が必要です。また、税金の還付を受けることのできる人も、確定申告が必要で

贈与税の申告もお早めに

確定申告書を提出した人は、個人事業税、住民税の申告書を提出する必要はありません。

昨年一年間にももらった土地や家屋、有価証券などの財産の価額が

四十万円をこえるときは、贈与税がかかります。また、四十五年中にももらった財産の合計額が四十万円以下でも、同じ人から前年または前々年に二十万円をこえる財産をももらった場合にも、贈与税がかかります。贈与税は、親と子、夫妻などの親族の間で行なわれることが多いので、忘れがらぬ。贈与税の申告と納税は、二月一日から三月十五日までになっています。

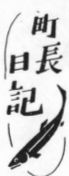
役場職員人事異動
豊岡修太郎(前産業課長) 退職 一月一日付
鈴木善一(主事) 1/11
最上町 鈴木順子 赤沢今朝雄
中 斎藤昭一 真室川町
真室川 小野レイ子 佐藤光
尾花沢 伊藤哲夫 星川吉彦
西 堀 鈴木博子 星川吉彦
一の関 沼沢 高二 長沢二
大蔵村 鈴木さち子 叶内兵八
真木野 小野 孝悦 堀内
舟形一 瀬尾和歌子 矢作幸夫

防衛庁で各種技術学校の学生募集

防衛庁では次の学生の募集を行っています。学費は無料です。受験資格は、満十八才以上二十五才未満、中卒以上の男子となつています。

- 十二月十九日 堀内小学校建校委員会(委員と設計者)
- 十二月二十一日 十二月定例町議会
- 十二月二十二日 柳桜十四昇進祝賀会(於舟形農協)
- 十二月二十六日 果知事選挙
- 一月四日 年頭訓示(全職員に)

町議員と同行上京
一月十四日 企業誘致体制につき会社々社長、常務との話し合い



町長日記

同月十六日米生産調整懇談会(於山形市自治会館)

一月十八日 舟形地区企業誘致促進委員会

同日 町政座談会(於実業屋公民館)

一月二十一日 町政座談会

一月九日 昭和四十六年度予算編成のため国会陳情上京

一月二十二日 金谷、次年予算編成につき各課長係長会議

同日 国会議員(陳情のため)

戸籍の窓口

おめでとう (出生)		(婚姻)	
町内名	父の名	氏名	媒酌人
舟形四	伊藤 正八	内山 一	伊藤 徹
内山一	叶内 憲史	最上町	鈴木 順子
長者原	叶内 真俊	中	斎藤 昭一
	長男	真室川	小野 レイ子
	紳	尾花沢	伊藤 哲夫
		西	堀 鈴木博子
		一の関	沼沢 高二
		大蔵村	鈴木 さち子
		真木野	小野 孝悦
		舟形一	瀬尾和歌子
			矢作幸夫
おくやみ			
町内名	世帯主名	続柄	死亡者
野	山本清一郎	母	スセ
舟形二	佐藤 肇	父	真雄
舟形三	沼沢 幸雄	母	ハツエ
舟形四	矢野 寅松	父	仁兵衛
舟形野	海藤 博文	父	繁藏
柴山	早坂 芳一	祖母	トヨ
野	石川 正則	同居妻	マツヲ
長沢三	高内 康	母	トモ
経増原	高橋 邦美	養母	キミヨ
一の関	沼沢 ハナ子	亡夫母	タメ
横山	相沢 喜久治	妻	チヨノ
開聖	海藤 時子	父	四郎
洲崎	伊藤 逸雄	父	勇

編集と発行
 山形県最上郡舟形町舟形276
 舟形町役場管理課
 TEL (023332) 4番

・印刷所 山形市双月町2丁目7番20号・大場印刷所



限りなき能力

◇元服……昔時、男子成人して服を改め髪を理め冠を加うる儀式……広辞林に曰く

二月五日の立春の日に、町立舟形中学校では、十四才になった生徒百二十三名を対象に、全国でも珍らしい行事の立志式が挙行された。

◇学校長のことは

社会的にも子供の期を脱し、一人の人間としての人格を備えたものとして、社会からも認められる年齢に達したということの意味する大事な式典です。

自覚ある生活、自律学習は学校の一番大切な目標であり、この立志の式典を期して益々、志を強固にし、勉学に励まれるよう希望します。

◇立志式にのぞむ生徒の誓い

限りない能力と力が、僕にはある。今までは、それらを發揮もしないで、最初からあきらめて生きてきたが、これほど下劣で退屈な生き方があるだろうか。

僕たちは、もう大人に近い。自分の行動に責任と自信をもって、しっかり生きて行こう。限りない能力と力が、僕にはある。

その偉大な力を、自分の行動に充分發揮して、限りない前進と栄光をつかみたい。

十四才とは、進学や就職など自分の進路を決める大事な年代である。世界経済大国にのし上ったわが日本にも、交通戦争、農業政策、物価問題など、高度成長のかけに大きな悲劇を生んでいる。

やがて大人の世界に仲間入りする立志の諸君、これらの多くの問題に限りない能力と開發する力を發揮して、より明るく住み良い日本の原動力になることを願ってやまない。

(写真は元服にかわる立志式)

収入役に四たび

森 他人男氏選任なる



森 他人男氏
おるよう
な快晴の
十二日晴
時町議
が全員出

席のもとに開催されました。このたびは、議会議員の報酬や費用弁償の条例改正をはじめとして五議案が上程され、原案どおりそれぞれ可決されましたが、なかでもこの十三日に任期満了となる町の収入役に森 他人男氏が四たび選任されました。

◎ 議会議員の報酬が次のように改正されました。

議長 月額 三万二千元
副議長 〃 二万八千元
議員 〃 一万六千元

これは四十五年十二月一日から適用となります。

◎ 非常勤の特別職に属する者の給与と下段別表のように改正されました。

◎ 教育委員会委員の報酬も改正されました。
委員長 年額 五万円

委員 年額 四万円
これは四十六年四月一日から適用になります。

◎ 四十五年度の一般会計予算が補正されました。

これは、県自治会館の駐車場建設するための用地買収費として各市町村が昭和四十五年年度より五ヶ年で負担金を出し合うわけですが、昭和四十五年年度よりの負担金について債務負担行為が補正されたものです。

◎ 収入役の任期満了による選任

の同意が求められました。二月十三日に任期満了の収入役に森他人男氏が最適任者として満場一致で同意され、四たび選任されました。

森収入役は、過去十二年間の経験を大きな石つえとし、健康な町財政確立のため一層の努力をするに肝を銘じておりました。

当年四十九才、生来の貴重面きに加え、堅実な地で行く人だけにその手腕は高く評価されております。(写真は、決意新たなる森他人男氏)

(別表)

職名	区分	報酬額
監査委員	年	40,000円
学識経験者委員	日	50,000円
農林委員会委員	日	40,000円
選挙管理委員会委員	日	2,500円
選挙立会者	日	2,000円
開票管理若び投票管理員	日	2,500円
開票立会人及び投票立会委員	日	2,000円
固定資産評価審査委員	日	1,500円
国民健康保険課運営委員	日	1,500円
振興審議委員	日	1,500円
町内会	年	18,000円
民生委員	年	5,000円
民生児童委員	年	5,000円
農事実行委員会委員	日	2,000円
農事調査員	日	5,000円
消防委員会委員	日	1,500円
消防団	年	15,000円
消防団	年	12,000円
消防団	年	8,000円
消防団	年	5,000円
消防団	年	5,000円
消防団	年	3,000円
消防団	年	2,000円
消防団	年	2,000円

昭和46年4月1日より適用となります。

不在者投票らしくできる —公職選挙法の改正で—

近く行なわれる統一地方選挙(県議会議員・町議会議員・町長選など)から、特に不在者投票がしやすいになりました。これまでの選挙の投票日に、町外において仕事や色々な都合により指定の投票所で投票できない人は、不在者投票をするようになってきました。このたびの改正により次のことが大きく改められました。

① 町外ばかりでなく町内においても、選挙の当日、色々な用務で指定の投票所へ行けないときは、前もって不在者投票ができるようになりました。

② 出稼ぎの方が、これまでは不在者投票しようとするときは、事業所の責任者の証明書を添付しないとできませんでしたが、これら証明書は、いらなくなりました。本人が記名捺印する宣誓書を提出することになりました。

③ 不在者投票は、告示の日から、投票日の前日までとされてきました。

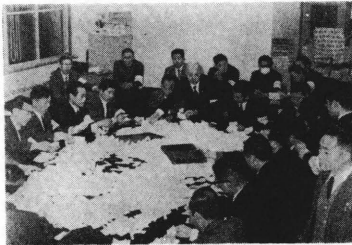
④ 4月11日 県議会議員選挙
4月25日 町議会議員選挙

したが、こんどは、告示の前でも請求することができるようにになりました。

以上のほかに、選挙の公正と秩序を保つための政治活動の適正化と現在各地で話題になってます記号式投票の制度化について改正が行われたものです。

なお、詳しくは、近くチラシなどもお持ちください。選挙によって、人間関係をますますよくすることが多いでしょう。お互いに明るく正しい選挙のぞみましょう。

特に今年は、選挙のトシとい



(写真は、県知事選の開票風景)

わけてます。すでに知ったのとおり、四月には県議会議員と町議会議員の選挙が予定されています。正しい判断で信頼できる人を選びましょう。

子供は三人まで 五十一・四パーセント

若妻の家族計画実態調査から

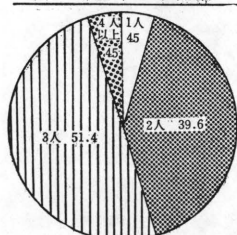
家族計画とは、単に子供を少なく生むというだけではなく、各家庭が、それぞれの自覚と責任をもって心身共に健全に育てられる子供を、受胎調節の知識、技術を用いることにより生む時期を調節して、より幸せな家庭を築くことにあるといわれています。

昨年八月、町の若妻会員と、毎月乳児検診にみえる若いママさん方合せて二百名を対象に、家族計画の実態についてアンケートをお願いしたところ次のような結果が得られました。

◎ 子供は何人ほしいか

図1は、現在の子供数に今後ほしい子供数を加えてまとめたものですが、一人と四人以上ほしいと望んでいるのが二四・五%であり、九十一%が同じく三人の子供がほしいと望んでいることがわかります。

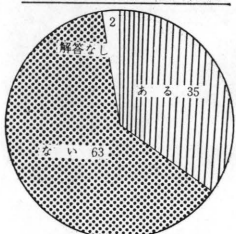
図1. 希望する子供数



◎ 老後は子供にたよるか

人間誰しも生活内容を豊かな余裕のあるものに向上させたい、子供にはより高い教育を受けさせたいと望みながら、自分達の生活も充実したものにしたい、お姑さん達も早く楽になりたいという本能的な願望があります。又、世相が農業社会から工業社

図3. 人工妊娠中絶の経験

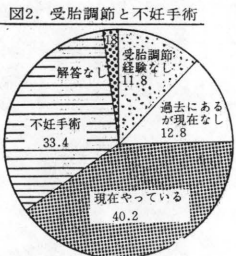


母の年令、住宅などの生活環境、子供の教育計画などよく考えて計



オモチャは子どもにとって魂のビタミンです。与えすぎれば良いというものではありません。第一に数多く与えすぎないこと。赤ちゃんと十種、幼児期は二、三十種まで。第二にこれにわが子夫婦の。第三にオモチャ箱を用意して整理をしつづけます。第四に余り高価なものにはさげます。第五に放つておく常を心がけます。第六には保母さんや保健婦さんに相談して選んでやりましょう。

◎ 人工妊娠中絶



◎ 受胎調節と不妊手術

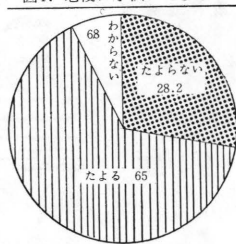
生むだけ生んだら...的傾向が不妊手術を助長しているのが図2で感じられます。不妊手術は、若い二十六才から三十才前半で行なっており、男性も三名ありました。受胎調節は九十%の方が知っており、そのほとんどが経験して

図2. 受胎調節と不妊手術

会へ移り変わりつつある中で、核家族が増加にみられるように、家族構成が少人数化の傾向をたどっており、各家庭ごとの子供の数も少数精鋭主義になっております。その結果として今の若い親の老後における子供に対する依存度も図4のようになるのも当然のことと思われる。職業別にみると、農業は七十八%がたよる、たよらないが十四・四%、わがままな職業は七・七%であり、農業以外の職種ではたよる、たよらないがおおよそ半々となっております。

以上が町の若妻を対象とした家族計画達成と、特に主婦の健康を守り維持する立場から、夫の理解ある積極的な協力が何よりも大切なることは申すまでもありません。家族計画を立てる場合には、それぞれの家庭の事情、即ち経済状態、母体の健康状態、遺伝関係

図4. 老後に子供にたよるか



アンケートの結果を参考にしながら、この機会に私達の家族計画をもう一度反省し検討してみることが無意味なことではないと思ひ、主なものを取上げてみたものです。

1日1円で あなたを守る 交通災害共済に 加入しましょう

交通災害共済に家族ぐるみで加入しましょう。

年々増加する車両とともに県内の交通事故件数が増加しており、特に交通事故が都市から農村部に波及しています。これら被災者または、遺族に対し多少にかかわらず救済の手をさしやるべきことが、もっとも緊急なことと考えられ一昨年の四月一日から実施され三月末日で二年を迎えようとしております。

昨年、町の加入者は二千五百五十四名で人口の三十四%と低くまだ活用されてませんが、この

制度の会費はこの春中学卒業以上の方で年三百六十円、小児童重乳幼児は年三百円掛金で加入できます。交通事故にあったときは傷害の基準により見舞金が支給されます。

町では現在まで不幸にして事故に合い見舞金を受給された方は、八名で、六十三万五千円ですが、交通事故がなかった加入していないため受給できなかった気の毒な方も十数人おられます。進んで加入して下さるようお願いいたします。

◎会員に加入できる方は
舟形町に居住し、住民登録、外国人登録をしている方はどなたでも加入することができます。

◎会員の資格期間は
毎年四月一日から翌年三月三十一日までの一年間、もし会員期間中に町外に転出したときも資格期間中は、会員として扱われます。

◎対象となる交通事故は、自動車、バイク、自転車、荷車など道路上の事故は対象となりますので事故に合ったらず警察に届け出て警察の事故証明書をもらえるようにしてください。

◎交通災害共済加入の申込は、三月一日から三月三十一日までとなっております。用紙は町内会長さんにお願ひして各家庭に配布していただきますから家族全員加入してください。

なお四月一日以降途中で加入す

なもので、誰のための勉強の場か、わからない感がなきにしもあらずでしたが、今回の講習会には思いもよらぬ多数の参加を見、紙上より厚く感謝申し上げます。

町では今後とも、魅力ある社会教育事業を実施してまいりますのでよろしく御協力方、おねがいいたします。



元気に家庭を守っています

去る一月二十八日、町教育委員会主催で冬期間における家庭婦人の学習と体力づくりをはかるうとして「社会体育巡回スポーツ実施指導講習会」が町内の若妻会、婦人会の会員約百二十名を集めて、舟形小学校で開催されました。

当日は午前、部で二時間に亘り、舟形中学校長沼沢治男先生の

講演「ヨーロッパ各地の教育事情を視察して」では会場の図書室に入りきれない程の盛況を呈しておりました。

午後からは体育館にて、日本民謡研究会の鈴木豊喜与先生を講師にむかえて、民謡講習会を開催しました。

「サンサ時雨」「紅花摘唄」の舞踊を載しい寒さのなかで、延々三時間もの間「ハイ、ヨロシイデスカ、ハイ、ニイ、サン、シイ、ハイ、テを、もうえにあげて、ハイ、ヨロシイデスカ」と張りのある声で一生懸命に指導され、会場にあつまった人たちも熱心に受講し、終り頃にはほとんどの人が完全にマスターして、宴会や部落の集まりには是非おどって、みんなに教えてやりたいと意気込んでおりました。

笛吹けと踊らざるの謠もありましたように、とく、町主催でいろいろ行事を開催するにしても、町民の方々の参加がなければ無意味

ハイ、もっと手を上げて!!
軽スポーツ講習会ひらく

◇◇◇ ヨロシイデスカ、ヨク、キイテテ、クダサイ、
◇◇◇ 手はこう上げて、足をこう曲げて、首は横を向いて……どうもカッコウ悪いなあ、
◇◇◇ アレ、レコードと先生は、ずっと先の方を踊ってたちわあ。



交通事故発生状況(昭和45年中)

区分	年間累計		
	発生件数	死者	傷者
45年	5,454	165	6,929
44年	5,621	162	7,139
増減	△167	3	△210

区分	年間累計		
	発生件数	死者	傷者
45年	449	20	609
44年	409	21	555
増減	40	△1	54

区分	年間累計		
	発生件数	死者	傷者
45年	42	2	63
44年	30	2	47
増減	12	—	16

ることもできます。その方は会費を役場の窓口へ納付した時点から効力ができます。

◎交通災害共済の加入について
わからないことがありましたら役場管理課までご相談ください。

なお昨年一月から十二月末までの交通事故発生状況は別表のとおりです。お互いに注意し悲惨な事故にあわないようにしましょう。

町日記

- 一月二十九日 伝染病組合 会議に新庄 四十六年度予算編成について三役会議
- 一月三十一日 町議会全員協議会(臨時議会の日程等打合せ)
- 二月一日 果町村会農政部 会に山形
- 二月二日 舟形 地区企業誘致特別委員会
- 二月三日 交通 災害共済組合会議に山形
- 二月四日 最上郡町村長研修会に上京
- 二月六日 公共事業予算獲得陳情に東京の衆議院議員会館へ
- 二月六日 川崎自動車並びに川崎電気工業(株)に誘致
- 二月九日 舟形地区企業誘致特別委員会
- 二月十日 果町村会行政委員会に山形
- 二月十二日 臨時町議会(別掲議題について)
- 二月十六日 水道事業特別委員会
- 同日 最上郡臨時町村長会に新庄
- 同日 農業者所得標準の農団会議
- 二月十七日 舟形地区企業誘致特別委員会
- 二月十八日 果町村会臨時総会に山形(当町、全国優良町村として表彰伝達)
- 二月十九日 果市町村職員共済の資産管理組合会議に山形

戸籍の窓

おめでとう(出生)

町内名	父の名	続柄	子の名
野野	井上達磨	二男	典士
長沢	高橋武美	長女	加奈子
一の関	沼沢源吉	長女	美由紀
小野	伊藤政義	二女	晶子
西野	齊藤 寛	長男	誠伸
小松	齊藤 寛	長男	誠伸
大平	斎藤隆雄	長男	慎也
富田	原田鉄雄	二男	幸樹
富田	曾根田順一	長男	健
舟形一	伊藤文雄	長女	由美紀
舟形二	大場茂春	長女	真由美
内山	星川重善	長女	朋美
紫山	八嶽俊二	長女	由紀
西崎	大場勝秀	長女	信紀
西崎	小野和夫	二男	志好
西崎	成沢 茂	四女	多彦
西崎	富樫 茂	四女	多彦

おくやみ

町内名	世帯主名	続柄	死亡者
町内名	世帯主名	続柄	死亡者
紫山	池田新吉	父	喜代吉
長沢	大場輝美	父	友太
長沢	葉内伊勢治母	友	友太
沖の原	佐藤チエエ	妻	友太
舟形二	柳橋留蔵	妻	友太

おめでとう(婚姻)

町内名	氏名	媒酌人
舟形一	磯谷完生	舟形四
大蔵村	磯谷多喜子	河合輝夫

今月の人口

男女	計
4,219	8,607
4,388	8,607
世帯数	1,786
出生	18
死亡	5
転入	19
転出	31
昨年の	8,807

老後のしあわせは

より高い年金で

・楽しい老後は人生の夢

国民年金制度も、昭和三十六年四月に保険料納付が開始されてから、三月でちょうど十年。この間、二度にわたる制度の大改善により、厚生年金などと肩を並べるまでに大きく成長しました。

年金制度ができるまでは、若いうちに働けるだけ働き、できるだけ多くの貯金をして、老後の生活に備えたものです。しかし、せっかくたくわえたお金も、物価の上昇によって役に立たなくなり、若いときの苦も骨折り損になったものです。それが、国民年金によって、楽しい老後が現実のものとなりました。

・三千人の老後をささえる

国民年金の加入者は、現在二十歳から五十九歳までの本町人口の三分の一を占める三千人をかざっております。

これら三千人の加入者のなかには、現在の年金額にあきたらずより高い年金を希望してきましたが、昨年の十月にできた所得比例

保険料を納入することによって、高い年金の夢が実現することになりました。

・八百円の保険料で

二万円の年金を

定額部分の保険料は月四百五十円ですが、この保険料を二十歳から六十歳になるまでの全期間納付したときは、六十五歳から受ける年金額は月一万二千八百円になります。ところが、さらに所得比例保険料三百五十円をよけいに納

苦情のないようぜひ

縦覧を

固定資産税の課税台帳を地方税法の規定にもとずき、つきにより縦覧いたしますので税金が課税されたあとで、苦情のないように自分の固定資産課税台帳を確かめておくようにしましょう。

◇期間

三月一日～三月二十日午前九時から午後四時まで

(但し土曜日、祝祭日は除く)

◇縦覧の場所は

舟形町役場税務課と堀内出張所

付すると月二万円の年金になり、夫婦で合わせると月四万円にもなります。実に高い年金を、六十五歳から一生支給され、余裕のある老後を送ることになります。

・気軽にお申し込みください。

加入者のうち、定額部分の保険料を免除されている人および五年年金に加入している人を除いてはどなたでも、役場の国民年金係に申し出れば、所得比例保険料を納めることができます。

3月15日まで

申告と相談

所得税、贈与税、住民税の申告は、三月十五日までとなっておりますので、申告めのないようになりましょう。

◇所得税は、一年間の所得と税額とを納税者が計算して確定申告を行って納税することになります。医師や商工業、農業などの事業所得者のほか、給与所得者でも、給与以外に五万円以上の所得のある人などは確定申告が必要となります。

◇贈与税は昨年一年間にもった土地や家屋などの財産の価額が四十万円をこえるとき、または同じ年に贈与された財産の合計額が四十万円以下でも同じ人の合計前または前々年度に二十万円をこえる財産を受けた場合も贈与税がかかることとなります。

造林用苗木は登録をうけてから

ことしの二月一日から種苗法の改正により、造林用苗木(スギ、カラマツ、トドマツ、ヒノキ、アカマツなど)を無断で売ったり買ったりすることが禁止されました。

従って、生産及び販売なされる方は県知事へ届出をして、登録をうけてからでないとい罰せられるようになりますので御注意してください。

登録された苗には全部、荷札がつけられ、生産者名、販売者名、品種名、登録番号が記入されるようになります。

登録をうける方は毎年一回、山形県知事主催の講習会を受講して認定させます。

尚、舟形町では、町の森林組合が業者の登録を受けておりますのでくわしくは、森林組合へおたずねください。

を開設いたします。どうぞご利用ください。

申告のとき必要なものは、印鑑、給与所得の源泉徴収票、医療費支払証明書、生命保険の納付した領収証、国民年金支払証明書など、また営業や建設業などをしている方は、仕入帳、売上帳及び請求金額、稼働日数の調べさるようお願いいたします。

◇町民税の申告については、先に町内会長を通じて世帯調査表を提出していただきましたので左記の日程表に従い税務課職員が各町内の指定の場所に出向いて相談させていただきます。

◇町民税の申告については、先に町内会長を通じて世帯調査表を提出していただきましたので左記の日程表に従い税務課職員が各町内の指定の場所に出向いて相談させていただきます。

◇町民税の申告については、先に町内会長を通じて世帯調査表を提出していただきましたので左記の日程表に従い税務課職員が各町内の指定の場所に出向いて相談させていただきます。

◇町民税の申告については、先に町内会長を通じて世帯調査表を提出していただきましたので左記の日程表に従い税務課職員が各町内の指定の場所に出向いて相談させていただきます。

◇町民税の申告については、先に町内会長を通じて世帯調査表を提出していただきましたので左記の日程表に従い税務課職員が各町内の指定の場所に出向いて相談させていただきます。

◇町民税の申告については、先に町内会長を通じて世帯調査表を提出していただきましたので左記の日程表に従い税務課職員が各町内の指定の場所に出向いて相談させていただきます。

◇町民税の申告については、先に町内会長を通じて世帯調査表を提出していただきましたので左記の日程表に従い税務課職員が各町内の指定の場所に出向いて相談させていただきます。

◇町民税の申告については、先に町内会長を通じて世帯調査表を提出していただきましたので左記の日程表に従い税務課職員が各町内の指定の場所に出向いて相談させていただきます。

町民税申告相談日程表

月日	町名	内名
2.17	野、市、	長尾
"18	内山一、	二、
"19	長沢一、	二、
"20	経豆原、	二、
"22	一、	一の関
"23	鼠沢、	太折
"26	小松、	長者原、
"27	富田一、	二、
3. 2	堀内、	馬形、
"4	実栗屋、	洲崎
"5	横間、	真木野
"8	沖の原、	紫山
"9	舟形一、	二、
"10	舟形三、	四、
"11	西堀、	木友
"12	西又、	橋

たがな 報 広

第152号

昭和46和3月号

編集と発行
山形県最上郡舟形町舟形276
舟形町役場管理課
TEL (023332) 4番

・印刷所 山形市双月町2丁目7番20号・大場印刷所



ヒヤーンとしたあの一瞬を忘れるな!!

春の交通安全

「子どもと老人を交通事故から守ろう。酒のみ運転を追放しよう。」をスローガンに四月五日より春の交通安全県民運動が催されます。陽気がよくなるにつれて、心ゆるみみの出る節になる。こんなときこそ事故が起きやすく、楽しいドライブが、一生とりかえしのつかない悲惨な出来事になりかねません。

自動車を見たら殺人凶器と思えなど強烈なことはで表現されているとき、我が子のように大事にしている愛用家には、憤懣やるせない気持ちだろうと思います。

心ない、数少ないものために恐怖症になっている現在の交通問題に、あなたもあなたも撲滅のための細心の注意をしようではありませんか。

今月の人口	
男	4,223人
女	4,394人
計	8,617人
(昨年)の今月	8,796人
世帯数	1,786戸
転入	15人
転出	10人
出生	10人
死亡	5人

の槌音たからかに

堀内小学校の改築と 町民プールの建設

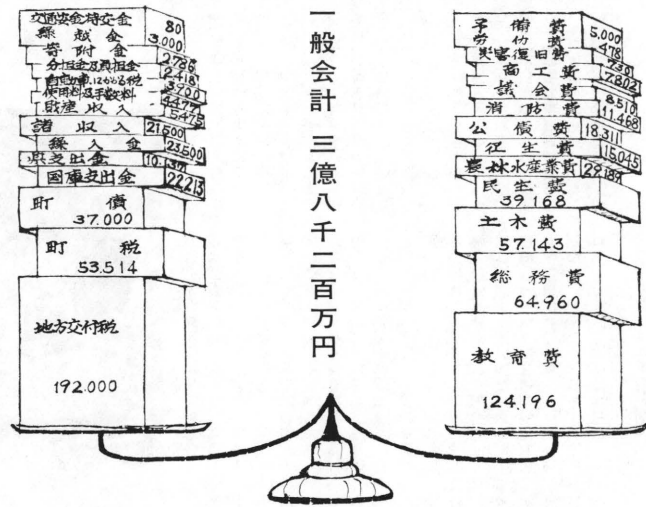
町民プールの建設

三月に入ってから寒波ぶりがえす五日の十日より十三日まで、本年度最後の定例町議会が開かれ、来る四月十六年度の予算など十五の議案が可決されました。

新年度の一般会計予算は総額で三億八千二百万円となり、四十五年度にくらべて一億一千四百万円増と見られ、町民一人当たり換算すると四万五千四百八十七円とこれまでにない数値がみられます。予算を大別して

新年度における町の予算のあらまし

(単位千円)



長の行政意欲のならしめるところであり、町民の方々の理解と熱意が、その効を奏しているものではないでしょうか。

蔵出の面から主なものをはりっで紹介してみよう。

町民の関心も高い福祉事業面へ

**みどりの住宅団地
三ヶ年計画全部完成**

かつては、湿地と雑木の繁る河原の土地に、三ヶ年計画で着工した公営住宅三十二戸が四十五年度で全部完成しました。立派な団地となった住宅の真新しいタタミの上で、今、入居者は希望と計画を語りあっています。町では今後とも住民の福祉対策に一層の努力をこらしてまいりたいと、(尚工事費には簡易保険融資を利用します)

**林業資金の借入
申込について**

新年度における林業資金の借入申込みが、年四回の六月、八月、十月、十二月中に受付されるように決まりました。

増林・育林・維持のほか取得するための資金として活用したい方は、出来るだけ早目に森林組合の係まで申込みされるようお知らせいたします。申込金額は、一件十万元以上ですが、くわしくは係におたずねください。

**「第三日曜日は
家庭の日」**

話し合いをしましょう。

あいさつを交しましょう。

よその子どもにも声をかけましょう。

和やかな一家庭らんごと、健康な家庭づくりの第一歩。

建設

では、①老人対策の一端として寝たきりの老人に特殊養老料を貸与し、②児童遊園地として、舟形駅前通りに予定されている土地四百六十六坪(約百二十

万坪)を投じ、花壇造成、側溝工事、第二公園造成、つり橋、相模場の観覧席盛土、電線整備、燈籠などが計画されております。

土木事業としては、二ツ屋大平線に一千二百五十万円をはじめ、横前線に五百万円、太郎野線に四百万円のほか本合海線、長沢線、平沢線、野線、舟形小学校前などの道路改良に一千四百万円、さらに富田線、松山線、高倉山線、中村線などに四百万円のほか流雪溝防じん処理とさらに一段と整備されようとしております。

教育振興面では、前にものせたように、堀内小学校の老朽校舎の全面改築費に六千八百八十七万四千円、現在の校舎は明治七年に建設され、その後一部補修はされたものの当時の工事費が、三万七千三百三十四万五千九百八十八円と今では笑い話になるような金額です。そのほか、町民プールがよいよよい具千円、予定地は舟形地内の通称下の河原に長さ二十五メートル、八メートル、予定地は舟形地内の通称下の河原に長さ二十五メートル、八メートルが今夏誕生するようです。

広域市町村圏に伴う教育研究センター建設と高等学校寄宿舎建設負担金に百八十四万二千円などがあり、目下主要事業といつたところでしょう。



辺地の解消は道路から 地方主要道路昇格促進大会みもの

三月六日の風雪のなか、二市二町を結ぶ一般県道、橋岡次年子新庄線を主要地方道に昇格するため、の促進大会が松沢代議士をはじめ、県議、県土木部長など多数の関係者を招き盛大に富長小学校を会場に開かれました。

この路線は村山市の金谷を起点とし次年子、堀内、長者原とおり新庄市松本に至る全長三十八・二キロですが、ほとんど簡易舗装になっており、幅員が狭く、自動車通行すらできないところもあり、豪雪地帯の上、除雪確保もできず、町民の足が奪われ、不便な支障となっており、この遅れをとり戻すためには一日も早く、主要地方道に昇格して、より大幅に道路改良事業を進めていただくことが、舟形町の産業開発に結びつく必須の条件ともいえるでしょう。

葉山山ろく一帯の大資源である林産物と将来有望視されているすぐれた砂が無尽蔵にねむっている松橋地区も、交通の不便だけで開発できなかったが、道路整備の實現によって、早々に解決することでしょう。

出稼者の皆さんへ お知らせ

冬期季節出稼者の皆さん、誠に苦勞さまでした。

さて皆さんの大半の方々が、四月中旬には退職帰郷され、農業に従事されることとして、また例年のとおり農繁期がすぎると安定所に求職申込みされることとして、うがおいでになるときは、昨年に失業保険金を受給された方は、失業保険金受給資格者証(手帳)の番号を承知のうえ、おたくの番号をお知らせください。

なお銀行の預金通帳を始めて受給される方は、預金通帳を作ってください、忘れずに持参し、月曜日から金曜日まで一日二百名、土曜日は百名で、時間は午前と午後になります。詳しくは公共職業安定所または市町村役場窓口にご連絡下さい。

**国民健康保険特別会計に
七千五百万円**

歳入の半分が国庫支出金の三十三



米の生産調整

調整目標量の達成の程度が大きく影響し、なりま

〇休耕より転作を
表のとおり、四十六年度からは休耕と転作に奨励補助金の差額がありますが、生産調整は出来るだけ転作して協力をいた

また、減反後の田圃の管理の点からみても転作の方がはるかに有利です。転作はやりたいが出来ない湿田などは別にしても、条件のよい乾田を単純に休耕した場合、業や再び水田に転換するのに要する労力などを総合的に考えて、転作物の管理作業と除草や病虫害の防除が同時に出来るし、生産物を販売することによって収入も得られる転作を、ぜひ取り入れて田圃の荒廃を防いでもらいたいものです。

なお、町営農改善協議会では、近日常、転作について部座座談会を開いて農家の方々とその適正かつ円滑な進め方など

生産調整目標数量並びに買入限度数量町内別集計表

町内名	生産調整数量			買入限度数量	
	目標数量	平均収	目録	kg	俵
野幅	21,752	476	475	94,380	1,573
尾山	26,573	480	569	115,680	1,928
長内	16,916	462	376	73,320	1,222
長内	24,981	459	543	108,120	1,802
長内	48,301	479	1,029	210,180	3,503
長内	34,492	473	746	149,760	2,496
長内	24,441	445	561	106,200	1,770
長内	67,880	461	1,497	296,220	4,937
長内	17,416	477	365	75,660	1,261
長内	18,745	486	388	81,660	1,361
長内	18,201	487	382	79,320	1,322
長内	20,880	490	439	90,540	1,509
長内	72,745	486	1,513	317,340	5,289
長内	73,036	491	1,511	318,240	5,304
長内	31,944	443	663	146,100	2,435
長内	51,082	450	1,145	223,620	3,727
長内	86,449	467	1,881	376,260	6,271
長内	110,385	470	2,347	481,320	8,022
長内	63,478	472	1,252	280,920	4,682
長内	70,364	450	1,394	315,180	5,253
長内	24,307	466	539	105,840	1,764
長内	9,438	475	198	41,760	696
長内	7,375	470	160	32,100	535
長内	23,820	429	568	103,440	1,724
長内	26,787	464	594	116,460	1,941
長内	9,316	439	219	40,500	675
長内	17,913	489	374	78,180	1,303
長内	17,573	489	366	76,560	1,276
長内	12,622	423	307	54,960	916
長内	8,252	412	211	35,700	595
長内	8,536	454	188	37,440	624
合計	1,066,000		22,800	4,662,960	77,716

一段ときびしい配分数量



昨年度の米の生産調整目標数量は、国全体で百万トンでしたが、平年を割るものぐわ況だったため、余剰米は相変わらずふえ続けています。

現在、国では、国民一年分の消費量に当る七百二十万

トンの古米をかえ、さらに新しい過剰米を背負うことは、国の財政を圧迫し、食費会計の破たんは避けられないとの見解から昭和四十六年度から昭和五十年年度まで五年間継続して生産調整が行なわれることになりました。昭和四十六年度は、二百三十万トンの生産調整を推進することになり、二月三日、都道府県別配分が国より示めされ、続いて二月二十五日、市町村別目標数量が配分されました。

初年度の四十六年は、昨年の二・三倍の調整数量の配分を受けた本町では、稲作を農業の支柱にするだけに、農業の経済に及ぼす影響は重大であり、農業経営主体の将来にも大きな転換が予想さ

生産調整数量 千六百六十トン 新たに事前売り渡し申し込み 限度数量も

れ、総合農政の進展に伴い、一段ときびしい事態が到来しました。

〇生産調整数量は千六百六十トン、本町に配分された四十六年度の生産調整数量は、千六百六十トンで四十五年度の二・三倍になります。調整目標面積も二・三倍の二百二十八ヘクタールです。

県で市町村別配分の基礎に用いた資料は、農林省策定の「米生産調整および稲作転換対策実施要綱」に定められている次の三つの要素です。

一、市町村別水稲の政府買入実績(昭和四十二、四十三、四十四年の三カ年平均数量)

二、市町村別昭和四十五年度水稲の平均収穫量

三、市町村別の農業経営の動向(地域の「自然的、経済的条件を考慮して)として算出したものです。

〇調整数量の農家

別配分 町では、果より配分された千六百六十トンの生産調整数量の農家別配分に当って次の要素を資料に用い、名農家の水稲経営規模にそって公平に配分しました。

一、農家別の水稲政府売り渡し実績(昭和四十二、四十三、四十四年の三カ年平均数量)

二、農家別の昭和四十五年度水稲収穫量(昭和四十五年度に生産調整に協力していただいた面積も含んでいます)

〇休耕・転作奨励補助金は別表をつける。

休耕・転作にご協力いただいた後の奨励補助金は、昨年度までの調整では、休耕と転作の別なく農業共済基準反取に一律にキヨ四八十一円を乗じた額でしたが、四十六年度は、キヨ四八十八円となり、休耕と転作にも格差がつけられ表のように種類も多くなっています。

〇事前売り渡し申込み限度数量の配分 昭和四十六年度から生産調整と

関連して、農家が政府に売り渡す数量が制限されます。昨年度まで政府が生産者から、生産した米全量を買上げていたのを、「食管法施行令」と「政府令」の改正で、政府が必要とする数量だけ買い上げることになった事実上の買い入れ制限です。したがって四十六年度産米の予約は、「生産者別申込み限度数量の範囲内とする」ことになり、生産

◇……生産調整奨励補助金の概要……◇

種類	内容	補助金の額
単純休耕	稲の作付けを休み、そのあとに何も作らないもの。	45年度基準収穫量に1kg当り68円をかけた額
寄託休耕	① 1集落の範囲で約1haのまとまりのある水田を休耕し、市町村、農協等に3年以上の期間預けること ② 養魚池とか農業生産に必要な施設をつくること	単純休耕の額に5,000円加えた額
農地保有合理化法入賃貸	稲以外の作物を栽培する条件で5年以上の期間農地管理公社に休耕水田を賃貸すること	同上
普通転作	特別転作によらないもので、稲以外の作物を栽培すること。	同上
特別転作	① 5ヘクタール以上の集団規模で稲以外の作物を栽培すること。 ② 稲以外の作物の中でも、りんご、ぶどう、桑などの永年作物をつくることや杉などの林木を植えること。	単純休耕の額に10,000円を加えた額

火災に注意

春になると、火事がぐんと多くなります。乾燥期であることはもちろんですが、気のゆるみから火の取り扱いがじゅうぶんでなくなるのも大きな原因です。山間部にはまだまだ雪も多いようですが、雪囲いなどは早目にはずすようにしましょう。雪囲いは万一のとき、避難のじゃまになるだけでなく、延焼とか火のまわりを早くして思わぬ大事になったりします。

子どもの火遊びによる火事も多くなっています。マッチなどあぶないものは、子どもの手のとどかない所におき、子どもには、いつもあぶないことをはなしてシツケをしておきましょう。もし火事になったら、すぐ役場へ連絡しましょう。

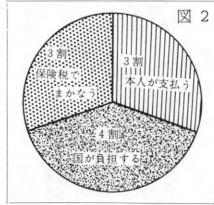
各農協とも歩調を合わせ、昭和四十七年度以降の両数量の配分に対して、本年度の水稲耕作面積、収穫量等の実態を充分に県、国に訴えて納得の出来る配分量に改善してもらうべく、総力を上げて働きかたしします。

ける決意です。生産調整目標数量の完全達成のため、めまぐるしく揺れ動く米をとりまく諸情勢を充分ご賢察の上、ご理解あるご協力をお願いいたします。

ひとり年三・五回

こんなに多かった医療費一万一千円

健康は、幸福な人生を送るための大きな条件であります。国民健康保険は、ひとりひとりの健康と生活を守るため、相互扶助の精神をもつて出来た制度である。ですから私達は必ず国民健康保険(または社会保険)に入らねばなりません。また、この制度を維持発展させていくため、家族の収入や人数によって、定められた保険料を納めることが義務づけられています。



町健康保険は、年々二割近くも増えています。町健康保険は、当然の如く、金にして一千万円近くになっております。そのうち七割給付として町の国民健康保険から支払われた額は、四千四百二十七万円と医療給付の伸びは最も目立っています。ひとり年三・五回かかる医療費は、平均一万一千円、前年より約十八%の増、金にして一千万円近くになっております。そのうち七割給付として町の国民健康保険から支払われた額は、四千四百二十七万円と医療給付の伸びは最も目立っています。ひとり年三・五回かかる医療費は、平均一万一千円、前年より約十八%の増、金にして一千万円近くになっております。

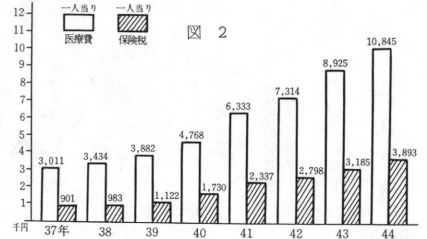


図3 舟形町国民健康保険加入状況 45.4.1現在

町総人口		国保加入率	
世帯数	人口	世帯%	人口%
1,764	8,611	1,245	5,713
		70.6	66.3
国保加入率		国保加入率	
世帯数	人口	世帯%	人口%
1,233	483	176,000	702,443
		61.3	57.1

健康でありたいと誰もが望むことですが、不幸にして病気になった時は、出来るだけ早く内に治療することが大事です。早いうちに治すことが大事です。早いうちに治すことが大事です。早いうちに治すことが大事です。

健康でありたいと誰もが望むことですが、不幸にして病気になった時は、出来るだけ早く内に治療することが大事です。早いうちに治すことが大事です。早いうちに治すことが大事です。

- 二月二十四日 堀内小学校建校委員会(役員)十時より
- 二月二十六日 米生産調整協議会(新庄町村会)十時より
- 三月三日 市町村職員共済組合会議(山形自治会)十時
- 三月五日 町職員採用第二次試験(役場に作文、面接)
- 三月六日 町職員会議
- 三月七日 町長会議
- 三月八日 町議会(全員協議会)
- 三月十日 中卒の就職生壮行会(役員)十時
- 三月十三日 米生産調整打合せ会(役員)九時半
- 三月十五日 平沢踏切懇談会
- 三月十六日 統計調査員研修会(副見)
- 三月十八日 町立中学校卒業式
- 三月十九日 富長児童館卒園式
- 三月二十日 富長児童園卒園式
- 三月二十二日 町立小学校卒業式
- 三月二十四日 舟形保育園卒園式
- 三月二十五日 舟形地区企業者特別委員会(役員)九時
- 三月二十六日 水産特別委員会
- 三月二十八日 定例町議会
- 三月二十九日 富長主要地方道昇格促進大会
- 三月三十日 職員共済組合行政委員会(山形自治会)十時

未知の世界に挑む

中卒就職生五十二名

すっかり春めいた三月十日、舟形町役場を会場にこの三月中学校を卒業し、県外や県内に就職したり、自家の後継者として町に就職した五十二名の壮行会がなごやかに催されました。

壮行会には、各中学校の校長先生や就職指導の先生方の列席のもと、国歌「君が代」斉唱で開会カラフルなミニスカートに身をつつんだ舟形第四の鍛冶美登利ちゃん(六才)から生徒代表の佐藤義昭君(舟形中学校)へ花束の贈呈、教育長をはじめ町長、副議長より激励のことばのあと、町長か



長の間、今日まで私達に教えるはじめ教育長さん、教育委員の方、先生方、そして教育関係の皆さんほんとうに有難うございまして(中略)

思い起しますと、春まで浅い四月、今日から学校に入るのだ、とうれしくうれしく、残雪から出た黒い道路を、入学式に急いだ日からの小学校六年生の生活、そして、男の先生が多く目につく体育館で身体が大きいくましく言葉でつかう生徒会長に歓迎の言葉でむかえられてからの中学生生活の一コマ一コマが、はつきり頭に浮びました。幸せな学校生活であったとつくづく考えておりました。形町は実に進歩的なところだ、学校教育費が町予算の大半な割合をしめている。ほかの市町村



長い間、今日まで私達に教えるはじめ教育長さん、教育委員の方、先生方、そして教育関係の皆さんほんとうに有難うございまして(中略)

思い起しますと、春まで浅い四月、今日から学校に入るのだ、とうれしくうれしく、残雪から出た黒い道路を、入学式に急いだ日からの小学校六年生の生活、そして、男の先生が多く目につく体育館で身体が大きいくましく言葉でつかう生徒会長に歓迎の言葉でむかえられてからの中学生生活の一コマ一コマが、はつきり頭に浮びました。幸せな学校生活であったとつくづく考えておりました。形町は実に進歩的なところだ、学校教育費が町予算の大半な割合をしめている。ほかの市町村

ではまねの出来ないことだと、話しているのを聞き、ほんとうに郷土のなかに顔を合わせることが出来なくなりますが、機会を伺って互いに近況を知らせよう。そして互いにお互いお祝いしあうところだ。

私は郷土に頑張ります。中学校教育は、一応完成教育といわれてはいますが、しかしほんとうの勉強はおそれたことに基づいて、未知の世界にくだります。そして現在

学校別内訳

舟形中学校	堀内中学校	内校
19人	5人	28人
9	0	14
6	3	7
4	2	7
13	2	10

傍聴したり、ひとりひとりによる自己紹介や男女一同に会してのフットダンス、花笠踊りなどに雰囲気も和やかなのうち、代表の石山君子さん(舟中)の謝辞を代表して閉会となりました。

それぞれ自分のめざす進路に進んで、立派な社会人として成長することを願ってやみません。



くすりの有効期限

くすりだてて生きもので期限というものは、水くすりは、ひどく変質しやすいので、古くなる絶対にはやめなさい。

散薬でも、しけて固まっていたらもう使えません。もちろんカビくすりも使えません。もちろんイケアメン、抗生物質には、ちゃんと有効期限が印刷されていますから、期限を過ぎていたら使わないでください。乳酸菌製剤のように、文字どおり生きている細菌をふくんでいる薬は、古くなったら菌が死に絶えて無効になってしまいます。またビタミン剤は、日光に当たると多量に分解されて、効果は減ります。

くすりの有効期限

くすりだてて生きもので期限というものは、水くすりは、ひどく変質しやすいので、古くなる絶対にはやめなさい。

散薬でも、しけて固まっていたらもう使えません。もちろんカビくすりも使えません。もちろんイケアメン、抗生物質には、ちゃんと有効期限が印刷されていますから、期限を過ぎていたら使わないでください。乳酸菌製剤のように、文字どおり生きている細菌をふくんでいる薬は、古くなったら菌が死に絶えて無効になってしまいます。またビタミン剤は、日光に当たると多量に分解されて、効果は減ります。

すっきりした気持ちで 明日の政治を築く一票

この四月中に行なわれます県議会議員選挙と町議会議員選挙を前に、義理人情にとらわれず、明るく正しく選挙を押し進めようとするこのほど、推進協議会が開催されました。

昨年くれの県知事選挙と並んで県政のあり方を問う県議選、そしてもう一つも身近かな町議会議員選挙は日を追うごとにその激しさを増すことでしょう。そこで推進協議会では、白バラ会と合同して明るく正しい選挙を呼びかけようと数多くの事業が組まれました。選挙によって人間関係をまっすぐしたり、選挙違反者を出すことは正に愚の骨頂です。一人推進協議会や白バラ会員のみなならず、選挙人の自由に表明する意思によって公明かつ正大に投票されるようにしたいものです。あなたの一票が、郷土の未来をひらくカギになるのです。

よく見、よく聞き、よく考えて投票しましょう。

四月の選挙ばかりでなく、常に明るく正しい選挙を推進しようとする

この四月中に行なわれます県議会議員選挙と町議会議員選挙を前に、義理人情にとらわれず、明るく正しく選挙を押し進めようとするこのほど、推進協議会が開催されました。

昨年くれの県知事選挙と並んで県政のあり方を問う県議選、そしてもう一つも身近かな町議会議員選挙は日を追うごとにその激しさを増すことでしょう。そこで推進協議会では、白バラ会と合同して明るく正しい選挙を呼びかけようと数多くの事業が組まれました。選挙によって人間関係をまっすぐしたり、選挙違反者を出すことは正に愚の骨頂です。一人推進協議会や白バラ会員のみなならず、選挙人の自由に表明する意思によって公明かつ正大に投票されるようにしたいものです。あなたの一票が、郷土の未来をひらくカギになるのです。

よく見、よく聞き、よく考えて投票しましょう。

四月の選挙ばかりでなく、常に明るく正しい選挙を推進しようとする

次の方が委員に委嘱されました。

会長 植松 勝美(長 沢)
副会長 渡部喜三郎(富 田)
高橋 久子(長 沢)
伊藤 政春(野 形)
梅津 孝顕(舟 形)
大場 テル(〃)
沼沢ノリエ(〃)
高橋 昇(沖の原)
信夫 達郎(長者原)
溝口 仁(〃)
加々美こう(富 田)
森 政秀(洲 崎)
矢作 幸夫(堀 内)
加藤 孝(〃)

4月11日 県議会議員選挙

「美しい山河と永い伝統の私たちの町を選挙の汚染から守ろう」

皆さまと共に歩み、皆さまと共に明るく住みよい豊かな町づくりを願っております。

政治はあなたが主役です

舟形町選挙管理委員会
舟形町選挙推進協議会



生かして戴きたい 冬期生活講座

はげしく移り変わる時代に黙ってはいられないイラだちを覚えるこの頃だけに少しのヒマを見たいのはいろいろな知識や技術を吸収しなくてはならないものがあると思います。

より良い家庭婦人、母親となるための教養を身につけるために、町主催のもとに六年前より冬期間を利用して生活講座を開催してきました。

ことしも去る三月十三日から十五日までの三日間、生活講座を開催しましたが、初日の十三日は生活の文化化にともない日常の生活に電器製品が多く使用されるようになり、簡単な修理などを東北電力新庄営業所の係官から親切に指導をうけました。

十四日、十五日の二日間は新庄から小林和子先生を迎え、受講者それぞれの希望により、毛糸のカーギ編みや、今流行のフラッパー編みなどごやなか中に一生懸命受講していただきました。若妻や、ご婦人の方など五十余名が参加し、二日間で自分のポリシーや、可愛い子供用のポーシを作りあげる人、物箆をいっとりどりにきいて作る物があるなど懸命に習得している様子がみうけられました。

この三日間を反省してみますと

初日の電気の講座は二十五名ほどの出席しなく、二日目、三日目の毛糸編み、フラッパー編みには会場あふるほどの参加者で、婦人の要求しているものは何かを再認識させられました。

次回生活講座をより良い充実したものにしたしたいと思いますので、どうぞ内容などについてお気づきの点や、要望などがありましたら係まで一報くださいますようお願いいたします。

戸籍の窓口

(出生)

町内名	父の名	続柄	子の名
富田	鈴木有司	長男	里淳一
富田	小国正次	二女	富士子
舟形二	植沢英也	長女	美
舟形二	大場輝美	長女	宗
舟形二	庄司力	長女	小夜
舟形二	森英弥	長女	由美
舟形二	阿部健一	長女	明
舟形二	川村桂一	長女	美
舟形二	伊藤信行	長女	輝
舟形二	有川綾夫	長女	美
洲崎	伊藤	長女	洋
洲崎	三	長女	美
町内名	氏名	煤酌人	
町内名	鈴木 勝	長者原	
町内名	伊藤 勝義	内山二	
町内名	伊藤 春雄	内山二	
町内名	伊藤 春義	野尻	
町内名	伊藤 春子	野尻	
町内名	伊藤 了子	伊藤伝之助	
町内名	渡辺勝男	妻	死亡者
町内名	豊岡久一	妻	タカノ
町内名	折原 義父	妻	新久松
町内名	折原 義父	妻	善五郎
町内名	高橋キエ	妻	吉